

第12回福島県「県民健康管理調査」検討委員会 次第

日 時：平成25年8月20日(火)13:30～16:30

場 所：グランパークホテルエクセル福島恵比寿
2F さくら

1 開会

2 議事

(1) 基本調査について

(2) 詳細調査について

甲状腺検査

健康診査

こころの健康度・生活習慣に関する調査

妊産婦に関する調査

(3) その他

3 閉会

平成25年7月26日現在

「県民健康管理調査」検討委員会委員 名簿

50音順、敬称略

	氏 名	所 属
1	アカシ マコト 明石 真言	独立行政法人 放射線医学総合研究所 理事
2	イサカ アキラ 井坂 晶	双葉郡医師会 顧問（前会長）
3	イナバ トシヤ 稲葉 俊哉	国立大学法人 広島大学 原爆放射線医科学研究所長・教授
4	カサガ フミコ 春日 文子	日本学術会議 副会長
5	コダマ カズヒ 兎玉 和紀	公益財団法人 放射線影響研究所 主席研究員
6	シミス カズオ 清水 一雄	学校法人 日本医科大学 内分泌・心臓血管・呼吸器外科部門主任教授・内分泌外科部長
7	シミス シュウジ 清水 修二	国立大学法人 福島大学 人文社会学群経済経営学類 教授
8	タムラ ノボル 高村 昇	国立大学法人 長崎大学 原爆後障害医療研究所 国際保健医療福祉学研究分野 教授
9	ツガネ シウイチロウ 津金 昌一郎	独立行政法人 国立がん研究センター がん予防・検診研究センター長
10	ツカハラ タロウ 塚原 太郎	環境省 環境保健部長
11	トナミ シンジ 床次 眞司	国立大学法人 弘前大学 被ばく医療総合研究所 放射線物理学部門 教授
12	ナルイ カネエ 成井 香苗	福島県臨床心理士会 東日本大震災対策プロジェクト代表
13	ホシ ホクト 星 北斗	社団法人 福島県医師会 常任理事
14	マエハラ カズヒロ 前原 和平	社団法人 福島県病院協会 会長
15	ムロツキ ジュン 室月 淳	地方独立行政法人 宮城県立こども病院産科部長 （国立大学法人 東北大学大学院医学系研究科先進発達医学講座胎児医学分野教授）

任期：平成25年5月24日～平成27年5月23日

第12回福島県「県民健康管理調査」検討委員会 出席者名簿

平成25年8月20日
50音順、敬称略

委員

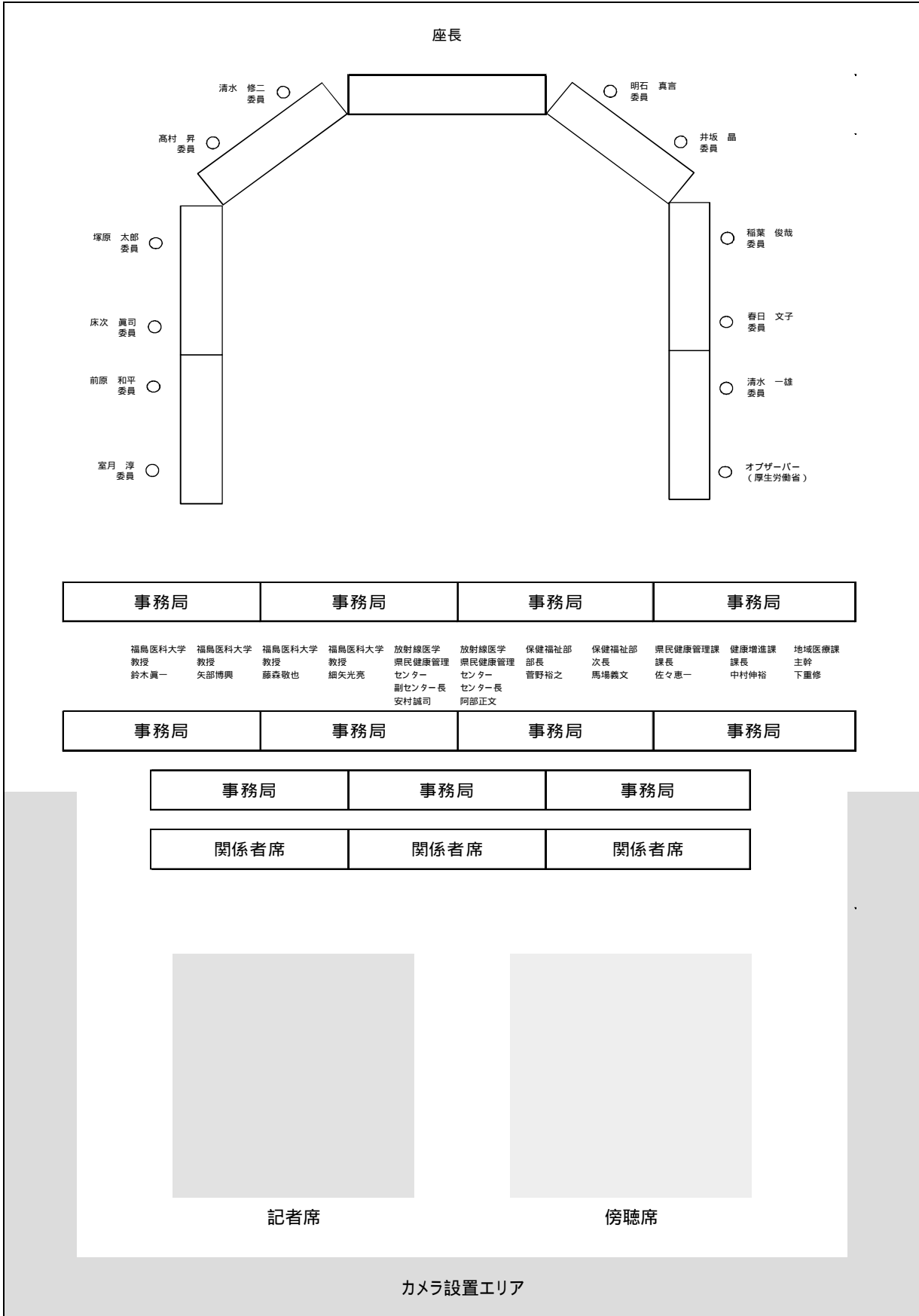
氏名	所属	出欠
明石 真言	独立行政法人 放射線医学総合研究所 理事	出席
井坂 晶	双葉郡医師会 顧問（前会長）	出席
稲葉 俊哉	国立大学法人 広島大学 原爆放射線医科学研究所長・教授	出席
春日 文子	日本学術会議 副会長 （国立医薬品食品衛生研究所安全情報部長）	出席
児玉 和紀	公益財団法人 放射線影響研究所 主席研究員	欠席
清水 一雄	学校法人 日本医科大学 内分泌・心臓血管・呼吸器外科統括責任者 内分泌外科学大学院教授 （日本甲状腺外科学会理事長）	出席
清水 修二	国立大学法人 福島大学 人文社会学群経済経営学類 教授	出席
高村 昇	国立大学法人 長崎大学 原爆後障害医療研究所 国際保健医療福祉学研究分野 教授	出席
塚原 太郎	環境省 環境保健部長	出席
津金 昌一郎	独立行政法人 国立がん研究センター がん予防・検診研究センター長	欠席
床次 眞司	国立大学法人 弘前大学 被ばく医療総合研究所 放射線物理学部門 教授	出席
成井 香苗	福島県臨床心理士会 東日本大震災対策プロジェクト代表	欠席
星 北斗	社団法人 福島県医師会 常任理事	出席
前原 和平	社団法人 福島県病院協会 会長	出席
室月 淳	地方独立行政法人 宮城県立こども病院産科部長 （国立大学法人 東北大学大学院医学系研究科先進発達医学講座胎児医学分野教授）	出席

オブザーバー

氏 名	所 属
山口 高志	厚生労働省 厚生科学課 健康危機管理対策室長

第12回福島県「県民健康管理調査」検討委員会 座席表

会場：グランパークホテルエクセル福島恵比寿
 開催時刻：平成25年8月20日(火) 13:30～16:30



県民健康管理調査「基本調査」の実施状況について

1 問診票の回答状況及び線量推計作業状況

(1) 問診票の回答状況

平成25年7月31日現在、全県ベースでは対象者2,056,994人のうち、483,088人から回答が寄せられ、回答率は23.5%となっている。

先行調査地区（川俣町山木屋地区、浪江町、飯館村）では、回答率が半数を超える58.3%に達しているのに対し、先行地区を除く全県民調査においては、23.0%に留まっている。相双地区では42%に達している一方、会津・南会津地区においては13～15%台であるなど、地域による偏りがみられる。（表1）

(2) 線量推計作業・結果通知

回答された問診票の行動記録をデジタルデータ化し、（独）放射線医学総合研究所が開発した評価システムを用いて外部被ばく積算実効線量を推計しているが、回答数483,088件のうち92.1%にあたる445,015件の推計作業が完了しており、うち420,392件が結果通知済みとなっている。（表1）

調査区分		調査対象者数 a	回答数 b	回答率 c=b/a	線量推計済数 d	推計率 e=d/b	結果通知済数 f	通知率 g=f/b
先行調査	川俣町(山木屋) 浪江町, 飯館村	29,044	16,936	58.3%	16,339	96.5%	16,166	95.5%
全県民調査 (先行地区除く)	県北	504,291	132,998	26.4%	126,502	95.1%	120,489	90.6%
	県中	560,116	116,444	20.8%	107,760	92.5%	101,697	87.3%
	県南	152,776	26,910	17.6%	24,588	91.4%	23,484	87.3%
	会津	267,696	40,411	15.1%	36,127	89.4%	34,449	85.2%
	南会津	30,831	4,140	13.4%	3,645	88.0%	3,587	86.6%
	相双	168,409	70,928	42.1%	63,164	89.1%	58,421	82.4%
	いわき	343,831	74,321	21.6%	66,890	90.0%	62,099	83.6%
計	2,027,950	466,152	23.0%	428,676	92.0%	404,226	86.7%	
合計	2,056,994	483,088	23.5%	445,015	92.1%	420,392	87.0%	

※市町村別の状況は、別添資料1のとおり。

(3) 一時滞在者等からの問診票提出状況等

震災当時県内に滞在されていた方や住民票を置かずに居住されていた方に対し、希望により問診票を送付しているが、これまで2,064件の回答が寄せられ、1,593件、77.2%の推計が完了し、順次、通知作業を行っている。

(表2)

発送数 a	回答数 b	回答率 c=b/a	線量推計済数 d	推計率 e=d/b	結果通知済数 f	通知率 g=f/b
3,789	2,064	54.5%	1,701	82.4%	1,593	77.2%

(4) 外部被ばく線量推計値の一部誤算出

今般、外部被ばく積算実効線量の推計値の一部に算出の誤りがあったことが判明し、その件数は16,118件であった。

推計に用いる「線量率マップ」の登録に使用したプログラムに誤りがあったことが原因であり、当該プログラムは、既に修正し、現在は適正な推計値を得ていることを確認した。

誤算出が認められた方々に対しては、平成25年7月16日付けで、再計算した適正な外部被ばく線量をお詫びとともに送付した。

2 実効線量推計結果の状況

累計445,015人の推計を行い、そのうち放射線業務従事経験者を除く435,788人の推計結果は、県北・県中地区では90%以上の方が2mSv未満、県南地区では約91%の方が、会津・南会津地区では99%以上の方が1mSv未満となり、相双地区は約78%の方が、いわき地区でも99%以上の方が1mSv未満となっている。(表3)

表3

実効線量 (mSv)	全データ	放射線業務従事経験者を除く		「放射線業務従事経験者を除く」の地域別内訳(%は地域ごとの線量割合)							相 双 (注2)	い わ き					
		放射線業務従事経験者を除く		県 北 (注1)		県 中		県 南		会 津			南 会 津				
		人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数			割合	人数	割合		
～1未満	292,998	287,103	65.9%	39,955	31.8%	62,993	59.1%	22,076	90.8%	35,531	99.4%	3,591	99.4%	57,898	78.0%	65,059	99.2%
～2未満	128,471	126,184	29.0%	73,390	58.4%	37,510	35.2%	2,238	9.2%	198	0.6%	23	0.6%	12,325	16.6%	500	0.8%
～3未満	19,898	19,541	4.5%	11,861	9.4%	5,784	5.4%	12	0.0%	8	0.0%	0	—	1,857	2.5%	19	0.0%
～4未満	1,444	1,374	0.3%	418	0.3%	278	0.3%	0	—	1	0.0%	0	—	674	0.9%	3	0.0%
～5未満	599	561	0.1%	41	0.0%	5	0.0%	0	—	0	—	0	—	514	0.7%	1	0.0%
～6未満	465	413	0.1%	22	0.0%	2	0.0%	0	—	0	—	0	—	389	0.5%	0	—
～7未満	272	241	0.1%	8	0.0%	0	—	0	—	0	—	0	—	233	0.3%	0	—
～8未満	158	123	0.0%	1	0.0%	0	—	0	—	0	—	0	—	122	0.2%	0	—
～9未満	122	82	0.0%	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	82	0.1%	0	—
～10未満	73	43	0.0%	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	43	0.1%	0	—
～11未満	74	45	0.0%	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	45	0.1%	0	—
～12未満	50	31	0.0%	1	0.0%	0	—	0	—	0	—	0	—	30	0.0%	0	—
～13未満	37	14	0.0%	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	14	0.0%	0	—
～14未満	33	11	0.0%	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	11	0.0%	0	—
～15未満	32	11	0.0%	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	11	0.0%	0	—
15以上～	289	11	0.0%	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	11	0.0%	0	—
計	445,015	435,788	100.0%	125,697	100%	106,572	100%	24,326	100%	35,738	100%	3,614	100%	74,259	100%	65,582	100%
最高値	66mSv	25mSv	—	11mSv	—	5.9mSv	—	2.6mSv	—	3.6mSv	—	1.6mSv	—	25mSv	—	4.8mSv	—

(注1) 先行地区(川俣町山木屋地区)を含む。

(注2) 先行地区(浪江町、飯館村)を含む。

※割合(%)は線量別に端数処理を行っているため、合計が100%にならない場合がある

※線量別分布状況、年齢別・男女別内訳は、別添資料2、3のとおり。市町村内訳は、別添資料4のとおり。

3 実効線量推計結果の評価

実効線量の推計結果に関しては、これまでと同様の傾向にあると言える。

これまでの疫学調査により100mSv以下での明らかな健康への影響は確認されていない¹⁾ことから、4ヶ月間の積算実効線量推計値ではあるが、「放射線による健康影響があるとは考えにくい」と評価される。

参考文献

- 1) 放射線の線源と影響 原子放射線の影響に関する国連科学委員会 UNSCEAR2008年報告書 [日本語版] 第2巻 独立行政法人放射線医学総合研究所

4 回答率の向上に向けて

各種機会を捉えて基本調査の趣旨（今後の健康管理の基礎資料であり、外部被ばく線量を知る唯一の機会であること、個人の行動により推計値が異なるため個々の記入が必要なこと等）の周知を図り、市町村等と連携しながら、回答率向上に向けた各種取り組みを展開している。

直近の取り組みとしては6月より、「甲状腺検査」出張説明会において、基本調査（問診票）提出の啓発や、「出前書き方説明会・相談会」の開催を呼びかけるとともに、甲状腺検査会場での「書き方支援コーナー」設置による問診票の提出促進を業務委託等で実施している。

引き続き、対面式での記入支援要望に合わせた事業展開を中心とし、回答率向上に努めていく。

＜基本調査の回答率向上に向けて実施中（予定含む）の内容一覧＞ （平成25年7月31日現在）

活動区分	活動内容	場所及び期間	回数等	備考
県民への直接アプローチ	「甲状腺検査」出張説明会での基本調査啓発	県内一円 平成25年6月4日～	42回	対象者 (幼稚園、保育所、 小・中学校の保護者) 約 2,500人
	甲状腺検査会場での「書き方支援」（業務委託等）	県中、相馬、いわき 平成25年6月20日～	21回	対象者 約 6,000人
	よろず健康相談、面接調査等実施箇所での「書き方相談コーナー」設置	飯館村の健康診断等 (福島市及び相馬市内) 平成25年5月17日～5月27日	6回	対象者 約 800人
	県民健康管理調査の詳細調査調査票等への「基本調査問診票」提出確認及び提出促進依頼を表記して案内	田村市、南相馬市、川俣町、 広野町、楢葉町、富岡町、 川内村、大熊町、双葉町、 浪江町、葛尾村、飯館村及び 伊達市の特定避難勧奨地点の 属する区域 平成25年5月～ (健康診査などの調査票等に 基本調査問診票提出の確認 ・提出促進の依頼事項を表 記・案内)	—	対象者 約 90,000人
	甲状腺検査案内通知において、検査会場での基本調査問診票の「書き方支援コーナー」設置を併せて案内	県中、相馬、いわき 平成25年5月20・21・22日	—	対象者 約 47,000人
	県内幼稚園等からの要請による出前書き方説明会・相談会の開催	県北（予定） 平成25年8月6・8・10日	3回	対象者 約 30人

5 問診票記入をより容易にするための方策（※「問診票－簡易版－」）について

避難等により居住地を移動しなかった方などに配慮した、例えば初期の2週間の1時間ごとの詳細な行動記録から、行動パターンに沿った簡単な書き方ができないかや、その他の部分も簡略記載できるところはないか、また比較的再検数が多い質問項目において、より明確な記述にできるところはないかなど検討を行い、「問診票－簡易版－」を作成した。（表4）

詳細版の項目	詳細版の内容	簡易版における変更点
表紙	・送付先住所・氏名等 ・問診票に係る説明	・既回答者への注意文の追加 → 重複回答を防止 ・行動パターンが2回以上大きく変わった方への注意文の追加 → 2回以上変わった方は詳細版で対応
表紙裏 (p.1)	・氏名、性別、生年月日、震災時住所、現住所、連絡先等を記入	・変更なし
項1 (p.2)	・震災時点での自宅、勤務先・通学先等の建築構造を記入	・変更なし
項2 (p.3-4)	・3月11日から25日までの行動について、滞在した時間を矢印で記入し、地点名を付記	・3月11日から7月11日までの行動について、2区分で記入 → 行動パターンが1回変わった方まで記入可能
項3 (p.5-6)	・3月26日から7月11日までの行動について記入 ・居住地…住所、周辺での屋外滞在時間 ・定期的な外出先①(勤務先または通学先等)…施設名、所在地、屋内・屋外滞在時間、該当曜日 ・定期的な外出先②…上記①に同じ項目	・詳細版「項3」の内容を、一問一答方式で記入 ・居住地…表紙裏と同じであれば、記載省略可能 ・勤務先または通学先等…表紙裏と同じであれば記載省略可能
項4 (p.7-8)	・項3に該当しない日があった場合、その日について滞在した時間を矢印で記入し、地点名を付記	・削除
項5 (p.8)	・避難地域に立ち入った場合、その日について滞在した時間を矢印で記入し、地点名を付記	・詳細版より簡易な内容を一問一答方式により記入
ほか		・質問頁数を10頁から5頁へ ・スクリーニングを受けたかどうかの質問を削除

また、現行の問診票（※以下、「詳細版」という。）と新たに作成した簡易版の両方について調査を行い、実際の推計にどのような影響があるのかなどについて、少人数を対象に検証を行った。

(1) 簡易版に関するアンケート結果

調査協力者143名中、89名の方からアンケートの回答をいただいた。主なアンケート項目に関する結果は、以下のとおり。

① 記入の所要時間

詳細版については平均53.5分（※中央値40分）、簡易版については平均16.5分（※中央値10分）であり、簡易版は、平均時間で詳細版と比べると、約1/3の時間で記入が可能であった。

② 書き方説明要員の支援の要否

回答率の向上に向け、各種機会を捉え、書き方支援を実施してきたところだが、詳細版については書き方支援が「必要」と回答した方が33.7%、「不要」が61.8%、一方、簡易版については「必要」が14.6%、「不要」が80.9%となり、簡易版については詳細版と比べて、書き方支援は不要、と回答した方の割合が増えた。

③ 基本調査を提出できなかった理由（※複数回答）

多く選択された項目は、

- ・時間がかかりそうで後回しにしていたから … 回答者の78.7%
- ・記憶が定かでなく記入できなかったから … 回答者の55.1%
- ・これまでの線量の結果、線量を知る
必要性があまりなさそうだから … 回答者の20.2%

であり、問診票記入を容易にすれば、より多くの県民の方が問診票を提出できる可能性がある、と考えられた。

④ 簡易版であればこれまで提出できなかった方も回答できるか

本設問に対しては、

- ・かなり（50%以上は）回答できると思う … 20.2%
- ・ある程度（約20-50%は）回答できると思う … 59.6%

となり、約8割の方が、簡易版であればある程度提出できる、と回答いただいた。

(2) 簡易版による推計結果

調査協力者143名中、91名の方について詳細版と簡易版の推計結果が比較可能であった。

ノンパラメトリック相関分析（Spearmanの相関係数）においては $r=0.973$ であり、詳細版と簡易版との間に強い相関が認められた。

また、回帰分析の結果も、十分に実用に供することができる結果であった。

なお、

- ・簡易版と詳細版とで推計結果が変わらない件数 … 53件（58.2%）
- ・ “ ” 簡易版が高くなる件数 … 26件（28.6%）
- ・ “ ” 簡易版が低くなる件数 … 12件（13.2%）

となり、簡易版と詳細版の差の幅は、 $-0.4\text{mSv} \sim +0.6\text{mSv}$ となった。

簡易版と詳細版の差については、初期の2週間の行動記録における「屋外滞在時間の差」が主な要因と考えられる。

(3) 簡易版に係る導入（案）

簡易版については、アンケートの結果から、問診票記入をより容易にすることが可能で、詳細版との比較でも、統計学的に十分な精度を持った実用的推計値として使用できると考えられる。

よって、今後、簡易版については、原則、避難等により居住地を移動しなかった方などを対象とし、希望する方には個別に送付したり、市町村等と連携し窓口等で配布する、などの対応を行いたい。

また、簡易版に係る問合せ体制も適宜整備すると同時に、避難等により居住地を移動した方など、簡易版による推計が困難な方に対しては、従前どおり、対面式での記入支援等により丁寧に対応することとしたい。

なお、外部被ばく線量の推計結果を把握することが将来の子ども達の健康を見守るための基礎である、ということについて理解を得やすいと考えられる「甲状腺検査」対象者に対しては、返信用封筒と共に簡易版を郵送する等、配布・回答方法等について判断した上で、回答を呼びかけることとしたい。

基本調査 問診票 市町村別 回答・線量推計・結果通知 状況
(先行十全県民)

H25. 7. 31 現在

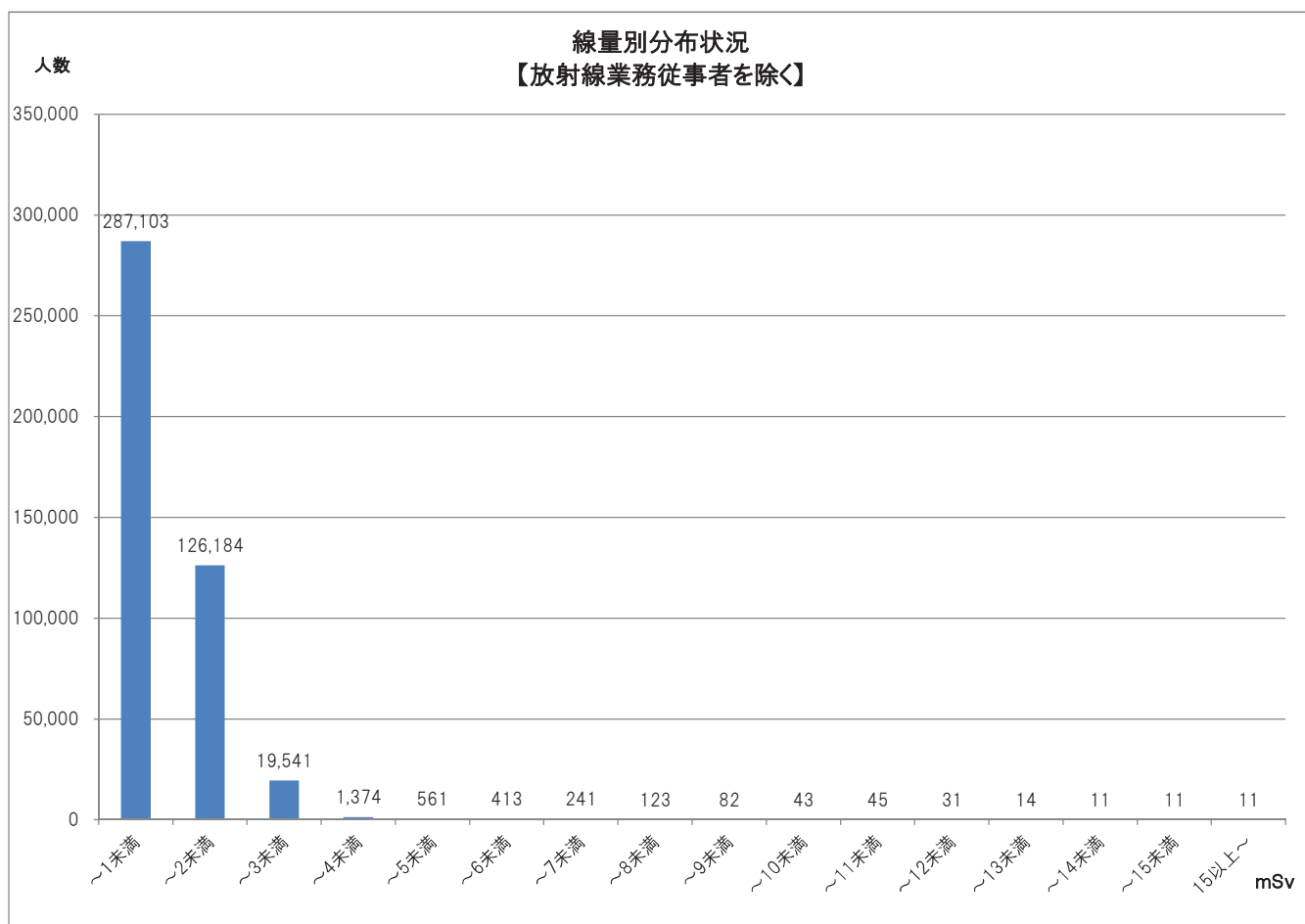
地域区分		調査対象者数 a	回答数 b	回答率 c=b/a	線量推計済数 d	推計率 e=d/b	結果通知済数 f	通知率 g=f/b	備考
北	福島市	296,421	83,073	28.0%	79,759	96.0%	76,425	92.0%	
	二本松市	60,967	14,535	23.8%	13,660	94.0%	12,854	88.4%	
	伊達市	67,854	15,864	23.4%	14,773	93.1%	13,828	87.2%	
	本宮市	31,874	7,493	23.5%	7,040	94.0%	6,528	87.1%	
	桑折町	13,293	3,560	26.8%	3,348	94.0%	3,252	91.3%	
	国見町	10,342	2,692	26.0%	2,505	93.1%	2,435	90.5%	
	川俣町	15,916	4,966	31.2%	4,661	93.9%	4,481	90.2%	
	大玉村	8,872	1,606	18.1%	1,494	93.0%	1,411	87.9%	
計	505,539	133,789	26.5%	127,240	95.1%	121,214	90.6%		
中	郡山市	341,841	74,411	21.8%	69,267	93.1%	65,413	87.9%	
	須賀川市	80,425	13,444	16.7%	12,574	93.5%	11,763	87.5%	
	田村市	41,805	10,116	24.2%	8,839	87.4%	8,396	83.0%	
	鏡石町	13,172	2,430	18.4%	2,216	91.2%	2,088	85.9%	
	天栄村	6,481	944	14.6%	798	84.5%	739	78.3%	
	石川町	17,518	3,661	20.9%	3,375	92.2%	2,993	81.8%	
	玉川村	7,385	1,277	17.3%	1,163	91.1%	1,109	86.8%	
	平田村	7,088	1,394	19.7%	1,271	91.2%	1,234	88.5%	
	浅川町	7,200	1,232	17.1%	1,143	92.8%	1,100	89.3%	
	古殿町	6,349	1,092	17.2%	1,008	92.3%	970	88.8%	
	三春町	19,086	4,289	22.5%	4,041	94.2%	3,880	90.5%	
小野町	11,766	2,154	18.3%	2,065	95.9%	2,012	93.4%		
計	560,116	116,444	20.8%	107,760	92.5%	101,697	87.3%		
南	白河市	65,542	11,711	17.9%	10,679	91.2%	10,003	85.4%	
	西郷村	20,137	4,117	20.4%	3,797	92.2%	3,660	88.9%	
	泉崎村	7,025	1,140	16.2%	1,009	88.5%	970	85.1%	
	中島村	5,316	726	13.7%	664	91.5%	641	88.3%	
	矢吹町	18,509	3,346	18.1%	3,050	91.2%	2,941	87.9%	
	棚倉町	15,416	2,306	15.0%	2,112	91.6%	2,084	90.4%	
	矢祭町	6,494	1,171	18.0%	1,072	91.5%	1,058	90.4%	
	埴町	10,125	1,728	17.1%	1,607	93.0%	1,547	89.5%	
	鮫川村	4,212	665	15.8%	598	89.9%	580	87.2%	
計	152,776	26,910	17.6%	24,588	91.4%	23,484	87.3%		
会津	会津若松市	128,052	21,091	16.5%	19,148	90.8%	18,389	87.2%	
	喜多方市	53,270	6,680	12.5%	6,025	90.2%	5,751	86.1%	
	北塩原村	3,283	415	12.6%	368	88.7%	346	83.4%	
	西会津町	7,732	1,161	15.0%	1,014	87.3%	952	82.0%	
	磐梯町	3,897	556	14.3%	497	89.4%	463	83.3%	
	猪苗代町	16,328	2,795	17.1%	2,518	90.1%	2,338	83.6%	
	会津坂下町	17,914	2,266	12.6%	1,826	80.6%	1,726	76.2%	
	湯川村	3,524	426	12.1%	370	86.9%	346	81.2%	
	柳津町	4,081	528	12.9%	466	88.3%	419	79.4%	
	三島町	2,048	315	15.4%	264	83.8%	235	74.6%	
	金山町	2,549	530	20.8%	456	86.0%	445	84.0%	
	昭和村	1,570	316	20.1%	243	76.9%	237	75.0%	
	会津美里町	23,448	3,332	14.2%	2,932	88.0%	2,802	84.1%	
計	267,696	40,411	15.1%	36,127	89.4%	34,449	85.2%		
南会津	下郷町	6,656	896	13.5%	802	89.5%	793	88.5%	
	檜枝岐村	618	97	15.7%	84	86.6%	83	85.6%	
	只見町	5,038	792	15.7%	686	86.6%	676	85.4%	
	南会津町	18,519	2,355	12.7%	2,073	88.0%	2,035	86.4%	
計	30,831	4,140	13.4%	3,645	88.0%	3,587	86.6%		
相馬	相馬市	37,511	12,282	32.7%	10,925	89.0%	10,405	84.7%	
	南相馬市	70,326	29,413	41.8%	26,323	89.5%	24,163	82.2%	
	広野町	5,141	2,168	42.2%	1,795	82.8%	1,482	68.4%	
	楢葉町	8,052	4,078	50.6%	3,414	83.7%	3,037	74.5%	
	富岡町	15,794	8,474	53.7%	7,849	92.6%	7,448	87.9%	
	川内村	3,039	1,501	49.4%	1,336	89.0%	1,255	83.6%	
	大熊町	11,500	5,886	51.2%	5,094	86.5%	4,664	79.2%	
	双葉町	7,140	3,882	54.4%	3,607	92.9%	3,403	87.7%	
	浪江町	21,249	12,765	60.1%	12,367	96.9%	12,258	96.0%	
	葛尾村	1,545	806	52.2%	645	80.0%	530	65.8%	
	新地町	8,361	2,438	29.2%	2,176	89.3%	2,034	83.4%	
飯館村	6,547	3,380	51.6%	3,234	95.7%	3,183	94.2%		
計	196,205	87,073	44.4%	78,765	90.5%	73,862	84.8%		
いわき市	343,831	74,321	21.6%	66,890	90.0%	62,099	83.6%		
計	2,056,994	483,088	23.5%	445,015	92.1%	420,392	87.0%		

※先行地区（川俣町山木屋地区、浪江町及び飯館村）を含む全県ベース

地域別・線量別推計

実効線量 (mSv)	全データ	放射線業務従 事者除く	左の内訳							放射線業務従事者除く線量別割 合(%)		
			県北	県中	県南	会津	南会津	相双	いわき			
～1未満	292,998	287,103	39,955	62,993	22,076	35,531	3,591	57,898	65,059	65.9	94.8	99.8
～2未満	128,471	126,184	73,390	37,510	2,238	198	23	12,325	500	29.0		
～3未満	19,898	19,541	11,861	5,784	12	8	0	1,857	19	4.5		
～4未満	1,444	1,374	418	278	0	1	0	674	3	0.3	4.8	
～5未満	599	561	41	5	0	0	0	514	1	0.1		
～6未満	465	413	22	2	0	0	0	389	0	0.1	0.2	
～7未満	272	241	8	0	0	0	0	233	0	0.1		
～8未満	158	123	1	0	0	0	0	122	0	0.0		
～9未満	122	82	0	0	0	0	0	82	0	0.0	0.0	
～10未満	73	43	0	0	0	0	0	43	0	0.0		
～11未満	74	45	0	0	0	0	0	45	0	0.0	0.0	
～12未満	50	31	1	0	0	0	0	30	0	0.0		
～13未満	37	14	0	0	0	0	0	14	0	0.0		
～14未満	33	11	0	0	0	0	0	11	0	0.0	0.0	
～15未満	32	11	0	0	0	0	0	11	0	0.0		
15以上～	289	11	0	0	0	0	0	11	0	0.0	0.0	0.0
計	445,015	435,788	125,697	106,572	24,326	35,738	3,614	74,259	65,582	100.0	100.0	100.0
最高値	66	25	11	5.9	2.6	3.6	1.6	25	4.8			

※割合(%)は線量別に端数処理を行っているため、合計が100%にならない場合がある



平成25年7月31日現在

年齢別・線量別 内訳【放射線業務従事者を除く】

実効線量 (mSv)	震災時年齢(歳)									計
	0～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～	
～1未満	32,209	26,955	21,183	33,129	28,150	35,554	47,034	37,440	25,449	287,103
～2未満	14,763	13,010	9,171	16,660	15,538	17,776	19,544	12,567	7,155	126,184
～3未満	3,620	2,049	1,004	2,100	2,026	2,758	3,218	1,919	847	19,541
～4未満	162	113	83	147	149	245	233	164	78	1,374
～5未満	22	53	40	43	81	106	92	76	48	561
～6未満	17	19	25	33	47	97	82	65	28	413
～7未満	4	7	12	19	30	45	58	43	23	241
～8未満	2	7	8	7	14	33	23	19	10	123
～9未満	1	6	3	8	8	18	16	10	12	82
～10未満	0	0	1	2	4	12	12	8	4	43
～11未満	1	1	1	2	9	14	6	8	3	45
～12未満	0	0	0	2	0	7	10	10	2	31
～13未満	0	0	0	0	1	6	4	2	1	14
～14未満	0	0	1	1	1	5	3	0	0	11
～15未満	0	0	0	0	0	6	4	1	0	11
15以上～	0	1	0	0	2	2	5	0	1	11
計	50,801	42,221	31,532	52,153	46,060	56,684	70,344	52,332	33,661	435,788

男女別・線量別 内訳
【放射線業務従事者を除く】

実効線量 (mSv)	男女別				計	左の線量別 割合(%)
	男性	左の線量別 割合(%)	女性	左の線量別 割合(%)		
～1未満	125,739	64.2	161,364	67.3	287,103	65.9
～2未満	57,783	29.5	68,401	28.5	126,184	29.0
～3未満	10,606	5.4	8,935	3.7	19,541	4.5
～4未満	858	0.4	516	0.2	1,374	0.3
～5未満	304	0.2	257	0.1	561	0.1
～6未満	215	0.1	198	0.1	413	0.1
～7未満	136	0.1	105	0.0	241	0.1
～8未満	70	0.0	53	0.0	123	0.0
～9未満	46	0.0	36	0.0	82	0.0
～10未満	27	0.0	16	0.0	43	0.0
～11未満	31	0.0	14	0.0	45	0.0
～12未満	17	0.0	14	0.0	31	0.0
～13未満	6	0.0	8	0.0	14	0.0
～14未満	8	0.0	3	0.0	11	0.0
～15未満	7	0.0	4	0.0	11	0.0
15以上～	9	0.0	2	0.0	11	0.0
計	195,862	100.0	239,926	100.0	435,788	100.0

※割合(%)は線量別に端数処理を行っているため、合計が100%にならない場合がある

平成25年7月31日現在

市町村別・評価線量別集計 (放射線業務従事者を除く)

市町村名	積算線量(mSv)															計	
	～1 未満	～2 未満	～3 未満	～4 未満	～5 未満	～6 未満	～7 未満	～8 未満	～9 未満	～10 未満	～11 未満	～12 未満	～13 未満	～14 未満	～15 未満		15以上
県北	福島市	24,755	46,666	7,114	126	9	5	2	0	0	0	0	0	0	0	0	78,677
	二本松市	3,257	7,627	2,564	69	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13,517
	伊達市	6,081	7,457	960	129	7	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	14,637
	本宮市	1,665	4,457	830	20	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6,973
	桑折町	797	2,470	59	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,328
	国見町	1,303	1,174	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,489
	川俣町	1,554	2,700	229	72	24	14	5	1	0	0	0	1	0	0	0	4,600
	大玉村	543	839	93	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,476
県北計	39,955	73,390	11,861	418	41	22	8	1	0	0	0	1	0	0	0	125,697	
県中	郡山市	29,333	33,367	5,495	268	5	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	68,470
	須賀川市	9,908	2,340	212	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12,464
	田村市	8,100	571	21	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8,695
	鏡石町	2,145	49	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,194
	天栄村	370	390	33	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	794
	石川町	3,318	31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,349
	玉川村	1,136	15	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,152
	平田村	1,232	29	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,261
	浅川町	1,126	12	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,139
	古殿町	988	10	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	999
	三春町	3,345	642	19	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,008
	小野町	1,992	54	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,047
	県中計	62,993	37,510	5,784	278	5	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	106,572
県南	白河市	9,759	770	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10,534
	西郷村	2,425	1,337	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,765
	泉崎村	986	17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,003
	中島村	654	6	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	661
	矢吹町	2,964	55	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,019
	棚倉町	2,063	25	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,091
	矢祭町	1,060	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,066
	塙町	1,578	17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,595
	鮫川村	587	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	592
	県南計	22,076	2,238	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24,326
	会津	会津若松市	18,813	105	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
喜多方市		5,913	37	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,951
北塩原村		363	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	365
西会津町		1,007	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,008
磐梯町		483	9	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	493
猪苗代町		2,477	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,497
会津坂下町		1,805	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,811
湯川村		365	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	368
柳津町		462	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	465
三島町		262	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	262
金山町		450	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	451
昭和村		241	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	242
会津美里町		2,890	12	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,904
会津計	35,531	198	8	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	35,738	
南会津	下郷町	797	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	799
	檜枝岐村	83	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	83
	只見町	679	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	682
	南会津町	2,032	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,050
南会津計	3,591	23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,614	
相双	相馬市	10,311	373	75	12	4	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	10,776
	南相馬市	19,291	5,664	443	84	33	3	5	4	1	0	0	1	0	0	0	25,529
	広野町	1,646	41	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1,689
	榑葉町	3,023	124	13	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,163
	富岡町	5,783	1,057	95	15	3	1	0	2	2	0	0	0	0	0	0	6,958
	川内村	936	311	16	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1,264
	大熊町	3,152	1,162	92	14	9	4	4	3	0	2	2	0	0	2	0	4,446
	双葉町	2,660	442	72	19	5	3	2	6	2	1	0	1	0	0	0	3,213
	浪江町	8,123	2,385	481	101	48	27	27	17	12	6	16	9	5	4	4	11,273
	葛尾村	474	136	17	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	631
	新地町	2,129	17	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,147
	飯館村	370	613	552	423	412	350	194	89	64	33	27	19	9	5	7	3,170
相双計	57,898	12,325	1,857	674	514	389	233	122	82	43	45	30	14	11	11	74,259	
いわき	いわき市	65,059	500	19	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	65,582
計(A)	287,103	126,184	19,541	1,374	561	413	241	123	82	43	45	31	14	11	11	435,788	
割合		65.9	29.0	4.5	0.3	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
		94.8		4.8		0.2		0.1		0.0		0.0		0.0		0.0	100.0
			99.8					0.2				0.0				0.0	100.0
一時滞在者等(B)	1,416	247	17	2	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1,684	
計(A)+(B)	288,519	126,431	19,558	1,376	562	413	241	124	82	43	45	31	14	11	11	437,472	

※割合(%)は線量別に端数処理を行っているため、合計が100%にならない場合がある

この問診票は見本です。この用紙に記入して送付いただいても、結果をお返すことはできません。

県民健康管理調査

基本調査問診票-簡易版-

★すでに基本調査問診票の詳細版か簡易版、いずれかを提出された方は、回答不要です。

見 本

平成23年(2011年)3月11日から7月11日までの間に、避難地域以外にお住いの方々に、震災や転勤、進学、引っ越しなどにより、住居地や日常行動パターンに大きな変更がありましたか？(あてはまる口に✓してください。) なお、震災日の行動パターンの変化は含めません。

いいえ

はい

1回大きく変わった

2回以上大きく変わった

} 次ページからの質問にお答えください。

→ 基本調査問診票(詳細版)をお送りしますので、そちらにご回答お願いいたします。以降の記載の必要ありません。

この問診票は、平成23年(2011年)3月11日の震災から同年7月11日までの4か月間に、いつ、どこにいたか(「行動記録」)から、初期の被ばく線量を推定するもので、今後の健康管理のための基礎資料の一つとなります。

問診票は、ご本人がご記入ください。ただし、未成年者については、保護者の同意のもと実施しますので、次ページの保護者署名欄にご署名の上、記入してください。なお、小学生以下については保護者の方が記入してください。また、高齢等によりご自分で記入できない場合には、家族の方や同居されている方がご記入下さい。

記入後は、同封の返信用封筒に入れて、郵便ポストに投函してください。

なお記載された個人情報は、健康管理に必要な場合は、お住まいの市町村の求めに応じて情報提供しますが、個人が特定される形で公開することはありません。

福 島 県
福島県立医科大学

下線部に必要事項をご記入いただき、当てはまる口に✓を記入してください。

ご記入日： 平成____年____月____日	回答者： 1 <input type="checkbox"/> 本人 2 <input type="checkbox"/> 代理（続柄____）
ふりがな ご氏名 _____	性別： 1 <input type="checkbox"/> 男 ・ 2 <input type="checkbox"/> 女
生年月日： 1 <input type="checkbox"/> 明治・2 <input type="checkbox"/> 大正 3 <input type="checkbox"/> 昭和・4 <input type="checkbox"/> 平成 ____年____月____日	
保護者署名欄（対象者が未成年者の場合は、本調査に同意の上、保護者の方のご署名をお願いします。） （保護者自署）_____	
本籍地(国籍)： 都・道 _____ 市・区 _____ 区・町 _____ 府・県 _____ 郡 _____ 村 _____	
平成23年3月11日現在の住民票の住所： 1 <input type="checkbox"/> 表紙の住所と同じ（記入省略できます） 〒 _____ - _____ 2 <input type="checkbox"/> 本籍地と同じ（記入省略できます） 都・道 _____ 市・区 _____ 区・町 _____ 府・県 _____ 郡 _____ 村 _____ アパート等名称・部屋番号 _____	
現在の住所： 1 <input type="checkbox"/> 表紙の住所と同じ（記入省略できます） 2 <input type="checkbox"/> 本籍地と同じ（記入省略できます） 〒 _____ - _____ 3 <input type="checkbox"/> 平成23年3月11日現在の住民票住所と同じ（記入省略できます） 都・道 _____ 市・区 _____ 区・町 _____ 府・県 _____ 郡 _____ 村 _____ アパート等名称・部屋番号 _____	
転居先住所：（転居の予定がある方は、住所が分かる範囲で下記に記入をお願いします。） 〒 _____ - _____ 都・道 _____ 市・区 _____ 区・町 _____ 府・県 _____ 郡 _____ 村 _____ アパート等名称・部屋番号 _____	
転居予定日：平成____年____月____日	
連絡先（記入漏れなどの確認のために、調査担当者が連絡する際に必要となります。） 電話番号：（_____） _____ - _____（_____様方） 携帯電話： _____ - _____	
現在、同居されている方がいますか。 1 <input type="checkbox"/> 一人暮らし 2 <input type="checkbox"/> 家族と同居している（夫婦二人暮らしも含む） 3 <input type="checkbox"/> 施設で生活している 4 <input type="checkbox"/> その他（_____）	

1 震災時平成 23 年（2011 年）3 月 11 日時点でのご自宅、勤務先・通学先などの建物の構造について、当てはまる項目の口に✓を記入し、_____に必要事項を記入してください。

勤務先・通学先は、一日の生活の中で、就業や学業等で最も過ごす時間が長い建物の構造について記入願います。所在地はわかる範囲で記入してください。

その他の欄には、具体的な構造をご記入ください。

屋外のお仕事を中心の場合は屋外に✓を記入してください。

ご自宅	<p>¹ <input type="checkbox"/> 一戸建て（鉄筋コンクリート造、鉄骨鉄筋コンクリート造）</p> <p>² <input type="checkbox"/> 一戸建て（その他（木造、鉄骨造、軽量鉄骨造等））</p> <p>³ <input type="checkbox"/> 集合住宅（鉄筋コンクリート造、鉄骨鉄筋コンクリート造） （_____階建の _____階）</p> <p>⁴ <input type="checkbox"/> 集合住宅（その他（木造、鉄骨造、軽量鉄骨造等）） （_____階建の _____階）</p> <p>⁵ <input type="checkbox"/> その他（_____：_____階建の _____階）</p>
勤務先 通学先 等	<p>¹ <input type="checkbox"/> 勤務先 ² <input type="checkbox"/> 通学先 ³ <input type="checkbox"/> その他（_____）</p> <p>勤務先・通学先等の所在地（わかる範囲で）</p> <p style="text-align: center;"> _____ 都・道 市・区 区・町 _____ 府・県 郡 村 _____ </p> <p>¹ <input type="checkbox"/> 鉄筋コンクリート造、鉄骨鉄筋コンクリート造 （_____階建の _____階）</p> <p>² <input type="checkbox"/> その他（木造、鉄骨造、軽量鉄骨造等）（_____階建の _____階）</p> <p>³ <input type="checkbox"/> 屋 外</p>

2 あなたは「放射線業務従事者」になったことがありますか？

¹ いいえ

² はい →具体的なお仕事を書いてください（_____）

おおよそいつ頃（ _____ 年頃）から（ _____ 年頃、現在）まで

³ わからない →具体的なお仕事を書いてください（_____）

おおよそいつ頃（ _____ 年頃）から（ _____ 年頃、現在）まで

3 平成23年(2011年)3月11日から7月11日までの間の住居地や日常行動パターンについてお伺いいたします。

期 間	滞 在 地 等
<p>平成23年 3月11日</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>___月___日</p> <p>(行動パターンが大きく変わった人は、その日の前日を記入し、変わらなかった人は7月11日と記入してください。)</p>	<p>①この期間の居住地は、2ページで記載した住所と同じですか？</p> <p><input type="checkbox"/> 同じ (<input type="checkbox"/> 表紙の住所 <input type="checkbox"/> 3月11日の住民票住所 <input type="checkbox"/> 現住所)</p> <p><input type="checkbox"/> 異なる (下記ご記入ください。)</p> <p style="text-align: center;">都・道 市・区 区・町</p> <hr/> <p style="text-align: center;">府・県 郡 村</p> <p>②居住地の近くでこの期間、平均的にみると屋外にいる時間は、 <u>1日あたりどのくらい</u>でしたか？</p> <p><input type="checkbox"/> 1時間 <input type="checkbox"/> 2時間 <input type="checkbox"/> 3時間 <input type="checkbox"/> 4時間以上 [_____] 時間</p> <p>③定期的な外出先 (勤務先や学校など) はありましたか？</p> <p><input type="checkbox"/> いいえ (次の欄にお進みください)</p> <p><input type="checkbox"/> はい (3 ページと同じであれば、外出先と住所の記入は不要)</p> <p>外出先施設名： _____</p> <p style="text-align: center;">都・道 市・区 区・町</p> <hr/> <p style="text-align: center;">府・県 郡 村</p> <p>③の外出先での滞在時間は、1日あたりどのくらいでしたか？</p> <p>屋内 [_____] 時間 屋外 [_____] 時間</p> <p>外出する曜日は？ (○で選択)：月・火・水・木・金・土・日</p> <p>④他にも、よく外出する先がありましたか？</p> <p><input type="checkbox"/> いいえ (次の欄にお進みください)</p> <p><input type="checkbox"/> はい</p> <p>外出先施設名： _____</p> <p style="text-align: center;">都・道 市・区 区・町</p> <hr/> <p style="text-align: center;">府・県 郡 村</p> <p>④の外出先での滞在時間は、1日あたりどのくらいでしたか？</p> <p>屋内 [_____] 時間 屋外 [_____] 時間</p> <p>外出する曜日は？ (○で選択)：月・火・水・木・金・土・日</p>

次の欄は行動パターンが大きく変わった後の行動記録を記入してください。

※行動パターンが上記から変化していない場合は、記入不要です。4へ進んでください。

期 間	滞 在 地 等
<p>平成23年 ___月___日</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>7月11日</p>	<p>⑤この期間の居住地は、2ページで記載した住所と同じですか？</p> <p><input type="checkbox"/> 同じ (<input type="checkbox"/> 表紙の住所 <input type="checkbox"/> 3月11日の住民票住所 <input type="checkbox"/> 現住所)</p> <p><input type="checkbox"/> 異なる (下記ご記入ください。)</p> <p style="text-align: center;">都・道 市・区 区・町</p> <hr/> <p style="text-align: center;">府・県 郡 村</p> <p>⑥居住地の近くでこの期間、平均的にみると屋外にいる時間は、 <u>1日あたりどのくらい</u>でしたか？</p> <p><input type="checkbox"/> 1時間 <input type="checkbox"/> 2時間 <input type="checkbox"/> 3時間 <input type="checkbox"/> 4時間以上 [_____] 時間</p> <p>⑦定期的な外出先 (勤務先や学校など) はありましたか？</p>

<p><input type="checkbox"/> いいえ（次の欄にお進みください） <input type="checkbox"/> はい（3 ページと同じであれば、外出先と住所の記入は不要） 外出先施設名： _____ 都・道 市・区 区・町 府・県 郡 村</p> <p>⑦の外出先での滞在時間は、1日あたりどのくらいでしたか？ 屋内 [_____] 時間 屋外 [_____] 時間 外出する曜日は？（○で選択）：月・火・水・木・金・土・日</p> <p>⑧他にも、よく外出する先がありましたか？ <input type="checkbox"/> いいえ（次の欄にお進みください） <input type="checkbox"/> はい 外出先施設名： _____ 都・道 市・区 区・町 府・県 郡 村</p> <p>⑧の外出先での滞在時間は、1日あたりどのくらいでしたか？ 屋内 [_____] 時間 屋外 [_____] 時間 外出する曜日は？（○で選択）：月・火・水・木・金・土・日</p>

4 平成 23 年(2011 年)3 月 11 日～7 月 11 日の間に、避難地域に、お仕事や一時帰宅の家族の付き添いなどで立ち入ったことがありますか？

立ち入りなし → 5へ進んでください。

立ち入りあり

①平成 23 年(2011 年)____月____日頃 住所 _____

屋外 約[_____]時間、

屋内(鉄筋コンクリート等)約[_____]時間、屋内(木造等)約[_____]時間

②平成 23 年(2011 年)____月____日頃 住所 _____

屋外 約[_____]時間、

屋内(鉄筋コンクリート等)約[_____]時間、屋内(木造等)約[_____]時間

③ ①と同じパターンで他に[_____]回、主に____月ごろ立ち入ったことあり。

②と同じパターンで他に[_____]回、主に____月ごろ立ち入ったことあり。

5 平成 23 年(2011 年)3 月 11 日から 3 月末までに、飲料水は主として何を使っていたか、に✓を記入して、[]内には期間を記入してください。

1 水道水 期間 [3 月____日から____日]

2 簡易水道または井戸水 期間 [3 月____日から____日]

3 ミネラルウォーター 期間 [3 月____日から____日]

4 その他 [_____]




6 平成 23 年(2011 年)3 月 11 日から 3 月末に、「安定ヨウ素剤」を服用しましたか。

1 いいえ

2 はい → 服用日時 [____月____日] 頃

3 わからない

7 平成23年3月11日から3月末までに、自分の畑や果樹園、家庭菜園などで作られた作物(自家栽培)や、飼育している家畜の乳(原乳)などを摂取しましたか？口に✓を記入して、摂った場合は、食物は多いものから2つ、その種類と食べた回数、原乳はその種類と量について、[]内には具体的に記入してください。

食品の種類	区 分	
自家栽培の野菜・果物	<input type="checkbox"/> 食べた  <input type="checkbox"/> 食べなかった  (次の項目へ)	①種類[]: <input type="checkbox"/> 露地 <input type="checkbox"/> ハウス <input type="checkbox"/> 不明 どのくらい食べましたか？ 小皿[]回、中皿[]回、大皿[]回、または [] 個 ②種類[]: <input type="checkbox"/> 露地 <input type="checkbox"/> ハウス <input type="checkbox"/> 不明 どのくらい食べましたか？ 小皿[]回、中皿[]回、大皿[]回、または [] 個 (小皿は直径10cm以下、中皿は10～20cm、大皿は20cm以上として、普通に盛りつけた量を目安にしてください) (注:3月中に採れた露地もの野菜・果物についての質問です。)
飼育している家畜の乳(原乳など)	<input type="checkbox"/> 飲んだ  <input type="checkbox"/> 飲まなかった	家畜の種類は？ <input type="checkbox"/> 乳牛、 <input type="checkbox"/> ヤギ、 <input type="checkbox"/> その他 () コップ1杯を200mlと考えて、合計何杯くらい飲みましたか 約[]杯 なお、一般的にスーパーなどで売っている(加工)牛乳は、原乳ではありません。

お疲れ様でした。問診票を封筒に入れて返送お願いいたします。

福島県・福島県立医科大学
 県民健康管理調査



県民健康管理調査「甲状腺検査」の実施状況について

1 一次検査実施状況（県内検査）

平成 25 年度の検査は、平成 25 年 4 月 22 日から開始しており、平成 26 年 3 月末までに、34 市町村の対象者（約 158,783 名）について検査の実施を予定している。

現在は、下記の市町村において当初の計画に沿って検査を実施中。

【甲状腺検査（一次検査）実施状況表：県内検査分】

平成25年度 実施対象市町村(現在実施中の5市町村のみ記載)

平成25年7月31日現在

	対象者数 (人) a	受診者数 (人) b	受診率 (%) b/a	年齢階層別受診者数(人) 年齢階層別内訳(%) ※1				bのうち県外 居住者数(人) c※2	県外居住者 受診率(%) c/b
				0-5歳	6-10歳	11-15歳	16-18歳		
いわき市	32,618	27,820	85.3	6,800	12,277	7,823	920	184	0.7
	61,834			39.5	77.1	44.5	8.3		
須賀川市	6,940	6,711	96.7	1,384	3,790	1,537	0	3	0.0
	14,828			20.6	56.5	22.9	0.0		
相馬市	3,642	3,633	99.8	1,071	1,519	896	147	21	0.6
	6,798			54.1	85.7	48.6	12.2		
鏡石町	1,148	1,124	97.9	234	648	242	0	2	0.2
	2,508			31.8	93.4	36.0	0.0		
新地町	645	639	99.1	135	366	136	2	0	0.0
	1,429			34.6	93.1	33.2	0.8		
H25年度 計	44,993	39,927	88.7	9,624	18,600	10,634	1,069	210	0.5
	87,397			39.1	81.5	43.4	6.9		
			45.7	24.1	46.6	26.6	2.7		

平成24年度 実施対象市町村(いわき市は久ノ浜地区のみ)

H24年度 実施分	163,264	133,787	81.9	37,114	39,759	40,358	16,556	3,151	2.4
				79.8	93.1	88.2	58.5		
H25年度 実施分	155	155	0.1	75	44	28	8	5	3.2
				0.2	0.1	0.1	0.0		
計	163,264	133,942	82.0	37,189	39,803	40,386	16,564	3,156	2.4
				80.0	93.2	88.3	58.5		
			27.8	29.7	30.2	12.4			

平成23年度 実施対象市町村(国が指定した避難区域等の13市町村)

H23年度 実施分	38,114	38,114	79.8	9,902	10,662	11,466	6,084	5,183	13.6
				78.1	84.9	84.5	67.8		
H24年度 実施分	47,766	1,079	2.3	260	280	301	160	107	9.9
				323	271	298	187		
H25年度 実施分	304	304	0.6	2.5	2.2	2.2	2.1	37	12.2
				29.9	25.1	27.6	17.3		
計	47,766	39,497	82.7	73	134	96	1	5,327	13.5
				0.6	1.1	0.7	0.0		
合計	256,023	213,366	83.3	24.0	44.1	31.6	0.3	8,693	4.1
				10,298	11,067	11,860	6,272		
			81.3	88.2	87.4	69.9			
			26.1	28.0	30.0	15.9			
			57.111	69.470	62.880	23.905			
			82.0	93.5	87.9	59.0			
			26.8	32.6	29.5	11.2			

※1 上段には受診者数を、中段には各年齢階層ごとの対象者に対する進捗率を、下段には受診者数bの階層別割合を記載。

※2 県外から県内に来て甲状腺検査を受けた県外居住者の人数。

- 小数点第一位で表示されている割合のものは、四捨五入の関係で合計が100%にならない場合がある。
- 年齢は平成 23 年 3 月 11 日時点のもの。

2 一次検査実施状況（県外検査）

平成24年11月1日から、福島県立医科大学と協定を締結した県外の検査機関においても甲状腺検査を実施している。

現在、平成24年度までに実施した市町村の対象者に県外検査のお知らせを発送しており、順次検査を実施している。市町村ごとの内訳については、以下のとおり。

【甲状腺検査（一次検査）実施状況表：県外検査分】

平成24年度 県内実施対象市町村

平成25年6月30日現在

	県内検査未 受診者数 (人) ※1 a	希望者数 (人) b	受診者数 (人) c	受診率 (%) c/b	年齢階層別受診者数(人) 年齢階層別内訳(%)			
					0-5歳	6-10歳	11-15歳	16-18歳
福島市	8,521	1,262	985	78.1	493 50.1	248 25.2	109 11.1	135 13.7
二本松市	1,883	179	133	74.3	52 39.1	41 30.8	11 8.3	29 21.8
本宮市	1,292	118	76	64.4	33 43.4	22 28.9	4 5.3	17 22.4
大玉村	326	18	16	88.9	2 12.5	5 31.3	5 31.3	4 25.0
郡山市	14,781	2,056	84	4.1	53 63.1	23 27.4	4 4.8	4 4.8
桑折町	309	37	26	70.3	9 34.6	4 15.4	0 0.0	13 50.0
国見町	236	27	25	92.6	7 28.0	3 12.0	2 8.0	13 52.0
天栄村	270	17	12	70.6	7 58.3	2 16.7	0 0.0	3 25.0
白河市	2,071	302	206	68.2	83 40.3	46 22.3	24 11.7	53 25.7
西郷村	572	90	73	81.1	24 32.9	18 24.7	10 13.7	21 28.8
泉崎村	196	17	8	47.1	0 0.0	4 50.0	0 0.0	4 50.0
三春町	439	34	0	0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
合計	30,896	4,157	1,644	39.5	763 46.4	416 25.3	169 10.3	296 18.0

平成23年度 県内実施対象市町村

平成25年6月30日現在

	県内検査未 受診者数 (人) ※1 a	希望者数 (人) b	受診者数 (人) c	受診率 (%) c/b	年齢階層別受診者数(人) 年齢階層別内訳(%)			
					0-5歳	6-10歳	11-15歳	16-18歳
川俣町	221	37	28	75.7	13 46.4	10 35.7	1 3.6	4 14.3
浪江町	678	200	167	83.5	52 31.1	49 29.3	48 28.7	18 10.8
飯舘村	166	14	13	92.9	4 30.8	5 38.5	4 30.8	0 0.0
南相馬市	2,861	920	799	86.8	316 39.5	244 30.5	170 21.3	69 8.6
伊達市	1,134	176	138	78.4	57 41.3	34 24.6	10 7.2	37 26.8
田村市	960	64	54	84.4	19 35.2	12 22.2	9 16.7	14 25.9
広野町	383	61	47	77.0	12 25.5	11 23.4	18 38.3	6 12.8
楢葉町	483	92	67	72.8	22 32.8	16 23.9	20 29.9	9 13.4
富岡町	1,234	253	213	84.2	73 34.3	54 25.4	55 25.8	31 14.6
川内村	125	26	13	50.0	3 23.1	6 46.2	3 23.1	1 7.7
大熊町	828	189	155	82.0	64 41.3	46 29.7	34 21.9	11 7.1
双葉町	477	119	102	85.7	38 37.3	22 21.6	28 27.5	14 13.7
葛尾村	85	3	3	100.0	0 0.0	1 33.3	2 66.7	0 0.0
合計	9,635	2,154	1,799	83.5	673 37.4	510 28.3	402 22.3	214 11.9

23年度及び24年度 県内実施対象市 町村合計	40,531	6,311	3,443	54.6	1,436 41.7	926 26.9	571 16.6	510 14.8
-------------------------------	--------	-------	-------	------	---------------	-------------	-------------	-------------

※1 当該検査実施市町村において検査を実施した際に、受診できなかった対象者へのお知らせ発送数。
(県外居住者を含む)

- 小数点第一位で表示されている割合のものは、四捨五入の関係で合計が100%にならない場合がある。
- 未受診者は県内・県外どちらでも受診可能。
- 年齢は平成23年3月11日時点のもの。

3 平成23年度、平成24年度及び平成25年度一次検査結果概要

平成25年6月7日検査までの結果確定分については以下のとおり。市町村別結果概要については、別紙参照。

【甲状腺検査（一次検査）判定区分別集計表】

単位 【上段】人
【下段】%

平成25年6月7日検査までの結果確定分

	7月31日 現在 受診者 (人) a	結果確定数 (人) b※1 進捗状況 b/a(%)	bの判定区分別人数(人)				bに対する結節・嚢胞の人数・割合				
			bの判定区分別割合(%)				結節(人)		嚢胞(人)		
			A		B	C	結節の割合(%)		嚢胞の割合(%)		
			A1	A2			5.1mm以上	5.0mm以下	20.1mm以上	20.0mm以下	
H25年度対象市町村計	39,927	16,633 41.7	6,799 40.9	9,721 58.4	113 0.7	0 0.0	112 0.7	77 0.5	1 0.0	9,757 58.7	
24年度対象市町村	H24年度実施分	134,748	134,748 100.0	73,730 54.7	60,073 44.6	944 0.7	1 0.0	931 0.7	680 0.5	8 0.0	60,187 44.7
	H25年度実施分	838	425 50.7	231 54.4	186 43.8	8 1.9	0 0.0	8 1.9	4 0.9	0 0.0	187 44.0
	H24年度対象市町村計	135,586	135,173 99.7	73,961 54.7	60,259 44.6	952 0.7	1 0.0	939 0.7	684 0.5	8 0.0	60,374 44.7
	23年度対象市町村	H23年度実施分	38,114	38,114 100.0	24,469 64.2	13,459 35.3	186 0.5	0 0.0	184 0.5	201 0.5	1 0.0
H24年度実施分		2,647	2,647 100.0	1,437 54.3	1,187 44.8	23 0.9	0 0.0	23 0.9	23 0.9	0 0.0	1,187 44.8
H25年度実施分		535	319 59.6	157 49.2	157 49.2	5 1.6	0 0.0	5 1.6	2 0.6	0 0.0	158 49.5
H23年度対象市町村計		41,296	41,080 99.5	26,063 63.4	14,803 36.0	214 0.5	0 0.0	212 0.5	226 0.6	1 0.0	14,727 35.8
合計		216,809	192,886 89.0	106,823 55.4	84,783 44.0	1,279 0.7	1 0.0	1,263 0.7	987 0.5	10 0.0	84,858 44.0

※1 bの結果確定数は、県内及び県外の検査機関で受診した受診者のうち結果が確定した人数。

① 判定内容の説明

- (i) A判定：(A1) 結節や嚢胞を認めなかったもの。
(A2) 5.0 mm以下の結節や20.0 mm以下の嚢胞を認めたもの。
- (ii) B判定：5.1 mm以上の結節や20.1 mm以上の嚢胞を認めたもの。
- (iii) C判定：甲状腺の状態等から判断して、直ちに二次検査を要するもの。

② 判定結果の説明

- (i) A1、A2判定は次回（平成26年度以降）の検査まで経過観察。
- (ii) B、C判定は二次検査を実施。
- (iii) A2の判定内容であっても、甲状腺の状態等から二次検査を要すると判断した場合、B判定としている。

- 小数点第一位で表示されている割合のものは、四捨五入の関係で合計が100%にならない場合がある。

4 二次検査

(1) 実施状況

一次検査により、結節等が認められた場合は、福島県立医科大学において二次検査（詳細な超音波検査、採血、採尿、必要に応じて細胞診等）を実施している。

また、平成25年6月からは、1日あたりの医師を2名から3名に増やして検査を実施している。

なお、福島県立医科大学以外にも、郡山市の星総合病院においては7月24日から、いわき市の福島労災病院においては7月26日から、それぞれ二次検査を開始している。

【甲状腺検査（二次検査）実施状況表】

平成25年度県内実施対象市町村

平成25年7月31日現在

市町村名	一次検査 受診者 (人) a ※1	二次検査 対象者 (人) b	計(人) c	二次検査受診者				二次検査終了者					二次検査 受診者数 (のべ人数)	
				0-5歳 d	6-10歳 e	11-15歳 f	16-18歳 g	計(人) h ※2	次回検診		経過観察			二次検査 受診者 数 l
				率 d/c(%)	率 e/c(%)	率 f/c(%)	率 g/c(%)		A1 i ※3	A2 j ※3	k ※4	率 l/k(%)		
25年度計	39,927	113 0.3	3 2.7	0 0.0	1 33.3	2 66.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3	

平成24年度県内実施対象市町村

市町村名	一次検査 受診者 (人) a ※1	二次検査 対象者 (人) b	計(人) c	二次検査受診者				二次検査終了者					二次検査 受診者数 (のべ人数)	
				0-5歳 d	6-10歳 e	11-15歳 f	16-18歳 g	計(人) h ※2	次回検診		経過観察			二次検査 受診者 数 l
				率 d/c(%)	率 e/c(%)	率 f/c(%)	率 g/c(%)		A1 i ※3	A2 j ※3	k ※4	率 l/k(%)		
福島市	46,805	273 0.6	242 88.6	4 1.7	27 11.2	96 39.7	115 47.5	233 85.3	2 0.9	60 25.8	171 73.4	67 39.2	581	
二本松市	8,675	53 0.6	40 75.5	0 0.0	4 10.0	22 55.0	14 35.0	38 71.7	0 0.0	5 13.2	33 86.8	18 54.5	97	
本宮市	5,154	28 0.5	22 78.6	1 4.5	2 9.1	13 59.1	6 27.3	16 57.1	0 0.0	3 18.8	13 81.3	4 30.8	46	
大玉村	1,357	7 0.5	7 100.0	0 0.0	0 0.0	4 57.1	3 42.9	5 71.4	0 0.0	1 20.0	4 80.0	2 50.0	15	
郡山市	50,997	443 0.9	182 41.1	3 1.6	56 30.8	86 47.3	37 20.3	90 20.3	0 0.0	36 40.0	54 60.0	16 29.6	289	
桑折町	1,803	12 0.7	9 75.0	1 11.1	2 22.2	3 33.3	3 33.3	9 75.0	0 0.0	2 22.2	7 77.8	2 28.6	20	
国見町	1,369	15 1.1	12 80.0	2 16.7	2 16.7	2 16.7	6 50.0	9 60.0	1 11.1	1 11.1	7 77.8	3 42.9	26	
天栄村	860	6 0.7	5 83.3	0 0.0	2 40.0	1 20.0	2 40.0	4 66.7	1 25.0	1 25.0	2 50.0	0 0.0	12	
白河市	11,012	63 0.6	46 73.0	2 4.3	10 21.7	25 54.3	9 19.6	38 60.3	1 2.6	8 21.1	29 76.3	7 24.1	125	
西郷村	3,619	30 0.8	23 76.7	1 4.3	5 21.7	9 39.1	8 34.8	18 60.0	0 0.0	6 33.3	12 66.7	1 8.3	44	
泉崎村	1,148	5 0.4	4 80.0	0 0.0	2 50.0	0 0.0	2 50.0	4 40.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	7	
三春町	2,446	15 0.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0	
いわき市(24年度分)	341	3 0.9	2 66.7	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2	
24年度計	135,586	953 0.7	594 62.3	14 2.4	112 18.9	263 44.3	205 34.5	462 48.5	5 1.1	125 27.1	332 71.9	120 36.1	1,264	

平成23年度実施対象市町村

市町村名	一次検査 受診者 (人) a ※1	二次検査 対象者 (人) b	計(人) c	二次検査受診者				二次検査終了者					二次検査 受診者数 (のべ人数)	
				0-5歳 d	6-10歳 e	11-15歳 f	16-18歳 g	計(人) h ※2	次回検診		経過観察			二次検査 受診者 数 l
				率 d/c(%)	率 e/c(%)	率 f/c(%)	率 g/c(%)		A1 i ※3	A2 j ※3	k ※4	率 l/k(%)		
川俣町	2,231	8 0.4	8 100.0	0 0.0	1 12.5	3 37.5	4 50.0	8 100.0	1 12.5	0 0.0	7 87.5	6 85.7	24	
浪江町	3,207	25 0.8	20 80.0	1 5.0	3 15.0	6 30.0	10 50.0	20 80.0	1 5.0	3 15.0	16 80.0	10 62.5	51	
飯舘村	940	6 0.6	6 100.0	0 0.0	2 33.3	1 16.7	3 50.0	5 83.3	1 20.0	2 40.0	2 40.0	2 100.0	13	
南相馬市	10,581	52 0.5	45 86.5	6 13.3	3 6.7	15 33.3	21 46.7	44 84.6	4 9.1	4 9.1	36 81.8	21 58.3	105	
伊達市	10,621	50 0.5	44 88.0	0 0.0	3 6.8	16 36.4	25 56.8	42 84.0	4 9.5	8 19.0	30 71.4	23 76.7	117	
田村市	6,363	33 0.5	24 72.7	1 4.2	3 12.5	13 54.2	7 29.2	21 63.6	0 0.0	2 9.5	19 90.5	9 47.4	59	
広野町	796	4 0.5	2 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	1 100.0	3	
楢葉町	1,088	5 0.5	4 80.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	3 75.0	3 60.0	0 0.0	1 33.3	2 66.7	1 50.0	9	
富岡町	2,179	11 0.5	7 63.6	0 0.0	1 14.3	2 28.6	4 57.1	7 63.6	0 0.0	0 0.0	7 100.0	5 71.4	18	
川内村	267	4 1.5	4 100.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	3 75.0	4 100.0	0 0.0	1 25.0	3 75.0	1 33.3	11	
大熊町	1,906	12 0.6	7 58.3	0 0.0	0 0.0	4 57.1	3 42.9	6 50.0	0 0.0	1 16.7	5 83.3	3 60.0	15	
双葉町	903	3 0.3	2 66.7	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	1 100.0	1 100.0	3	
葛尾村	180	1 0.6	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	2	
その他	34	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
23年度計	41,296	214 0.5	174 81.3	9 5.2	19 10.9	61 35.1	85 48.9	163 76.2	11 6.7	23 14.1	129 79.1	83 64.3	430	

平成23～25年度実施対象市町村合計

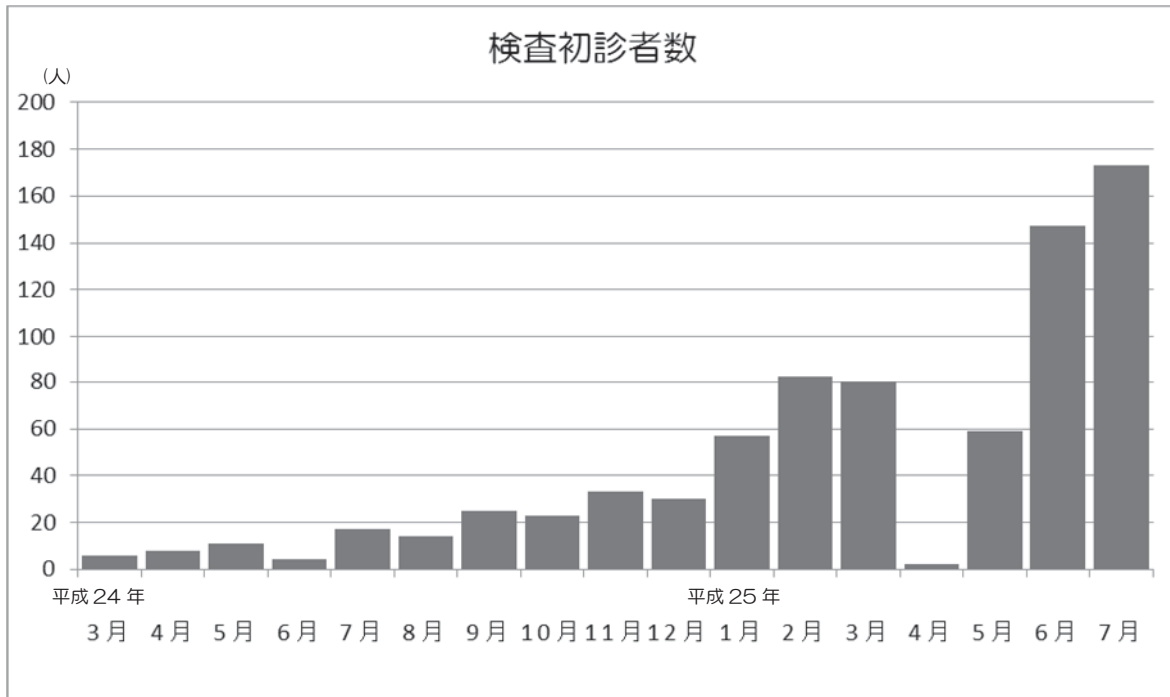
合計	216,809	1,280 0.6	771 60.2	23 3.0	132 17.1	326 42.3	290 37.6	625 48.8	16 2.6	148 23.7	461 73.8	203 44.0	1,697
----	---------	--------------	-------------	-----------	-------------	-------------	-------------	-------------	-----------	-------------	-------------	-------------	-------

- ※1 aは平成25年7月31日までの県内及び県外検査の受診者を合計した人数。
- ※2 hには血液検査、尿検査及び細胞診実施者のうち、検査結果を通知していない対象者は含まない。
- ※3 i及びjは平成26年4月以降の本格検査において検査を実施する受診対象者。
- ※4 kは通常の保険診療枠として概ね6か月後または1年後に再診する受診対象者。

- 平成25年度の二次検査受診者は、まだ検査開始早々で受診者が少ないため、市町村別での表記はしていない。
- 小数点第一位で表示されている割合のものは、四捨五入の関係で合計が100%にならない場合がある。
- 二次検査においては、血液検査や尿検査などの検査実施後、後日検査結果を通知するため、複数回来院する。

(2) 月別検査初診者数

平成24年3月から実施している二次検査の、検査初診者数の推移は次のとおり。



(3) 結果概要

① 細胞診結果

(i) 平成23年度(平成25年7月31日現在)

- ・悪性ないし悪性疑い 14例(手術10例:良性結節1例、乳頭癌9例)
- ・男性:女性 5例:9例
- ・平均年齢 17.2±2.0歳(13-20歳、震災当時15.6±2.0歳11-18歳)
- ・平均腫瘍径 14.7±6.7mm(6.0-33.0mm)

(ii) 平成24年度(平成25年7月31日現在)

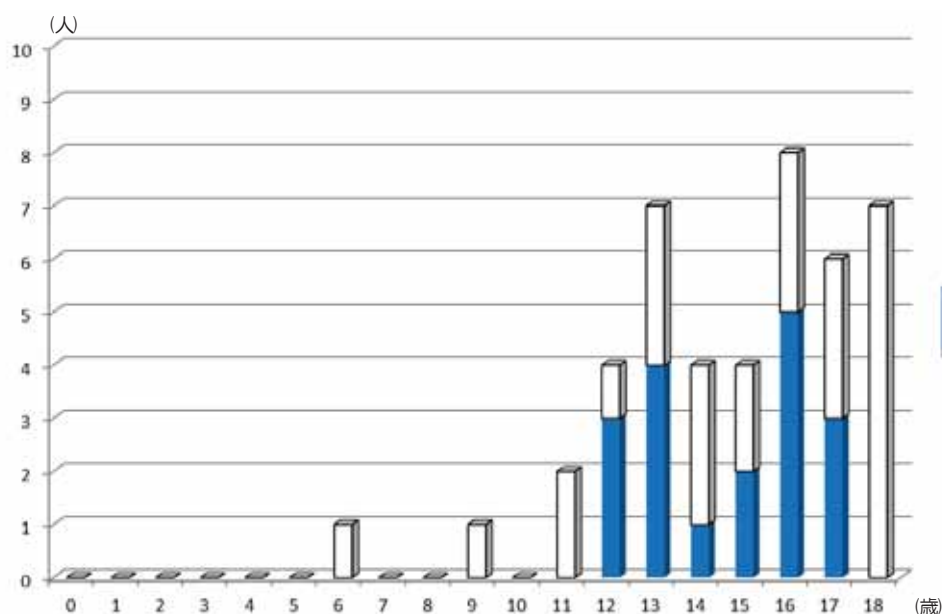
- ・悪性ないし悪性疑い 30例(手術9例:乳頭癌9例)
- ・男性:女性 13例:17例
- ・平均年齢 16.3±3.0歳(8-21歳、震災当時14.3±2.9歳6-18歳)
- ・平均腫瘍径 15.7±8.2mm(5.2-34.1mm)

平成23-24年度合計

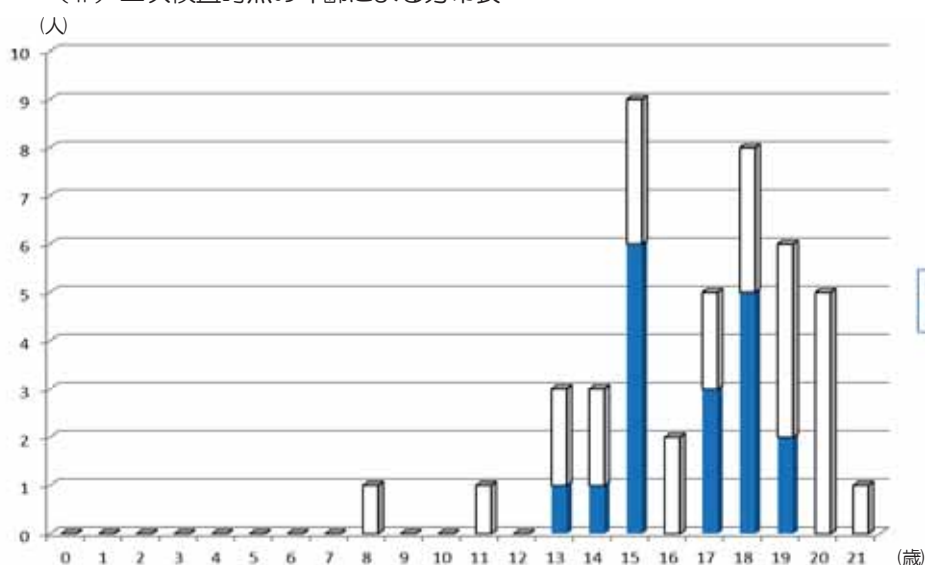
- ・悪性ないし悪性疑い 44例(手術19例:良性結節1例、乳頭癌18例)
- ・男性:女性 18例:26例
- ・平均年齢 16.6±2.7歳(8-21歳、震災当時14.7±2.7歳6-18歳)
- ・平均腫瘍径 15.4±7.6mm(5.2-34.1mm)

② 細胞診で悪性ないし悪性疑いであった44例（平成25年7月31日現在）の年齢、性分布

(i) 平成23年3月11日時点の年齢による分布表



(ii) 二次検査時点の年齢による分布表



③ 血液検査及び尿中ヨウ素（平成25年7月31日現在）

(i) 悪性ないし悪性疑い44例の血液データ

	FT4※1 (ng/dL)	FT3※2 (pg/mL)	TSH※3 (μ IU/mL)	Tg※4 (ng/mL)	TgAb※5 (IU/mL)	TPOAb※6 (IU/mL)
平均±SD	1.2±0.2	3.3±0.5	1.4±0.7	54.3±117.6		
異常値の割合(%)	0	0	2.3	38.6	27.3	15.9

(ii) 悪性ないし悪性疑いを除いた二次検査受診者726例の血液データ

	FT4 (ng/dL)	FT3 (pg/mL)	TSH (μ IU/mL)	Tg (ng/mL)	TgAb (IU/mL)	TPOAb (IU/mL)
平均±SD	1.3±0.4	3.7±1.0	2.3±19.8	29.5±64.6		
異常値の割合(%)	1.8	1.5	6.3	17.8	12.4	10.2

(iii) 尿中ヨウ素 (μ g/day)

	悪性ないし悪性疑い44例	その他726例
最小値	61	28
25%値	148	120
中央値	258	192
75%値	394	351
最大値	6,020	27,100

- ※1 FT4…ヨードの数が4つの甲状腺ホルモン。バセドウ病では高値、橋本病では低値。
- ※2 FT3…ヨードの数が3つの甲状腺ホルモン。バセドウ病では高値、橋本病では低値。
- ※3 TSH…脳の下垂体から出ているホルモンで甲状腺へ甲状腺ホルモンを出すよう命令する。橋本病では高値、バセドウ病では低値。
- ※4 Tg(サイログロブリン)…甲状腺ホルモンになる直前の物質。甲状腺内に多量に存在する。甲状腺が破壊されたり、腫瘍がTgを産生していたりする場合に高値。
- ※5 TgAb…サイログロブリンに対する自己抗体。橋本病やバセドウ病で高値。
- ※6 TPOAb…ペルオキシダーゼという酵素に対する自己抗体。橋本病やバセドウ病で高値。

④ 県内実施対象市町村別二次検査結果（平成25年7月31日現在）

平成24年度県内実施対象市町村別二次検査結果

	一次検査受診者 (人) a ※1	二次検査対象者 (人) b	二次検査受診者 (人)	二次検査率 (%) b/a	悪性ないし悪性 疑い例数(人) c	悪性ないし悪性 疑いの割合 (%) c/a
福島市	46,805	273	242	0.6	11	0.02
二本松市	8,675	53	40	0.6	4	0.05
本宮市	5,154	28	22	0.5	3	0.06
大玉村	1,357	7	7	0.5	1	0.07
郡山市	50,997	443	182	0.9	8	0.02
桑折町	1,803	12	9	0.7	0	0.00
国見町	1,369	15	12	1.1	0	0.00
天栄村	860	6	5	0.7	0	0.00
白河市	11,012	63	46	0.6	2	0.02
西郷村	3,619	30	23	0.8	1	0.03
泉崎村	1,148	5	4	0.4	0	0.00
三春町	2,446	15	0	0.6	0	0.00
いわき市	341	3	2	0.9	0	0.00
合計	135,586	953	594	0.7	30	0.02

※1 一次検査受診者は、県内及び県外検査の受診者を合計した人数。

- 早期に診察が必要と判断した方については優先的に二次検査を実施。

平成23年度県内実施対象市町村別二次検査結果

	一次検査受診者 (人) a ※1	二次検査対象者 (人) b	二次検査受診者 (人)	二次検査率 (%) b/a	悪性ないし悪性 疑い例数(人) c ※2	悪性ないし悪性 疑いの割合 (%) c/a
川俣町	2,231	8	8	0.4	2	0.09
浪江町	3,207	25	20	0.8	1	0.03
飯舘村	940	6	6	0.6	0	0.00
南相馬市	10,581	52	45	0.5	2	0.02
伊達市	10,621	50	44	0.5	2	0.02
田村市	6,363	33	24	0.5	3	0.05
広野町	796	4	2	0.5	0	0.00
楡葉町	1,088	5	4	0.5	0	0.00
富岡町	2,179	11	7	0.5	1	0.05
川内村	267	4	4	1.5	1	0.37
大熊町	1,906	12	7	0.6	1	0.05
双葉町	903	3	2	0.3	0	0.00
葛尾村	180	1	1	0.6	0	0.00
その他※3	34	0	-	-	-	-
合計	41,296	214	174	0.5	13	0.03

※1 一次検査受診者は、県内及び県外検査の受診者を合計した人数。

※2 細胞診結果において悪性疑いで手術後良性であった1例は含めない。

※3 その他は、国が指定した警戒区域等避難区域市町村以外で、学校等において甲状腺検査を受けた人数。

(別紙)

平成25年度 実施対象5市町村甲状腺検査の結果概要

平成25年7月31日現在

	受診者 (人) a	結果確定数(人) b 進捗状況 b/a (%)	判定区分別人数(人) 判定区分別割合 (%)				結節(人)		嚢胞(人)	
			A				結節の割合 (%)		嚢胞の割合 (%)	
			A1	A2	B	C	5.1mm以上	5.0mm以下	20.1mm以上	20.0mm以下
いわき市	27,820	11,984	4,693	7,212	79	0	78	50	1	7,237
		43.1	39.2	60.2	0.7	0.0	0.7	0.4	0.0	60.4
須賀川市	6,711	1,518	661	845	12	0	12	4	0	848
		22.6	43.5	55.7	0.8	0.0	0.8	0.3	0.0	55.9
相馬市	3,633	2,400	1,134	1,249	17	0	17	20	0	1,255
		66.1	47.3	52.0	0.7	0.0	0.7	0.8	0.0	52.3
鏡石町	1,124	395	169	223	3	0	3	2	0	224
		35.1	42.8	56.5	0.8	0.0	0.8	0.5	0.0	56.7
新地町	639	336	142	192	2	0	2	1	0	193
		52.6	42.3	57.1	0.6	0.0	0.6	0.3	0.0	57.4
合計	39,927	16,633	6,799	9,721	113	0	112	77	1	9,757
		41.7	40.9	58.4	0.7	0.0	0.7	0.5	0.0	58.7

平成24年度 実施対象市町村甲状腺検査の結果概要

平成25年7月31日現在

	受診者 (人) a	結果確定数(人) b	判定区分別人数(人)				結節(人)		嚢胞(人)	
			判定区分別割合(%)				結節の割合(%)		嚢胞の割合(%)	
			A		B	C	5.1mm以上	5.0mm以下	20.1mm以上	20.0mm以下
			A1	A2						
福島市	46,805	46,629	26,642	19,714	273	0	266	187	3	19,730
		99.6	57.1	42.3	0.6	0.0	0.6	0.4	0.0	42.3
二本松市	8,675	8,655	5,093	3,509	52	1	52	42	1	3,510
		99.8	58.8	40.5	0.6	0.0	0.6	0.5	0.0	40.6
本宮市	5,154	5,152	2,920	2,204	28	0	26	24	1	2,208
		100.0	56.7	42.8	0.5	0.0	0.5	0.5	0.0	42.9
大玉村	1,357	1,355	808	540	7	0	7	8	0	540
		99.9	59.6	39.9	0.5	0.0	0.5	0.6	0.0	39.9
郡山市	50,997	50,835	26,105	24,287	443	0	440	300	2	24,381
		99.7	51.4	47.8	0.9	0.0	0.9	0.6	0.0	48.0
桑折町	1,803	1,796	989	795	12	0	12	9	0	796
		99.6	55.1	44.3	0.7	0.0	0.7	0.5	0.0	44.3
国見町	1,369	1,369	726	628	15	0	14	8	1	632
		100.0	53.0	45.9	1.1	0.0	1.0	0.6	0.1	46.2
天栄村	860	853	528	319	6	0	6	3	0	323
		99.2	61.9	37.4	0.7	0.0	0.7	0.4	0.0	37.9
白河市	11,012	10,986	6,238	4,685	63	0	63	58	0	4,679
		99.8	56.8	42.6	0.6	0.0	0.6	0.5	0.0	42.6
西郷村	3,619	3,612	2,095	1,487	30	0	30	20	0	1,488
		99.8	58.0	41.2	0.8	0.0	0.8	0.6	0.0	41.2
泉崎村	1,148	1,147	519	623	5	0	5	10	0	620
		99.9	45.2	54.3	0.4	0.0	0.4	0.9	0.0	54.1
三春町	2,446	2,443	1,158	1,270	15	0	15	14	0	1,269
		99.9	47.4	52.0	0.6	0.0	0.6	0.6	0.0	51.9
いわき市	341	341	140	198	3	0	3	1	0	198
		100.0	41.1	58.1	0.9	0.0	0.9	0.3	0.0	58.1
合計	135,586	135,173	73,961	60,259	952	1	939	684	8	60,374
		99.7	54.7	44.6	0.7	0.0	0.7	0.5	0.0	44.7

平成23年度 実施対象市町村甲状腺検査の結果概要

平成25年7月31日現在

	受診者 (人) a	結果確定数(人) b	判定区分別人数(人)				結節(人)		嚢胞(人)		
			判定区分別割合(%)				結節の割合(%)		嚢胞の割合(%)		
			進捗状況 b/a (%)	A		B	C	5.1mm以上	5.0mm以下	20.1mm以上	20.0mm以下
				A1	A2						
川 俣 町	2,231	2,230	1,528	694	8	0	8	17	0	682	
		100.0	68.5	31.1	0.4	0.0	0.4	0.8	0.0	30.6	
浪 江 町	3,207	3,186	2,090	1,071	25	0	25	41	0	1,056	
		99.3	65.6	33.6	0.8	0.0	0.8	1.3	0.0	33.1	
飯 舘 村	940	940	692	242	6	0	6	15	0	231	
		100.0	73.6	25.7	0.6	0.0	0.6	1.6	0.0	24.6	
南 相 馬 市	10,581	10,513	6,678	3,783	52	0	52	86	0	3,741	
		99.4	63.5	36.0	0.5	0.0	0.5	0.8	0.0	35.6	
伊 達 市	10,621	10,608	6,754	3,804	50	0	48	30	1	3,805	
		99.9	63.7	35.9	0.5	0.0	0.5	0.3	0.0	35.9	
田 村 市	6,363	6,361	4,027	2,301	33	0	33	11	0	2,307	
		100.0	63.3	36.2	0.5	0.0	0.5	0.2	0.0	36.3	
広 野 町	796	786	496	286	4	0	4	3	0	286	
		98.7	63.1	36.4	0.5	0.0	0.5	0.4	0.0	36.4	
檜 葉 町	1,088	1,072	615	452	5	0	5	4	0	454	
		98.5	57.4	42.2	0.5	0.0	0.5	0.4	0.0	42.4	
富 岡 町	2,179	2,132	1,269	852	11	0	11	6	0	851	
		97.8	59.5	40.0	0.5	0.0	0.5	0.3	0.0	39.9	
川 内 村	267	267	149	114	4	0	4	1	0	114	
		100.0	55.8	42.7	1.5	0.0	1.5	0.4	0.0	42.7	
大 熊 町	1,906	1,879	1,090	777	12	0	12	6	0	775	
		98.6	58.0	41.4	0.6	0.0	0.6	0.3	0.0	41.2	
双 葉 町	903	892	544	345	3	0	3	3	0	344	
		98.8	61.0	38.7	0.3	0.0	0.3	0.3	0.0	38.6	
葛 尾 村	180	180	114	65	1	0	1	3	0	64	
		100.0	63.3	36.1	0.6	0.0	0.6	1.7	0.0	35.6	
その他※	34	34	17	17	0	0	0	0	0	17	
		100.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	
合計	41,296	41,080	26,063	14,803	214	0	212	226	1	14,727	
		99.5	63.4	36.0	0.5	0.0	0.5	0.6	0.0	35.8	

県民健康管理調査「健康診査」の実施状況について

1 平成24年度の実施状況

◆平成24年度の実績

(単位：人、%)

区分等		平成23年度（確報値 平成24年9月11日）			平成24年度（確報値 平成25年7月5日）			
		年齢区分		合計	年齢区分		合計	
		15歳以下	16歳以上	全年齢	15歳以下	16歳以上	全年齢	
対象者数		27,819	182,370	210,189	27,077	184,910	211,987	
受診者数 (人)	15歳以下	県内小児健診	15,002	—	15,002	9,534	—	9,534
		県外小児健診	2,949	—	2,949	2,283	—	2,283
		県内、県外での 重複受診者数	17	—	17	37	—	37
		小計 (重複受診者数を除く)	17,934	—	17,934	11,780	—	11,780
	16歳以上	県内市町村が実施 する総合健診	—	8,798	8,798	—	23,907	23,907
		県内個別健診	—	—	—	—	6,692	6,692
		県内集団健診	—	41,949	41,949	—	10,603	10,603
		県外個別健診	—	3,815	3,815	—	3,057	3,057
		その他 ※1、※2	—	2,045	2,045	—	3,206	3,206
		県内、県外での 重複受診者数	—	208	208	—	454	454
		小計 (重複受診者数を除く)	—	56,399	56,399	—	47,011	47,011
		合計 (重複受診者数を除く)	17,934	56,399	74,333	11,780	47,011	58,791
	受診率 (%)		64.5%	30.9%	35.4%	43.5%	25.4%	27.7%

※1 その他（県内で実施（市町村が都市医師会、医療機関へ委託したケース））

※2 その他（県外で実施（市町村が健診代行機関に委託したケース））

◆平成23年度の実施状況を踏まえた改善点

【県内に居住している対象者】

15歳以下の小児に関しては、平成23年度の実施期間が平成24年1月～3月の短期間であったこと、協力医療機関から冬の繁忙期以外での実施要望があったことを踏まえ、平成24年度は、平成24年7月～12月までの約6ヶ月間で実施した。

16歳以上に関しては、対象市町村が行う特定健康診査・総合健診での上乘せ健診とその後の集団健診という体制は維持した上で、県内医療機関での個別健診でも受診できるようにして、受診希望者の選択の幅を広げ、利便性の向上を図った。また、上乘せ健診も伊達市を除く12市町村（平成23年度は9町村）で実施した。

【県外に避難している対象者】

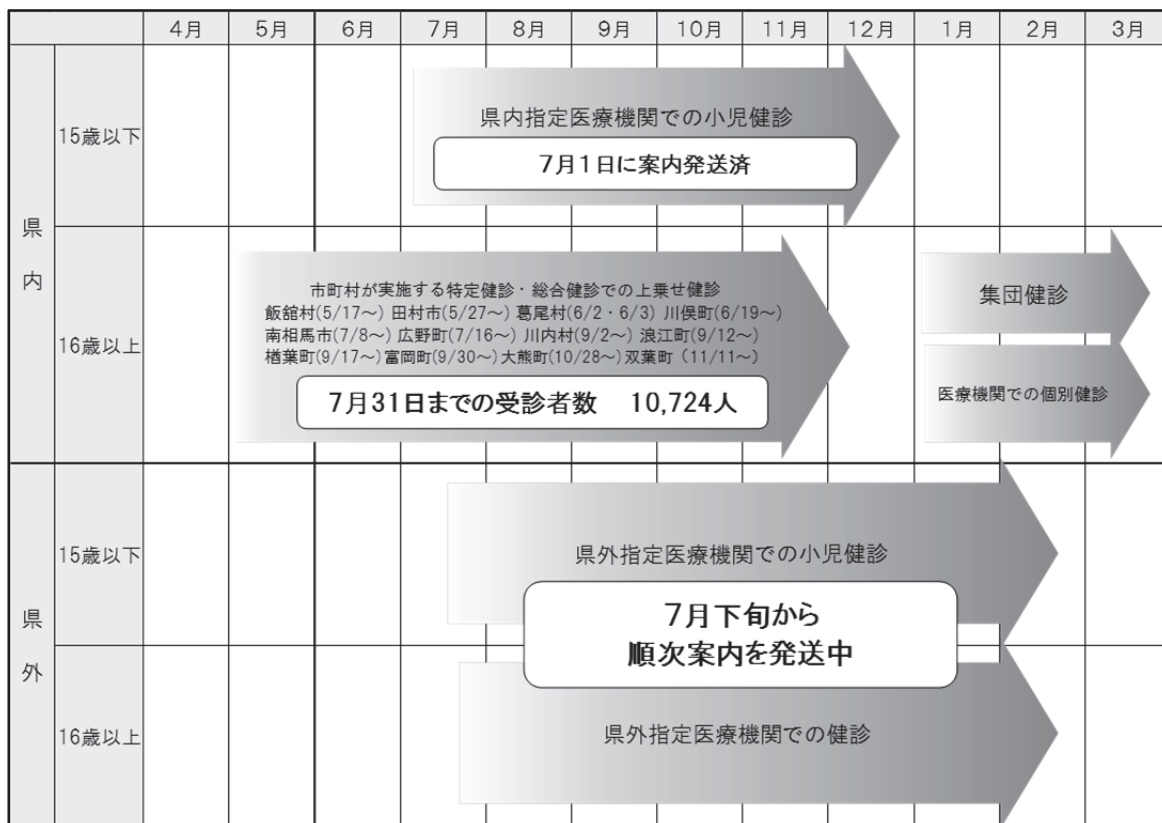
県外の医療機関での受診期間も平成23年度の実施期間が短期であったことを踏まえ、平成24年8月には受診案内を送付し、平成24年9月～平成25年2月末までの受診可能期間を確保して実施した。受診可能な医療機関も、平成23年度以上の医療機関に協力をいただいている。

◆調査の受診率

平成24年度の16歳以上の受診率は25.4%で平成23年度の30.9%と比較すると、5.5ポイント減少している。同じく、15歳以下の受診率は43.5%で平成23年度の64.5%と比較すると、21ポイント減少している。

2 平成25年度の実施状況

対象者：213,444人（15歳以下 26,474人、16歳以上 186,970人）



◆平成25年度の実施状況

【県内に居住している対象者】

15歳以下の小児に関しては、昨年度と同様に平成25年7月～12月までの約6ヶ月間で実施している。（協力医療機関数104施設。）

16歳以上に関しては、引き続き伊達市を除く12市町村において市町村が実施する特定健康診査・総合健診で追加項目を上乗せして同時に実施できるようにするとともに、集団健診や医療機関での個別健診の実施を予定している。受診者数は、途中経過であるが16歳以上が10,724人である。

【県外に避難している対象者】

各都道府県で受診可能な医療機関を充実させるとともに、昨年度よりも早期に実施できるよう7月下旬より順次案内を発送し8月から実施予定である。また、多数の対象者が避難している地域に近接した医療機関に協力いただけるように努める。

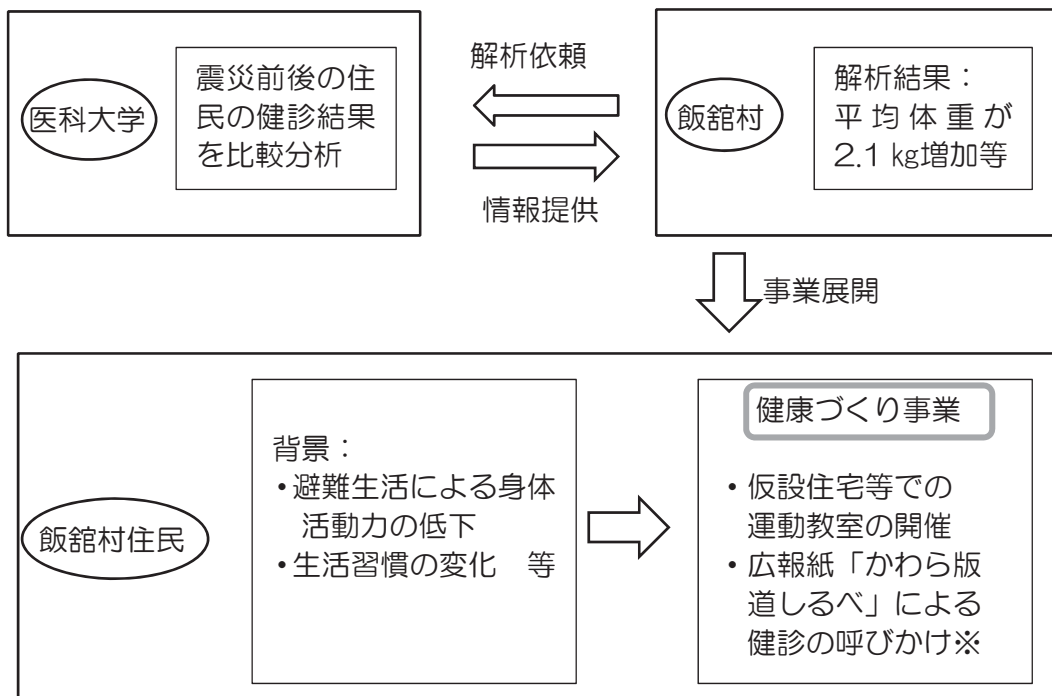
3 今年度の新たな取組み

- (1) 「小児健康診査」受診勧奨ポスターの作成
小児健康診査を実施する県内 104 の医療機関等に、掲示用のポスターを配付した。また、医療機関窓口用に受診案内のちらしを作成し、保護者の方への「小児健診」受診の呼びかけの強化を図った。
- (2) 経年データを用いた健診結果の解析
飯舘村他 12 市町村において、住民の健康管理を行うことができるようにするため、震災前後の健診結果を比較し、震災等の生活習慣病等への影響の評価・解析を行っている。(4-(2))
- (3) 受診勧奨（リマインダー）の実施
健康診査の効果的な広報を行うため、5 月に集団健診を実施した飯舘村と連携して、6 月に受診勧奨のお知らせを住民に配付した。

4 市町村との連携

- (1) 健康診査結果の対象市町村へのフィードバック
県民の皆様の健康を長期にわたり見守り、必要と考えられるケアを適切に提供するには、健診の対象となる市町村の住民の健診結果をできるだけ早く健康維持や増進に役立てていく必要がある。このため、平成 24 年度健診結果については、速やかに対象市町村に情報提供していくこととする。
また、震災前の健診結果とのデータの比較検討も、対象自治体からの要請に応じ、震災前後の健診結果の比較解析（全 13 市町村で実施）に加え、市町村が必要とする解析を行う等、個別に対応を行っていく。

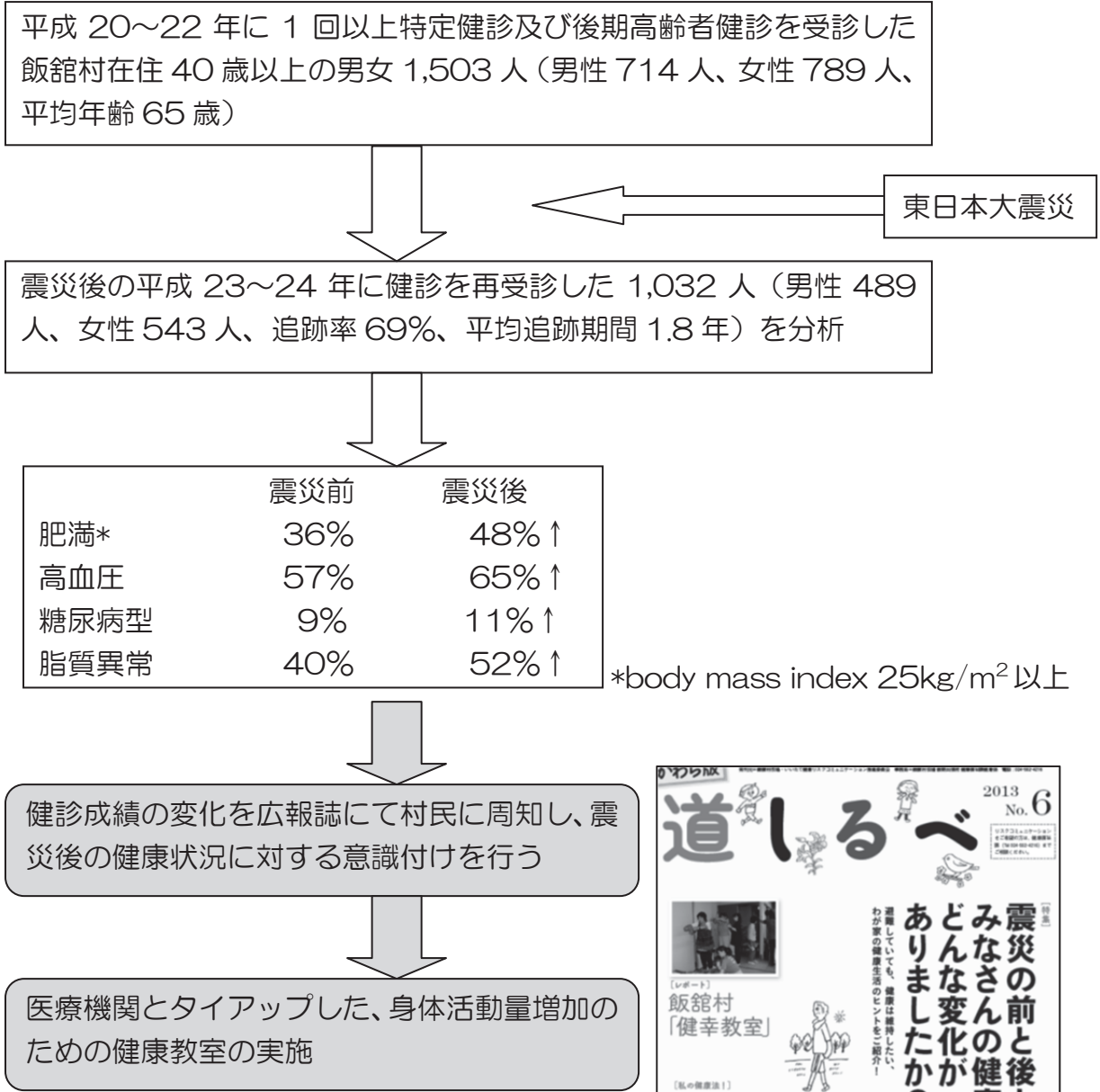
(2) 飯舘村の比較解析事例



※裏面参照

◆飯舘村における震災前後の健診結果の比較と保健事業への展開

【県民健康管理センターの健診成績分析結果を飯舘村の健康施策に生かした流れ】



平成 23・24 年度 県民健康管理調査

「健康診査」結果解析

(過去の特定健康診査・後期高齢者健康診査との比較)

平成 23・24 年度に避難区域等の市町村が実施した特定健康診査・後期高齢者健康診査において検査項目を上乗せして同時に県民健康管理調査「健康診査」を受診した方の健康診査結果を、避難区域等の市町村（田村市、南相馬市、伊達市、川俣町、広野町、楡葉町、富岡町、川内村、大熊町、葛尾村、飯舘村）において平成 20～22 年度に行われた特定健康診査及び後期高齢者健康診査の結果と比較した。

平成 23 年度は 9 町村（広野町、楡葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、飯舘村）において、これらの市町村が実施した特定健康診査・後期高齢者健康診査において検査項目を上乗せして同時に県民健康管理調査を実施した。

平成 24 年度は 12 市町村（田村市、南相馬市、川俣町、広野町、楡葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、飯舘村）において、これらの市町村が実施した特定健康診査・後期高齢者健康診査において検査項目を上乗せして同時に県民健康管理調査を実施した。

今回の比較は、国民健康保険の 40 歳以上の被保険者及び後期高齢者というほぼ同じカテゴリーに属する集団とはいえ、全く同じ母集団の比較ではないため、比較分析の結果はあくまで参考値である。

【対象者】

平成 20 年度	27,215 人	(男性 12,219 人、女性 14,996 人)
平成 21 年度	27,000 人	(男性 12,293 人、女性 14,707 人)
平成 22 年度	26,309 人	(男性 12,034 人、女性 14,275 人)
平成 23 年度	7,822 人	(男性 3,268 人、女性 4,554 人)
平成 24 年度	21,976 人	(男性 9,329 人、女性 12,647 人)

年齢は、平成 24 年度は平均 65.6 歳（男性 66.7 歳、女性 64.8 歳）、平成 23 年度は平均 64.3 歳（男性 65.6 歳、女性 63.4 歳）、平成 20～22 年度は 66.2～66.6 歳（男性 66.4～67.0 歳、女性 65.9～66.2 歳）であった。

男性の平均年齢は、平成 20～22 年度に比して平成 23 年度はやや低かったが、平成 24 年度は同等であった。女性の平均年齢は、平成 20～22 年度に比して平成 23・24 年度はやや低かった。

【結果】

1) 身長、体重

●身長

身長(cm)(男性)					
	受診者数(人)	平均年齢	平均値	170cm以上	150cm以下
H20	12,219	66.4	161.9	11.8%	3.1%
H21	12,293	66.7	162.0	12.1%	3.2%
H22	12,033	67.0	162.3	13.0%	3.0%
H23	3,267	65.6	163.6	16.8%	2.0%
H24	9,329	66.7	163.2	15.9%	2.7%

身長(cm)(女性)					
	受診者数(人)	平均年齢	平均値	160cm以上	140cm以下
H20	14,996	65.9	149.6	4.8%	6.4%
H21	14,707	66.1	149.7	5.3%	6.4%
H22	14,275	66.2	150.0	5.6%	5.8%
H23	4,554	63.4	151.5	9.6%	4.9%
H24	12,645	64.8	151.1	8.1%	4.9%

●体重

体重(kg)(男性)					
	受診者数(人)	平均年齢	平均値	70kg以上	50kg以下
H20	12,219	66.4	62.0	19.3%	9.6%
H21	12,293	66.7	62.1	19.1%	9.5%
H22	12,034	67.0	62.2	19.6%	9.2%
H23	3,267	65.6	65.7	30.4%	4.8%
H24	9,329	66.7	64.7	27.0%	6.2%

体重(kg)(女性)					
	受診者数(人)	平均年齢	平均値	65kg以上	45kg以下
H20	14,996	65.9	52.7	8.2%	17.3%
H21	14,707	66.1	52.5	7.7%	17.5%
H22	14,275	66.2	52.4	7.5%	17.8%
H23	4,554	63.4	54.5	12.4%	13.0%
H24	12,647	64.8	54.3	11.8%	14.3%

身長は、男性 170cm 以上の割合が平成 20～22 年度の 11.8～13.0%と比して平成 23 年度は 16.8%と高かった。また、平成 24 年度は 15.9%と平成 23 年度と比してやや低かったが、平成 20～22 年度に比して高かった。女性 160cm 以上の割合は平成 20～22 年度の 4.8～5.6%と比して平成 23 年度は 9.6%と高かった。また、平成 24 年度は 8.1%と平成 23 年度と比してやや低かったが、平成 20～22 年度に比して高かった。

体重は、男性 70kg 以上の割合は平成 20～22 年度の 19.1～19.6%と比して平成 23 年度は 30.4%と高かった。また、平成 24 年度は 27.0%と平成 23 年度と比してやや低かったが、平成 20～22 年度に比して高かった。(50kg 以下の割合は平成 20～22 年度の 9.2～9.6%と比して平成 23 年度は 4.8%と低くなっている。また、平成 24 年度は 6.2%と平成 23 年度と比してやや高くなっているが、平成 20～22 年度に比して低かった。)女性 65kg 以上の割合も平成 20～22 年度の 7.5～8.2%と比して平成 23 年度は 12.4%と高くなっている。また、平成 24 年度は 11.8%と平成 23 年度と比してやや低かったが、平成 20～22 年度に比して高かった。(45kg 以下の割合は平成 20～22 年度の 17.3～17.8%と比して平成 23 年度は 13.0%と低くなっている。平成 24 年度は 14.3%と平成 23 年度と比してやや高くなっているが、平成 20～22 年度に比して低かった。)

2) 腹囲、BMI

●腹囲

腹囲(cm)(男性)				
	受診者数(人)	平均年齢	平均値	85cm以上
H20	9,492	66.4	84.8	49.0%
H21	9,501	66.7	84.9	48.7%
H22	9,247	67.0	85.0	49.0%
H23	2,588	65.6	86.9	59.3%
H24	7,393	63.3	86.5	57.0%

腹囲(cm)(女性)				
	受診者数(人)	平均年齢	平均値	90cm以上
H20	11,921	65.9	83.8	24.8%
H21	11,661	66.1	83.6	23.8%
H22	11,317	66.2	83.7	23.1%
H23	3,735	63.4	83.3	23.8%
H24	10,539	61.8	84.0	25.1%

●BMI

BMI (男性)					
	受診者数(人)	平均年齢	平均値	≥ 25	< 18
H20	12,219	66.4	23.5	30.4%	2.0%
H21	12,333	66.7	23.5	29.6%	2.4%
H22	12,033	67.0	23.5	29.8%	2.5%
H23	3,267	65.6	24.5	41.9%	1.2%
H24	9,329	66.7	24.2	38.1%	1.5%

BMI (女性)					
	受診者数(人)	平均年齢	平均値	≥ 25	< 18
H20	14,996	65.9	23.5	31.0%	3.3%
H21	14,707	66.1	23.4	29.9%	3.2%
H22	14,275	66.2	23.3	28.1%	3.6%
H23	4,554	63.4	23.7	34.0%	3.3%
H24	12,645	64.8	23.8	33.4%	3.3%

腹囲は、男性において 85cm 以上の割合は平成 20～22 年度の 48.7～49.0%と比して平成 23 年度は 59.3%と高くなっている。また、平成 24 年度は 57.0%と平成 23 年度と比してやや低くなっているが、平成 20～22 年度に比して高かった。女性において 90 cm以上の割合は平成 20～22 年度の 23.1～24.8%と比して平成 23 年度は 23.8%と特に差はなかったが、平成 24 年度は 25.1%と平成 20～22 年度、平成 23 年度に比してやや高くなっている。

BMI は、男性で 25 以上の割合は平成 20～22 年度の 29.6～30.4%と比して平成 23 年度は 41.9%と高くなっている。また、平成 24 年度は 38.1%と平成 23 年度と比してやや低くなっているが、平成 20～22 年度に比して高かった。女性においても 25 以上の割合は平成 20～22 年度の 28.1～31.0%と比して平成 23 年度は 34.0%とやや高くなっている。また、平成 24 年度は 33.4%と平成 23 年度と同等であり、平成 20～22 年度に比して高かった。

3) 血圧

●収縮期血圧

収縮期血圧 (mmHg) (男性)				
	受診者数(人)	平均年齢	平均値	140mmHg以上
H20	12,219	66.4	133.3	33.8%
H21	12,293	66.7	132.9	32.6%
H22	12,034	67.0	133.2	33.2%
H23	3,267	65.6	134.3	35.9%
H24	9,328	66.7	131.2	29.3%

収縮期血圧 (mmHg) (女性)				
	受診者数(人)	平均年齢	平均値	140mmHg以上
H20	14,996	65.9	131.6	30.3%
H21	14,706	66.1	130.7	28.7%
H22	14,275	66.2	131.0	28.7%
H23	4,554	63.4	130.3	27.8%
H24	12,646	64.8	128.2	24.0%

●拡張期血圧

拡張期血圧 (mmHg) (男性)				
	受診者数(人)	平均年齢	平均値	90mmHg以上
H20	12,219	66.4	78.9	16.4%
H21	12,293	66.7	78.3	15.4%
H22	12,034	67.0	78.4	15.7%
H23	3,267	65.6	80.0	19.7%
H24	9,328	66.7	78.5	15.8%

拡張期血圧 (mmHg) (女性)				
	受診者数(人)	平均年齢	平均値	90mmHg以上
H20	14,996	65.9	76.7	11.6%
H21	14,706	66.1	75.7	9.6%
H22	14,275	66.2	75.9	10.3%
H23	4,554	63.4	77.0	11.6%
H24	12,646	64.8	75.7	10.1%

男性の収縮期血圧 140mmHg 以上の割合は、平成 20～22 年度の 32.6～33.8%と比較して平成 23 年度は 35.9%と明らかな違いは見られなかったが、平成 24 年度は 29.3%と平成 20～22 年度や平成 23 年度に比してやや低くなっている。女性も平成 20～22 年度の 28.7～30.3%と比較して平成 23 年度は 27.8%と明らかな違いは見られなかったが、平成 24 年度は 24.0%と平成 20～22 年度や平成 23 年度に比してやや低くなっている。

男性において拡張期血圧 90mmHg 以上の割合は平成 20～22 年度の 15.4～16.4%と比して平成 23 年度は 19.7%とやや高くなっている。また、平成 24 年度は 15.8%と平成 23 年度と比してやや低くなり、平成 20～22 年度と同等であった。女性は平成 20～22 年度の 9.6%～11.6%と比較して平成 23 年度は 11.6%と明らかな違いは見られなかった。平成 24 年度も 10.1%と平成 20～22 年度や平成 23 年度と同等であった。

4) 糖代謝

●空腹時血糖値

空腹時血糖値 (mg/dl)(男性)						
	受診者数(人)	平均年齢	平均値	110 mg/dl以上	130 mg/dl以上	160 mg/dl以上
H20	9,701	66.4	101.5	20.1%	6.9%	2.0%
H21	9,841	66.7	101.5	19.7%	6.9%	2.2%
H22	9,706	67.0	101.6	19.9%	6.8%	2.0%
H23	2800	65.6	107.5	28.2%	11.5%	4.6%
H24	8,056	66.5	104.5	24.2%	9.1%	2.9%

空腹時血糖値 (mg/dl)(女性)						
	受診者数(人)	平均年齢	平均値	110 mg/dl以上	130 mg/dl以上	160 mg/dl以上
H20	11,828	65.9	97.5	13.3%	4.0%	1.2%
H21	11,615	66.1	96.8	12.2%	3.7%	1.2%
H22	11,294	66.2	96.8	12.2%	3.6%	0.9%
H23	3935	63.4	100.1	15.8%	5.2%	2.1%
H24	10,802	64.6	98.5	13.9%	4.4%	1.2%

●HbA1c

HbA1c (%) (JDS)(男性)						
	受診者数(人)	平均年齢	平均値	6.5%以上	7.0%以上	8.0%以上
H20	12,217	66.4	5.1	4.1%	2.4%	0.8%
H21	12,290	66.7	5.1	4.5%	2.6%	1.1%
H22	12,031	67.0	5.1	4.4%	2.4%	0.9%
H23	3,268	65.6	5.2	7.0%	4.3%	1.9%
H24	9,325	66.7	5.2	5.1%	2.8%	1.3%

HbA1c (%) (JDS)(女性)						
	受診者数(人)	平均年齢	平均値	6.5%以上	7.0%以上	8.0%以上
H20	14,994	65.9	5.1	2.9%	1.7%	0.7%
H21	14,705	66.1	5.1	2.8%	1.6%	0.6%
H22	14,272	66.2	5.1	2.7%	1.6%	0.7%
H23	4,554	63.4	5.1	3.4%	2.2%	1.0%
H24	12,645	64.8	5.2	2.7%	1.5%	0.6%

●尿糖

尿定性 (尿糖)(男性)			
	受診者数(人)	平均年齢	1+以上
H20	12,203	66.4	3.7%
H21	12,280	66.7	3.6%
H22	12,024	67.0	3.2%
H23	3,260	65.6	4.3%
H24	9,315	66.7	3.8%

尿定性 (尿糖)(女性)			
	受診者数(人)	平均年齢	1+以上
H20	14,984	65.9	1.2%
H21	14,698	66.1	1.0%
H22	14,248	66.2	0.9%
H23	4,531	63.4	1.6%
H24	12,618	64.8	0.9%

耐糖能障害を示唆する空腹時血糖値は、男性 110mg/dl 以上の割合が平成 20～22 年度の 19.7～20.1%と比して平成 23 年度は 28.2%と高かった。また、平成 24 年度は 24.2%と平成 23 年度と比してやや低かったが、平成 20～22 年度に比して高かった。女性は平成 20～22 年度の 12.2～13.3%と比して平成 23 年度は 15.8%と高かった。また、平成 24 年度は 13.9%と平成 23 年度と比してやや低かったが、平成 20～22 年度に比してやや高かった。

血糖管理が不良とされる空腹時血糖は、男性 160mg/dl 以上の割合が、平成 20～22 年度の 2.0～2.2%と比して平成 23 年度は 4.6%と高かった。また、平成 24 年度は 2.9%と平成 23 年度と比して低かったが、平成 20～22 年度に比してやや高かった。女性は平成 20～22 年度の 0.9～1.2%と比して平成 23 年度は 2.1%と高かった。また、平成 24 年度は 1.2%と平成 23 年度と比して低く、平成 20～22 年度と同等であった。

日本糖尿病学会が示す糖尿病治療目標値 HbA1c (JDS 値)6.5%未満を達成していない割合は、男性が平成 20～22 年度の 4.1～4.5%と比して平成 23 年度は 7.0%と高かった。また、平成 24 年度は 5.1%と平成 23 年度と比して低かったが、平成 20～22 年度に比してやや高かった。女性は平成 20～22 年度の 2.7～2.9%と比して平成 23 年度は 3.4%とやや高かった。また、平成 24 年度は 2.7%と平成 23 年度と比して低く、平成 20～22 年度と同等であった。

また、糖尿病の血糖管理不良とされる HbA1c (JDS 値)8.0%以上は、男性の割合が平成 20～22 年度の 0.8～1.1%と比して平成 23 年度は 1.9%と高かった。また、平成 24 年度は 1.3%と平成 23 年度と比してやや低かったが、平成 20～22 年度に比してやや高かった。女性は平成 20～22 年度の 0.6～0.7%と比して平成 23 年度は 1.0%とやや高かった。また、平成 24 年度は 0.6%と平成 23 年度と比して低く、平成 20～22 年度と同等であった。

尿糖の陽性は、男性において、1+以上の割合は平成 20～22 年度の 3.2～3.7%と比して平成 23 年度は 4.3%と高かった。また、平成 24 年度は 3.8%と平成 23 年度と比してやや低かったが、平成 20～22 年度と同等であった。女性においても、1+以上の割合は平成 20～22 年度の 0.9～1.2%と比して平成 23 年度は 1.6%と高かった。また、平成 24 年度は 0.9%と平成 23 年度と比して低かったが、平成 20～22 年度に比して同等であった。

5) 脂質代謝

●LDL-C

LDL-C (mg/dL) (男性)					
	受診者数(人)	平均年齢	平均値	120 mg/dL以上	140 mg/dL以上
H20	12,217	66.4	116.4	45.5%	22.3%
H21	12,290	66.7	116.2	45.3%	21.5%
H22	12,031	67.0	115.0	43.2%	20.7%
H23	3,268	65.6	120.8	50.5%	26.6%
H24	9,325	66.7	116.7	45.4%	21.7%

LDL-C (mg/dL) (女性)					
	受診者数(人)	平均年齢	平均値	120 mg/dL以上	140 mg/dL以上
H20	14,994	65.9	126.4	59.0%	33.4%
H21	14,705	66.1	125.4	58.1%	31.4%
H22	14,272	66.2	124.2	56.4%	30.2%
H23	4,554	63.4	128.0	58.7%	33.8%
H24	12,645	64.8	124.4	54.2%	29.0%

●中性脂肪

中性脂肪 (mg/dL) (男性)					
	受診者数(人)	平均年齢	平均値	150 mg/dL以上	300 mg/dL以上
H20	12,217	66.4	118.1	21.1%	3.0%
H21	12,290	66.7	116.2	21.4%	2.9%
H22	12,031	67.0	116.1	20.6%	2.9%
H23	3,268	65.6	134.0	29.0%	4.5%
H24	9,325	66.7	122.3	24.1%	3.5%

中性脂肪 (mg/dL) (女性)					
	受診者数(人)	平均年齢	平均値	150 mg/dL以上	300 mg/dL以上
H20	14,994	65.9	105.1	15.8%	1.2%
H21	14,705	66.1	103.4	14.7%	1.2%
H22	14,272	66.2	103.2	14.5%	1.1%
H23	4,554	63.4	109.0	17.1%	1.7%
H24	12,645	64.8	105.4	15.5%	1.3%

●HDL-C

HDL-C (mg/dL) (男性)				
	受診者数(人)	平均年齢	平均値	40 mg/dL未満
H20	12,217	66.4	56.2	9.6%
H21	12,290	66.7	57.0	9.1%
H22	12,031	67.0	55.7	10.4%
H23	3,268	65.6	54.3	13.3%
H24	9,325	66.7	53.9	13.3%

HDL-C (mg/dL) (女性)				
	受診者数(人)	平均年齢	平均値	40 mg/dL未満
H20	14,994	65.9	61.8	3.1%
H21	14,705	66.1	63.0	3.0%
H22	14,272	66.2	61.6	3.4%
H23	4,554	63.4	61.7	4.2%
H24	12,645	64.8	60.2	4.6%

男性において、境界域高 LDL コレステロール血症(120mg/dl 以上)の割合は、平成 20～22 年度の 43.2～45.5%と比して平成 23 年度は 50.5%と若干高かった。また、平成 24 年度は 45.4%と平成 23 年度と比してやや低く、平成 20～22 年度と同等であった。女性は平成 20～22 年度の 56.4～59.0%と比して平成 23 年度は 58.7%と同等であった。また、平成 24 年度は 54.2%と平成 20～22 年度や平成 23 年度と比してやや低かった。

男性における高 LDL コレステロール血症(140mg/dl 以上)の割合も、平成 20～22 年度の 20.7～22.3%と比して平成 23 年度は 26.6%と若干高い傾向にある。また、平成 24 年度は 21.7%と平成 23 年度と比してやや低く、平成 20～22 年度と同等であった。女性は平成 20～22 年度の 30.2%～33.4%と比して平成 23 年度は 33.8%と同程度であった。また、平成 24 年度は 29.0%と平成 20～22 年度や平成 23 年度と比してやや低かった。

高中性脂肪血症の割合(150 mg/dl 以上)は、男性において、平成 20～22 年度は 20.6～21.4%であったが、平成 23 年度は 29.0%と高かった。また、平成 24 年度は 24.1%と平成 23 年度と比してやや低く、平成 20～22 年度と比してやや高かった。女性は平成 20～22 年度の 14.5～15.8%と比して平成 23 年度は 17.1%とやや高かった。また、平成 24 年度は 15.5%と平成 23 年度と比してやや低く、平成 20～22 年度と同等であった。

高度な中性脂肪血症の割合(300mg/dl 以上)は、男性において、平成 20～22 年度は 2.9～3.0%と比して平成 23 年度は 4.5%と高かった。また、平成 24 年度は 3.5%と平成 23 年度と比してやや低かったが、平成 20～22 年度と比してやや高かった。女性は平成 20～22 年度の 1.1～1.2%と比して平成 23 年度は 1.7%とやや高かった。また、平成 24 年度は 1.3%と平成 23 年度と比してやや低く、平成 20～22 年度と同等であった。

低 HDL コレステロール血症(40mg/dl 未満)は、男性において、平成 20～22 年度の 9.1～10.4%と比して平成 23 年度は 13.3%と高かった。また、平成 24 年度は 13.3%と平成 23 年度と比して同等であり、平成 20～22 年度と比して高かった。女性は平成 20～22 年度の 3.0～3.4%と比して平成 23 年度は 4.2%と高かった。また、平成 24 年度は 4.6%と平成 20～22 年度や平成 23 年度と比して高かった。

6) 腎機能

●尿蛋白

尿定性 (尿蛋白)(男性)			
	受診者数(人)	平均年齢	(1+) 以上
H20	12,203	66.4	3.7%
H21	12,280	66.7	3.4%
H22	12,024	67.0	3.6%
H23	3,260	65.6	3.7%
H24	9,315	66.7	2.6%

尿定性 (尿蛋白)(女性)			
	受診者数(人)	平均年齢	(1+) 以上
H20	14,984	65.9	1.7%
H21	14,698	66.1	1.5%
H22	14,248	66.2	1.6%
H23	4,531	63.4	1.3%
H24	12,618	64.8	1.0%

糸球体腎炎等のスクリーニング指標として有用な尿蛋白の陽性の割合は、男性において平成 20～22 年度の 3.4～3.7% に比して平成 23 年度は 3.7% と大きな変化は認めなかった。また、平成 24 年度は 2.6% と平成 20～22 年度、平成 23 年度と比してやや低かった。

女性において、平成 20～22 年度の 1.5～1.7% に比して平成 23 年度は 1.3% とほぼ同等で、平成 24 年度は 1.0% と平成 20～22 年度、平成 23 年度と比してやや低かった。

7) 肝機能

●AST

AST (IU/l)(男性)					
	受診者数(人)	平均年齢	平均値	31 U/l以上	51 U/l以上
H20	12,217	66.4	27.7	24.5%	3.1%
H21	12,290	66.7	27.0	21.6%	2.8%
H22	12,031	67.0	26.5	20.9%	2.8%
H23	3,268	65.6	28.3	27.2%	5.2%
H24	9,325	66.7	28.2	25.7%	4.3%

AST (IU/l)(女性)					
	受診者数(人)	平均年齢	平均値	31 U/l以上	51 U/l以上
H20	14,994	65.9	24.6	13.0%	1.6%
H21	14,705	66.1	23.9	11.1%	1.4%
H22	14,272	66.2	23.7	11.3%	1.3%
H23	4,554	63.4	24.1	14.1%	2.8%
H24	12,645	64.8	24.5	13.8%	2.5%

●ALT

ALT (IU/l)(男性)					
	受診者数(人)	平均年齢	平均値	31 U/l以上	51 U/l以上
H20	12,217	66.4	23.8	17.7%	4.3%
H21	12,290	66.7	23.4	17.0%	4.0%
H22	12,031	67.0	22.8	16.3%	3.8%
H23	3,268	65.6	29.0	30.6%	11.0%
H24	9,325	66.7	26.9	25.0%	7.7%

ALT (IU/l)(女性)					
	受診者数(人)	平均年齢	平均値	31 U/l以上	51 U/l以上
H20	14,994	65.9	19.4	8.8%	1.8%
H21	14,705	66.1	19.0	8.2%	1.8%
H22	14,272	66.2	18.6	8.1%	1.7%
H23	4,554	63.4	21.2	14.4%	4.4%
H24	12,645	64.8	20.7	12.1%	3.9%

● γ -GT

γ -GT (IU/l)(男性)					
	受診者数(人)	平均年齢	平均値	51 U/l以上	101 U/l以上
H20	12,217	66.4	46.8	23.7%	7.9%
H21	12,290	66.7	46.5	23.4%	7.5%
H22	12,031	67.0	46.2	23.1%	7.5%
H23	3,268	65.6	53.6	31.3%	10.7%
H24	9,325	66.7	51.5	28.9%	9.4%

γ -GT (IU/l)(女性)					
	受診者数(人)	平均年齢	平均値	51 U/l以上	101 U/l以上
H20	14,993	65.9	23.9	5.9%	1.1%
H21	14,705	66.1	23.6	5.5%	1.1%
H22	14,272	66.2	23.7	5.4%	1.1%
H23	4,554	63.4	27.3	9.6%	2.1%
H24	12,645	64.8	26.1	8.3%	2.0%

ASTは、男性において、31U/l以上の割合は平成20～22年度の20.9～24.5%と比して平成23年度は27.2%と若干高かった。また、平成24年度は25.7%と平成23年度と比してやや低かったが、平成20～22年度に比してやや高かった。51U/l以上の割合も2.8～3.1%と比して5.2%と高かった。また、平成24年度は4.3%と平成23年度と比してやや低かったが、平成20～22年度に比してやや高かった。女性においても、31U/l以上の割合は、平成20～22年度の11.1～13.0%と比して平成23年度は14.1%と若干高かった。また、平成24年度は13.8%と平成23年度と比してやや低かったが、平成20～22年度に比して高かった。51U/l以上の割合も平成20～22年度の1.3～1.6%と比して平成23年度は2.8%と高かった。また、平成24年度は2.5%と平成23年度と比してやや低かったが、平成20～22年度に比して高かった。

ALTは、男性において、31U/l以上の割合は平成20～22年度の16.3～17.7%と比して平成23年度は30.6%と高かった。また、平成24年度は25.0%と平成23年度と比して低かったが、平成20～22年度に比して高かった。51U/l以上の割合も3.8～4.3%と比して11.0%と高かった。また、平成24年度は7.7%と平成23年度と比して低かったが、平成20～22年度に比して高かった。女性においても、31U/l以上の割合は平成20～22年度の8.1～8.8%と比して平成23年度は14.4%と高かった。また、平成24年度は12.1%と平成23年度と比してやや低かったが、平成20～22年度に比して高かった。51U/l以上の割合も平成20～22年度の1.7～1.8%と比して平成23年度は4.4%と高かった。また、平成24年度は3.9%と平成23年度と比してやや低かったが、平成20～22年度に比して高かった。

γ -GTは、男性において、51U/l以上の割合は平成20～22年度の23.1～23.7%と比して平成23年度は31.3%と高かった。また、平成24年度は28.9%と平成23年度と比してやや低かったが、平成20～22年度に比して高かった。101U/l以上の割合も平成20～22年度の7.5～7.9%と比して平成23年度は10.7%と高かった。また、平成24年度は9.4%と平成23年度と比してやや低かったが、平成20～22年度に比して高かった。女性においても、51U/l以上の割合は平成20～22年度の5.4～5.9%と比して平成23年度は9.6%と高かった。また、平成24年度は8.3%と平成23年度と比してやや低かったが、平成20～22年度に比して高かった。101U/l以上の割合も平成20～22年度の1.1%と比して平成23年度は2.1%と高かった。また、平成24年度は2.0%と平成23年度と比して同等であったが、平成20～22年度に比して高かった。

【まとめ】

肥満の割合（腹囲、BMI）は、女性の腹囲を除き、平成 23 年度に比較して平成 24 年度は低下したが、平成 20～22 年度に比較すると、依然高かった。

糖代謝異常の割合（空腹時血糖、HbA1c、尿糖）は、平成 23 年度に比較して平成 24 年度は全般的に低下したが、平成 20～22 年度に比較して男性空腹時血糖、HbA1c 高値の割合が依然やや高かった。

脂質代謝異常（LDL-C、中性脂肪）は、平成 23 年度に比較して平成 24 年度は全般的に低下したが、平成 20～22 年度に比較すると男性の中性脂肪高値の割合が依然やや高かった。

肝機能異常（AST、ALT、 γ -GT）は、平成 23 年度に比較して平成 24 年度は全般的に低下したが、平成 20～22 年度に比較すると依然高かった。

このような変化の要因を考察すると、平成 23 年度は余儀なくされた避難生活による運動量の減少やアルコール多飲などを含む食習慣の変化、精神的ストレスや睡眠障害に伴う生活環境全般の変化などの可能性が推測されたが、平成 24 年度は生活環境全般がやや改善された可能性がある。

しかし、今回比較した平成 20～22 年度と平成 23・24 年度の受診者では、対象地域や受診者年齢層が異なっていることから、元々の母集団の相違の問題が存在するなど、多くの修飾要因が存在するため、このような解析では平成 20～22 年度と平成 23・24 年度との厳密な意味での比較はできない。

県民健康管理調査としては、「健康診査」は、避難区域等の住民の全年齢層を対象として実施しており、平成 23・24 年度に実施した「健康診査」の結果を基本として、今後、経年的な調査結果を蓄積することにより、生活習慣病を含めた様々な疾病についてのよりよい予防をするための体制整備に活用していきたい。

県民健康管理調査「こころの健康度・生活習慣に関する調査」の実施状況について

1 平成 24 年度 質問紙調査の進捗状況（平成 25 年 7 月 31 日現在）

(1) 回答状況等

回答状況と回答率

区分	調査対象者	回答数	回答率
子ども	27,108	11,124	41.0%
一般	184,507	54,890	29.7%
合計	211,615	66,014	31.2%

(2) 回答結果（暫定）について

別紙「平成 24 年度県民健康管理調査『こころの健康度・生活習慣に関する調査』結果報告書（暫定版）」参照。

(3) 支援状況

① 電話による支援

回答内容から支援が必要と思われる方に対し、臨床心理士（4名）、保健師（2名）、看護師（2名）等が電話をかけ、こころの健康・生活習慣に関する問題について支援を行っている。

ア) 尺度による支援

区分	要支援者数※ ₁	要支援率※ ₂	対応数※ ₃	対応率	支援済数※ ₄	支援済率
子ども	556	5.0%	556	100.0%	495	88.9%
一般	4,120	7.5%	4,117	99.9%	3,511	85.2%
合計	4,677	7.1%	4,673	99.9%	4,006	85.6%

※₁ 要支援者

子ども：SDQ（子どもの情緒と行動について）が20点以上に該当する方。

一般：K6（全般的な精神健康状態）が17点以上またはPCL（トラウマ反応）が61点以上に該当する方。

要支援者数：7月31日までに支援が必要と判断された方。

※₂ 要支援率

回答がありデータ入力終了したもの（子ども 11,103 件、一般 54,872 件、合計 65,975 件）のうち、7月31日までに支援が必要と判断された方の占める割合。

※₃ 対応数

内容を確認し、一度は電話をかけているもの（不在を含む）と、調査票を確認した結果、電話番号の記載がないことが分かっているもの。

※₄ 支援済数

支援が終了しているもの。文書による支援（次項「②文書による支援」参照）により、対応が完了しているものも含む。

イ) 尺度以外の項目による支援

区分	要支援者数※ ₅	要支援率※ ₂	対応数※ ₃	対応率	支援済数※ ₄	支援済率
子ども	112	1.0%	88	78.6%	65	58.0%
一般	1,694	3.1%	713	42.1%	541	31.9%
合計	1,806	2.7%	801	44.4%	606	33.6%

※₂～※₄ 前頁参照

※₅ 要支援者

子ども：自由記載及び欄外記載の内容から、支援が必要であると判断された方。

一般：高血圧または糖尿病の既往歴があり、通院をしていない、と回答された方の中で、BMI（調査票内の身長及び体重から算出）が30以上かつ震災後の体重増加が3kg以上の方。

精神疾患の既往歴があり、通院をしていない、と回答された方。

自由記載及び欄外記載の内容から、支援が必要であると判断された方。

要支援者数：7月31日までに支援が必要と判断された方。

② 文書による支援

電話番号の記載がない方や不在が続いている方については、順次文書をお送りし、「こころの健康度・生活習慣に関する調査」専用ダイヤルをご案内するとともに、調査票記入時からの体調の変化について、返信用はがきにてお知らせいただき、電話相談を希望される方等に対し、電話による支援を実施している。

③ 市町村等との連携による支援

継続的な支援が必要と判断された方の状況等を、市町村と共有している。継続支援については、各市町村が判断し、必要に応じてふくしま心のケアセンターとも連携している。市町村への申し送り件数：40件

④ その他支援

「こころの健康度・生活習慣に関する調査」専用ダイヤルへ、直接お電話をいただいた場合も、相談をお受けしている。

問合せによる支援：12件

(4) 支援に関する今後の方針

① SDQ、K6、PCLの先行研究における基準値を超え、上記要支援者に該当しない方への支援を、文書による支援を中心に進める。→8月中旬に文書送付予定。

② 尺度以外の項目において下記の基準に該当する方（ただし、上記電話支援対象者に該当する方は除く）への支援を、文書による支援を中心に進める。→8月中旬に文書送付予定。

支援基準：必要な医療機関を受診されていない方。

睡眠の質に満足しておらず日中に気が減入ったり活動量が低下したりする方の中で、医療受診をしていない方。

CAGE（飲酒に関する質問4項目）で2項目以上に該当する方。

2 平成24年度 面接調査（一般）の結果について

こころと生活習慣に関するよりよい支援やサポート体制を構築するため、避難区域等の住民のうち、仮設住宅（二本松市安達運動場仮設住宅及び南相馬市原町区牛越仮設住宅）の住民 126 名、H23 年度調査票回答者 23 名、及び精神科医療機関受診者 15 名に対し面接調査を実施した。

その結果、現在の電話支援基準（K6：17以上またはPCL：61以上）についての妥当性が確認されるとともに、健康や生活上の困難・不安に対する背景や今後の対策が明らかになった。

3 平成25年度調査実施計画

（1）目的

平成23年3月11日発生の東日本大震災及び東京電力福島第一原子力発電所の事故以降、放射線への不安、避難生活、財産の喪失及び恐怖体験等により、精神的苦痛や心的外傷（トラウマ）を負った県民のこころの健康度や生活習慣を把握し、適切なケアを提供するため、福島県では「こころの健康度・生活習慣に関する調査」を実施している（平成23年度から質問紙調査、平成24年度から面接調査を実施）。

その結果、SDQ（子どもの情緒と行動）、一般のK6（全般精神健康度）及びPCL（トラウマ症状）において、それぞれの先行研究と比較したところ、高い値が示された。

また、生活習慣においても、主観的健康感、睡眠及び慢性的な運動不足などで問題を抱えている方が多数いることが示された。

そのため、それらの悩みを抱える方々の一助として、専門家（臨床心理士、保健師、看護師等）による電話支援や文書支援等を継続して行っている。

今年度においても、SDQ、K6、PCL及び生活習慣の推移を見守り、継続して支援を行うため、質問紙調査及び面接調査を実施し、支援が必要な方々に対する具体的なサービスにつながる支援内容を明確にし、適切なケアを提供する。

（2）質問紙調査について

- ① 対象者：避難区域等（平成23年度調査票送付時）の住民（約21万人）
- ② 調査方法：調査票（自記式または保護者回答）を郵送。

③ 調査区分：

区分	対象者	回答方式
一般	平成10年4月1日以前に生まれた方	自記式
中学生	平成10年4月2日から 平成13年4月1日までに生まれた方	保護者回答 (一部自記式)
小学生	平成13年4月2日から 平成19年4月1日までに生まれた方	保護者回答
4歳～6歳	平成19年4月2日から 平成22年4月1日までに生まれた方	保護者回答
0歳～3歳	平成22年4月2日から 平成25年4月1日までに生まれた方	保護者回答

④ 主な調査項目

- ・ 現在のところとからだの健康状態について
- ・ 生活習慣について（食生活、睡眠、喫煙、運動など）
- ・ 最近の行動について
- ・ 現在の生活状況、人とのつながりについて（「一般」）など

⑤ 発送時期：平成26年1月下旬より順次発送予定。

⑥ 調査後の対応

ア) 回答内容を、医科大学の医師等が評価・分析する。こころの健康及び生活習慣上、相談・支援の必要があると判断された方には、臨床心理士や保健師・看護師等による「こころの健康支援チーム」が電話支援等を行う。

イ) 電話支援等により、医師の診察が必要と判断された場合は、県内医療機関の「登録医師（※次項「4 登録医師」参照）」を紹介する。また、継続的な支援が必要な場合には、避難元の市町村と連携し、必要な支援を検討・提供する。その際、訪問によるこころのケアが必要である、と考えられる場合には、「ふくしま心のケアセンター」とも連携する。

ウ) 登録医師の判断により、さらに専門家によるこころのケアが必要と判断された場合には、医科大学等（通常の診療行為）で対応する。具体的には、小児においては「こどもこころ診療センター」、それ以外は「心身医療科」で対応する。

エ) こころの健康支援チームが放射線に関する相談を受け、当該専門医師等の対応が必要と判断された場合には、医科大学の教員による「放射線健康相談チーム」において対応する。また、放射線の影響による健康相談等のうち、直接診察が必要な場合には、専門医師等による対応を検討する。

(3) 面接調査（一般）について

① 対象者：

避難区域等に指定された地域（平成 23 年度調査票送付時）の住民のうち、平成 24 年度「こころの健康度・生活習慣に関する調査」回答者（約 30 名）及び精神科医療機関受診者（約 20 名）。

② 調査方法：

医師、臨床心理士及び保健師等による面接調査とし、生活上の不安感・困難感や必要な支援へのニーズについても聞き取りを行う。また、対象者の年齢区分に応じた適切な質問項目及び方法になるよう配慮する。

③ 調査時期：平成 25 年 10 月から 12 月まで。

④ 調査時の留意点

- ・ 医師、臨床心理士、保健師等による健康相談も合わせて実施し、対象者の健康上の不安の解消に努める。
- ・ 市町村、福島県保健福祉事務所、ふくしま心のケアセンターの協力を得ながら実施し、潜在的な要支援者に対する地域における支援を進める。

(4) スケジュール

実施事項		H25		H26		
		10月～12月		1月	2月	3月
質問紙調査	調査票の印刷・発送			→		
	調査票の回収・データ入力				→	
面接調査	実査	→				
	評価・分析			→		
相談・支援		→	→	→	→	→

4 登録医師

(1) 定義

こころの健康度・生活習慣に関する調査等の結果、精神科・小児科等の医師による診察が必要だと判断された場合に、その診療にあたる医師。

(2) 登録に必要な条件

医科大学が主催、または認定する講習会等を受講していること。

(3) 登録数（平成 25 年 7 月 31 日現在）

145 名（84 医療機関）

平成 24 年度「こころの健康度・生活習慣に関する調査」結果暫定版概要

1. 目 的

平成 23 年度「こころの健康度・生活習慣に関する調査」の結果を踏まえ、引き続き質問紙による調査を実施し、「見守っている」、「支援している」という強いメッセージを継続的に発するとともに、状況の変化やその要因を把握することにより、さらなる支援につなげることを目的として平成 24 年度「こころの健康度・生活習慣に関する調査」を実施した。

2. 対 象

平成 24 年度の対象は、平成 23 年 3 月 11 日時点で国が指定する避難区域等の住民及び平成 24 年 4 月 1 日までに生まれた方であり、具体的には、広野町、楡葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、飯舘村、南相馬市、田村市、川俣町の全域及び伊達市の一部(特定避難勧奨地点関係地区)の市町村に住民登録があった方、211,615 人を対象とした。

0 歳～3 歳用	:平成 21 年 4 月 2 日から平成 24 年 4 月 1 日までに生まれた方	4,625 名
4 歳～6 歳用	:平成 18 年 4 月 2 日から平成 21 年 4 月 1 日までに生まれた方	5,047 名
小学生用	:平成 12 年 4 月 2 日から平成 18 年 4 月 1 日までに生まれた方	11,413 名
中学生用	:平成 9 年 4 月 2 日から平成 12 年 4 月 1 日までに生まれた方	6,023 名
一般用	:平成 9 年 4 月 1 日以前に生まれた方	184,507 名

3. 方 法

上記対象に対して、上記区分に従い、調査票(自記式または保護者回答)を郵送した。

4. 集計対象

平成 25 年 2 月 7 日から平成 25 年 2 月 28 日までに回答し、平成 25 年 7 月 19 日までにエントリー入力を終了したデータ 52,116 件。

5. 結 果

暫定版において集計対象とした有効回答数(有効回答率)は、0 歳～3 歳用が 1,804 人(39.0%)、4 歳～6 歳用が 1,905 人(37.7%)、小学生用が 3,974 人(34.8%)、中学生用が 1,796 人(29.8%)、一般用が 39,495 人(21.4%)であった。

調査票ごとに、各項目について結果を集計した。集計結果は、結果報告書のとおりである。なお、各項目に欠損値があるため、合計は上記有効回答数と一致しない場合がある。また、この集計の数値は暫定値であるため、今後報告する確定版とは数値が異なる可能性がある。

6. 平成 24 年度調査の集計 暫定値のまとめ

- ・ 子どもの情緒と行動に関するアンケート(SDQ)について、年齢が低くなるほど、基準点以上(16 点以上)の割合が高くなる傾向がみられた。いずれの年齢層においても女兒・女子(4 歳～6 歳: 14.5%、小学生: 13.2%、中学生: 12.2%)よりも男児・男子(4 歳～6 歳: 18.8%、小学生: 18.3%、中学生: 13.4%)の方が、基準点以上の割合が高い傾向がみられた。
- ・ 全般的な精神健康状態(K6)、トラウマ反応(PCL)について、年齢が高くなるほど、基準点以上(K6:13 点以上、PCL:44 点以上)の割合が高くなる傾向がみられた(K6: 10 代 7.9%→70 代以上 14.1%、PCL: 10 代 6.5%→70 代以上 27.7%)。また、男性(K6: 10.0%、PCL: 16.6%)よりも女性(K6: 13.5%、PCL: 19.6%)の方が、基準点以上の割合が高い傾向がみられた。

平成 24 年度 県民健康管理調査

「こころの健康度・生活習慣に関する調査」

結果報告書

(暫定版)

【 目 次 】

平成 24 年度 県民健康管理調査「こころの健康度・生活習慣に関する調査」
調査票別集計結果

0 歳～3 歳用	1
4 歳～6 歳用	4
小学生用	8
中学生用	12
一 般 用	16

平成 24 年度 県民健康管理調査「こころの健康度・生活習慣に関する調査」
調査票別資料

0 歳～3 歳用	30
4 歳～6 歳用	31
小学生用	32
中学生用	33
一 般 用	34

平成24年度「こころの健康度・生活習慣に関する調査（0歳～3歳用）」結果

こころの健康度・生活習慣に関する調査(子ども用①)の対象4,625人のうち、有効回答は1,804人(39.0%)であった。内訳は、男児876人(48.6%)、女児928人(51.4%)で、平均年齢は2.0歳であった。

現住所は、県内1,194人(66.2%)、県外610人(33.8%)であった。

1. お子様の健康状態について（問1）

健康状態は、「きわめて良好」が487人(27.3%)、「良好」が745人(41.7%)、「普通」が526人(29.5%)、「悪い」が25人(1.4%)、「きわめて悪い」が1人(0.1%)であった。

2. お子様の現在の身長と体重について（問2）

身長は、平均で0歳(平成25年4月1日時点)が77.9cm、1歳が87.4cm、2歳が94.8cmであった。体重は、平均で0歳が10.2kg、1歳が12.5kg、2歳が14.5kgであった。

男児の身長・体重の平均は、0歳79.1cm・10.6kg、1歳88.0cm・12.8kg、2歳95.5cm・14.8kgであった。女児の身長・体重の平均は、0歳76.8cm・9.8kg、1歳86.8cm・12.2kg、2歳94.3cm・14.2kgであった。

3. 治療中の病気について（問3）

治療中の病気は、「ない」が1,204人(67.9%)、「ある」が570人(32.1%)であった。

「ある」と回答した人の内訳は、表1のとおりであった。

4. 入院の経験について（問4）

入院の経験は、「ない」が1,369人(76.7%)、「ある」が417人(23.3%)であった。

「ある」と回答した人の内訳(複数回答)は、表2のとおりであった。

表1 治療中の病気の内訳

病名	人数
喘息	84
アレルギー性鼻炎	38
アトピー性皮膚炎	84
上記以外のアレルギー性疾患	25
風邪	225
インフルエンザ	27
中耳炎	73
副鼻腔炎	9
歯科疾患	58
てんかん	4
ADHD	2
その他	68

表2 入院の経験の内訳

病名	人数
喘息	34
肺炎	93
マイコプラズマ肺炎	46
RSウイルス感染症	93
風邪	36
気管支炎	57
インフルエンザ	18
胃腸炎	43
ロタウイルス感染症	40
熱性けいれん	43
川崎病	13
鼠径ヘルニア	11
その他	71

5. 検査の経験について（問5）

- 1) CT検査の経験は、「ない」が1,688人(93.8%)、「ある」が83人(4.6%)、「わからない」が29人(1.6%)であった。
- 2) その他、X線を使った検査の経験は、「ない」が1,523人(85.5%)、「ある」が179人(10.1%)、「わからない」が78人(4.4%)であった。
「ある」と回答した人のうち、「透視検査」が150人、「血管造影」が6人、「核医学検査」が2人であった。

6. 病気の治療のための放射線療法の経験について（問6）

病気の治療のための放射線療法の経験は、「ない」が1,766人(98.3%)、「ある」が6人(0.3%)、「わからない」が26人(1.4%)であった。

7. 睡眠時間と昼寝の有無について（問7）

- 1) 就寝時刻は、平均で午後9時9分であり、起床時刻は午前7時10分であった。睡眠時間は、平均で10時間1分であった。
- 2) 昼寝の有無（お子様はお昼寝をしますか）は、「いいえ」が234人(13.1%)、「はい」が1,547人(86.9%)であった。昼寝時間は、平均で1時間54分であった。

8. 普段の運動量について（問8）

運動（普段、運動をどのくらいしていますか（平成25年2月1日時点で2歳以上））は、「ほとんど毎日している」が339人(28.9%)、「週に2～4回している」が350人(29.8%)、「週1回程度している」が160人(13.6%)、「ほとんどしていない」が325人(27.7%)であった。

9. 食生活について（問9）

- 1) 母乳（お子様は母乳を飲んでますか）は、「はい」が228人(13.4%)、「いいえ」が1,478人(86.6%)であった。
- 2) 食品（飲料）および朝食を食べる（飲む）頻度（平成25年2月1日時点で1歳以上）は、表3（次頁）のとおりであった。

10. 育児について（問10）

育児（育児に自信がもてないことがありますか？）は、「はい」が259人(14.4%)、「いいえ」が807人(44.9%)、「何ともいえない」が733人(40.7%)であった。

表3 1歳～3歳児の食品(飲料)および朝食を食べる(飲む)頻度(上段人数/下段割合)

		食べ ない	週に 1回未満	週に 1-2回	週に 3-4回	週に 5-6回	毎日	計
ごはん		3 (0.2%)	1 (0.1%)	11 (0.6%)	52 (3.0%)	152 (8.8%)	1,513 (87.3%)	1,732
パン		26 (1.5%)	233 (13.5%)	605 (35.1%)	435 (25.2%)	188 (10.9%)	238 (13.8%)	1,725
魚料理		22 (1.3%)	180 (10.5%)	769 (44.8%)	617 (36.0%)	86 (5.0%)	42 (2.4%)	1,716
肉類	とり肉	58 (3.4%)	339 (19.7%)	912 (52.9%)	378 (22.0%)	26 (1.5%)	9 (0.5%)	1,722
	牛肉、豚肉	86 (5.0%)	215 (12.5%)	783 (45.4%)	542 (31.4%)	77 (4.5%)	21 (1.2%)	1,724
	ハム、ソーセージ	138 (8.1%)	286 (16.8%)	702 (41.4%)	442 (26.0%)	93 (5.5%)	38 (2.2%)	1,699
野菜	緑の葉の野菜	136 (7.9%)	270 (15.7%)	531 (30.7%)	478 (27.7%)	177 (10.3%)	133 (7.7%)	1,725
	赤や黄色の野菜	45 (2.6%)	117 (6.8%)	434 (25.1%)	622 (35.9%)	284 (16.4%)	228 (13.2%)	1,730
	淡色野菜	46 (2.7%)	144 (8.3%)	409 (23.7%)	634 (36.8%)	292 (16.9%)	200 (11.6%)	1,725
	野菜ジュース	571 (33.2%)	456 (26.4%)	297 (17.2%)	195 (11.3%)	76 (4.4%)	130 (7.5%)	1,725
果物	くだもの	64 (3.7%)	145 (8.4%)	326 (18.9%)	466 (27.0%)	259 (15.0%)	466 (27.0%)	1,726
	果物ジュース	290 (16.8%)	393 (22.9%)	331 (19.2%)	311 (18.1%)	159 (9.2%)	238 (13.8%)	1,722
大豆	納豆	229 (13.2%)	300 (17.3%)	567 (32.7%)	386 (22.3%)	157 (9.1%)	93 (5.4%)	1,732
	味噌汁	49 (2.8%)	104 (6.0%)	204 (11.8%)	370 (21.4%)	343 (19.8%)	661 (38.2%)	1,731
	とうふ料理	66 (3.8%)	277 (16.0%)	607 (35.0%)	500 (28.9%)	186 (10.7%)	97 (5.6%)	1,733
	煮豆料理	662 (38.4%)	689 (40.0%)	267 (15.5%)	74 (4.3%)	23 (1.3%)	9 (0.5%)	1,724
牛乳		313 (18.1%)	172 (10.0%)	245 (14.2%)	257 (14.9%)	157 (9.1%)	583 (33.7%)	1,727
豆乳		1,356 (78.6%)	214 (12.4%)	84 (4.9%)	41 (2.4%)	14 (0.8%)	16 (0.9%)	1,725
ヨーグルト、乳酸菌飲料		61 (3.5%)	150 (8.7%)	375 (21.7%)	443 (25.6%)	230 (13.3%)	472 (27.2%)	1,731
朝食		7 (0.4%)	4 (0.2%)	14 (0.8%)	53 (3.1%)	61 (3.5%)	1,588 (92.0%)	1,727

平成 24 年度「こころの健康度・生活習慣に関する調査（4 歳～6 歳用）」結果

こころの健康度・生活習慣に関する調査(子ども用①)の対象 5,047 人のうち、有効回答は 1,905 人(37.7%)であった。内訳は、男児 963 人(50.6%)、女児 942 人(49.4%)で、平均年齢は 4.8 歳であった。

現住所は、県内 1,316 人(69.1%)、県外 589 人(30.9%)であった。

1. お子様の健康状態について（問 1）

健康状態は、「きわめて良好」が 409 人(21.7%)、「良好」が 816 人(43.2%)、「普通」が 631 人(33.4%)、「悪い」が 32 人(1.7%)、「きわめて悪い」が 0 人(0.0%)であった。

2. お子様の現在の身長と体重について（問 2）

身長は、平均で 3 歳(平成 24 年 4 月 1 日時点)が 102.1cm、4 歳が 108.8cm、5 歳が 115.0cm であった。体重は、平均で 3 歳が 16.5kg、4 歳が 18.6kg、5 歳が 20.8kg であった。

男児の身長・体重の平均は、3 歳 102.7cm・16.8kg、4 歳 109.6cm・19.0kg、5 歳 115.4cm・21.2g であった。女児の身長・体重の平均は、3 歳 101.6cm・16.3kg、4 歳 107.9cm・18.2kg、5 歳 114.7cm・20.6kg であった。

3. 治療中の病気について（問 3）

治療中の病気は、「ない」が 1,137 人(61.1%)、「ある」が 723 人(38.9%)であった。

「ある」と回答した人の内訳は、表 4 のとおりであった。

4. 入院の経験について（問 4）

入院の経験は、「ない」が 1,335 人(70.9%)、「ある」が 548 人(29.1%)であった。

「ある」と回答した人の内訳は、表 5 のとおりであった。

表 4 治療中の病気の内訳

病名	人数
喘息	127
アレルギー性鼻炎	139
アトピー性皮膚炎	111
上記以外のアレルギー性疾患	22
風邪	208
インフルエンザ	30
中耳炎	58
副鼻腔炎	49
歯科疾患	147
てんかん	10
ADHD	5
その他	56

表 5 入院の経験の内訳

病名	人数
喘息	73
肺炎	169
マイコプラズマ肺炎	88
RS ウイルス感染症	95
風邪	31
気管支炎	68
インフルエンザ	30
胃腸炎	54
ロタウイルス感染症	39
熱性けいれん	52
川崎病	15
鼠径ヘルニア	27
その他	83

5. 検査の経験について（問 5）

- 1) CT 検査の経験は、「ない」が 1,711 人(90.2%)、「ある」が 134 人(7.1%)、「わからない」が 51 人(2.7%)であった。
- 2) その他、X線を使った検査の経験は、「ない」が 1,448 人(77.0%)、「ある」が 313 人(16.7%)、「わからない」が 118 人(6.3%)であった。
「ある」と回答した人のうち、「透視検査」が 271 人、「血管造影」が 14 人、「核医学検査」が 3 人であった。

6. 病気の治療のための放射線療法の経験について（問 6）

病気の治療のための放射線療法の経験は、「ない」が 1,838 人(97.0%)、「ある」が 16 人(0.8%)、「わからない」が 41 人(2.2%)であった。

7. 睡眠時間と昼寝の有無について（問 7）

- 1) 就寝時刻は、平均で午後 9 時 7 分であり、起床時刻は午前 6 時 51 分であった。睡眠時間は、平均で 9 時間 45 分であった。
- 2) 昼寝の有無(お子様はお昼寝をしますか)は、「いいえ」が 1,167 人(61.8%)、「はい」が 721 人(38.2%)であった。昼寝時間は、平均で 1 時間 33 分であった。

8. 普段の運動量について（問 8）

運動(普段、運動をどのくらいしていますか)は、「ほとんど毎日している」が 729 人(38.6%)、「週に 2～4 回している」が 605 人(32.1%)、「週 1 回程度している」が 267 人(14.2%)、「ほとんどしていない」が 285 人(15.1%)であった。

9. 食生活について（問9）

食品（飲料）および朝食を食べる（飲む）頻度は、表6のとおりであった。

表6 の食品（飲料）および朝食を食べる（飲む）頻度（上段人数／下段割合）

		食べ ない	週に 1回未満	週に 1-2回	週に 3-4回	週に 5-6回	毎日	計
ごはん		0 (0.0%)	3 (0.2%)	9 (0.5%)	62 (3.3%)	181 (9.5%)	1,645 (86.5%)	1,900
パン		20 (1.1%)	304 (16.1%)	724 (38.2%)	463 (24.5%)	176 (9.3%)	204 (10.8%)	1,891
魚料理		18 (1.0%)	199 (10.6%)	904 (48.1%)	639 (34.0%)	89 (4.7%)	30 (1.6%)	1,879
肉 類	とり肉	24 (1.3%)	366 (19.5%)	1,081 (57.6%)	366 (19.5%)	34 (1.8%)	6 (0.3%)	1,877
	牛肉、豚肉	22 (1.2%)	154 (8.2%)	903 (47.9%)	696 (37.0%)	87 (4.6%)	21 (1.1%)	1,883
	ハム、ソーセージ	24 (1.3%)	258 (13.8%)	817 (43.6%)	601 (32.1%)	112 (6.0%)	59 (3.2%)	1,871
野 菜	緑の葉の野菜	123 (6.5%)	267 (14.2%)	651 (34.5%)	534 (28.3%)	182 (9.7%)	129 (6.8%)	1,886
	赤や黄色の野菜	41 (2.2%)	165 (8.7%)	579 (30.7%)	671 (35.5%)	238 (12.6%)	195 (10.3%)	1,889
	淡色野菜	57 (3.0%)	132 (7.0%)	523 (27.8%)	705 (37.6%)	279 (14.8%)	185 (9.8%)	1,881
	野菜ジュース	790 (42.0%)	552 (29.4%)	282 (15.0%)	129 (6.9%)	58 (3.1%)	67 (3.6%)	1,878
果 物	くだもの	45 (2.4%)	171 (9.1%)	427 (22.6%)	524 (27.7%)	291 (15.4%)	431 (22.8%)	1,889
	果物ジュース	377 (20.0%)	542 (28.7%)	439 (23.3%)	286 (15.2%)	107 (5.7%)	134 (7.1%)	1,885
大 豆	納豆	202 (10.7%)	487 (25.8%)	751 (39.6%)	325 (17.2%)	88 (4.7%)	38 (2.0%)	1,891
	味噌汁	37 (2.0%)	92 (4.9%)	254 (13.4%)	431 (22.8%)	341 (18.1%)	734 (38.8%)	1,889
	とうふ料理	75 (4.0%)	380 (20.1%)	735 (38.8%)	499 (26.4%)	128 (6.8%)	73 (3.9%)	1,890
	煮豆料理	771 (41.0%)	798 (42.4%)	244 (13.0%)	49 (2.6%)	14 (0.7%)	6 (0.3%)	1,882
牛乳		91 (4.8%)	115 (6.1%)	218 (11.5%)	279 (14.8%)	286 (15.1%)	900 (47.7%)	1,889
豆乳		1,499 (79.6%)	267 (14.2%)	64 (3.4%)	31 (1.6%)	11 (0.6%)	11 (0.6%)	1,883
ヨーグルト、乳酸菌飲料		37 (2.0%)	185 (9.8%)	454 (24.0%)	529 (27.8%)	257 (13.6%)	433 (22.8%)	1,895
朝食		6 (0.3%)	2 (0.1%)	14 (0.7%)	27 (1.4%)	50 (2.6%)	1,792 (94.9%)	1,891

10. 子どもの情緒と行動について（問9）

子どもの情緒と行動(子どもの情緒と行動に関するアンケート(SDQ 日本語版))は、有効回答 1,898 人のうち、16 点^{※1}以上が 316 人(16.6%)、20 点^{※2}以上が 116 人(6.1%)であった(図 1)。平均総合得点は 10.2 点であった。

男児では有効回答 957 人のうち、16 点以上が 180 人(18.8%)、20 点以上が 69 人(7.2%)であり、女児では有効回答 941 人のうち、16 点以上が 136 人(14.5%)、20 点以上が 47 人(5.0%)であった(図 2)。平均総合得点は男児では 10.8 点、女児では 9.7 点であった。

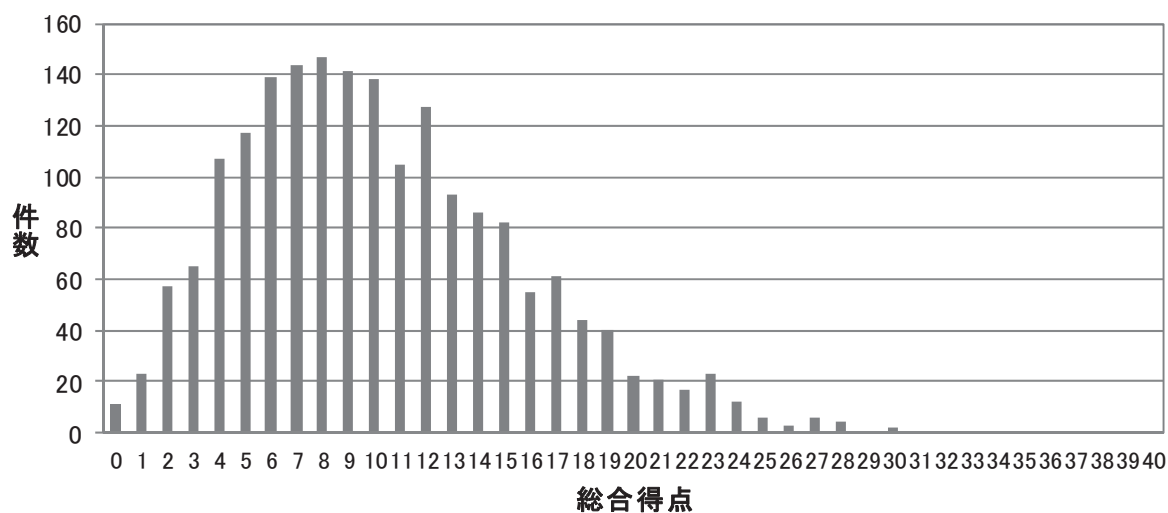


図 1 4 歳～6 歳の子どもの情緒と行動(SDQ): 全体

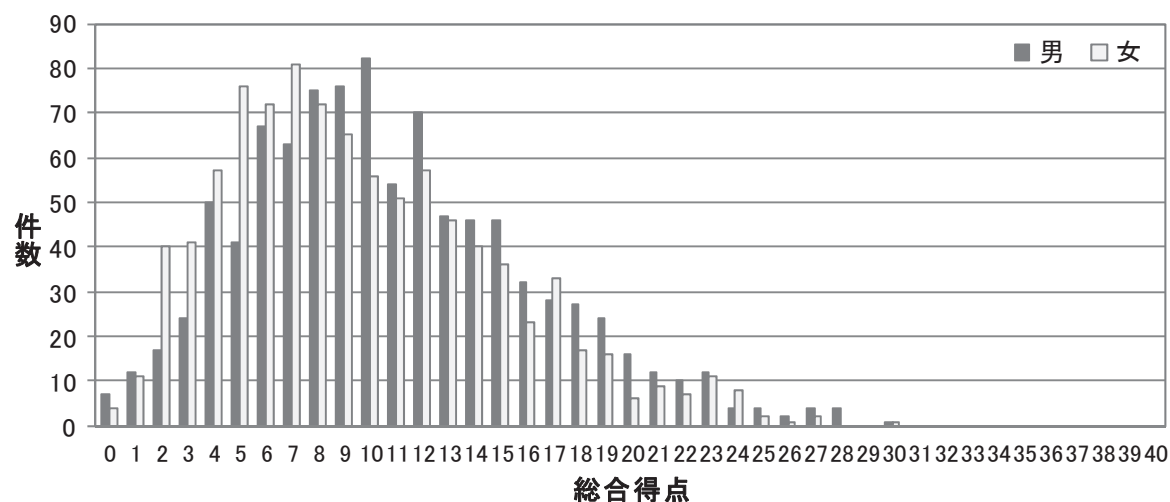


図 2 4 歳～6 歳の子どもの情緒と行動(SDQ): 男女別

※1 16 点: 先行研究で示されている基準

※2 20 点: 支援を行うために設けた基準

平成 24 年度「こころの健康度・生活習慣に関する調査（小学生用）」結果

こころの健康度・生活習慣に関する調査（小学生用）の対象 11,413 人のうち、有効回答は 3,974 人（34.8%）であった。内訳は、男児 2,037 人（51.3%）、女児 1,937 人（48.7%）で、平均年齢は 9.4 歳であった。

現住所は、県内 2,885 人（72.6%）、県外 1,089 人（27.4%）であった。

1. お子様の健康状態について（問 1）

健康状態は、「きわめて良好」が 850 人（21.6%）、「良好」が 1,641 人（41.8%）、「普通」が 1,358 人（34.6%）、「悪い」が 75 人（1.9%）、「きわめて悪い」が 5 人（0.1%）であった。

2. お子様の現在の身長と体重について（問 2）

身長は、平均で 136.3cm であり、体重は、平均で 33.4kg であった。

男児の身長・体重の平均は、1 年生 121.8cm・24.3kg、2 年生 127.2cm・27.2kg、3 年生 132.5cm・31.0kg、4 年生 138.3cm・35.6kg、5 年生 144.1cm・38.8kg、6 年生 151.6cm・45.1kg であった。女児の身長・体重の平均は、1 年生 120.8cm・23.7kg、2 年生 125.9cm・25.7kg、3 年生 132.1cm・30.2kg、4 年生 138.7cm・34.2kg、5 年生 145.5cm・39.0kg、6 年生 150.7cm・43.6kg であった。

3. 治療中の病気について（問 3）

治療中の病気は、「ない」が 2,552 人（66.2%）、「ある」が 1,304 人（33.8%）であった。

「ある」と回答した人の内訳は、表 7 のとおりであった。

4. 入院の経験について（問 4）

入院の経験は、「ない」が 2,529 人（64.6%）、「ある」が 1,388 人（35.4%）であった。

「ある」と回答した人の内訳は、表 8 のとおりであった。

表 7 治療中の病気の内訳

病名	人数
喘息	187
アレルギー性鼻炎	478
アトピー性皮膚炎	219
上記以外のアレルギー性疾患	86
風邪	128
インフルエンザ	38
中耳炎	47
副鼻腔炎	70
歯科疾患	258
てんかん	21
ADHD	44
その他	180

表 8 入院の経験の内訳

病名	人数
喘息	162
肺炎	416
マイコプラズマ肺炎	154
RS ウイルス感染症	122
風邪	101
気管支炎	168
インフルエンザ	141
胃腸炎	189
ロタウイルス感染症	96
熱性けいれん	138
川崎病	44
鼠径ヘルニア	76
その他	245

5. 検査の経験について（問5）

- 1) CT検査の経験は、「ない」が3,334人(84.2%)、「ある」が492人(12.4%)、「わからない」が136人(3.4%)であった。
- 2) その他、X線を使った検査の経験は、「ない」が3,057人(79.0%)、「ある」が566人(14.6%)、「わからない」が246人(6.4%)であった。
「ある」と回答した人のうち、「透視検査」が481人、「血管造影」が34人、「核医学検査」が14人であった。

6. 病気の治療のための放射線療法の経験について（問6）

病気の治療のための放射線療法の経験は、「ない」が3,843人(97.4%)、「ある」が23人(0.6%)、「わからない」が79人(2.0%)であった。

7. 睡眠時間と昼寝の有無について（問7）

就寝時刻は、平均で午後9時25分であり、起床時刻は午前6時20分であった。睡眠時間は、平均で8時間55分であった。

8. 普段の運動量について（問8）

運動(普段、体育の授業以外に運動をどのくらいしていますか)は、「ほとんど毎日している」が261人(6.6%)、「週に2~4回している」が1,058人(26.7%)、「週1回程度している」が848人(21.4%)、「ほとんどしていない」が1,796人(45.3%)であった。

9. 食生活について（問9）

食品（飲料）および朝食を食べる（飲む）頻度は、表9のとおりであった。

表9 の食品（飲料）および朝食を食べる（飲む）頻度（上段人数／下段割合）

		食べ ない	週に 1回未満	週に 1-2回	週に 3-4回	週に 5-6回	毎日	計
ごはん		17 (0.4%)	11 (0.3%)	35 (0.9%)	148 (3.7%)	438 (11.1%)	3,308 (83.6%)	3,957
パン		54 (1.4%)	672 (17.1%)	1,454 (36.9%)	958 (24.3%)	392 (9.9%)	411 (10.4%)	3,941
魚料理		60 (1.5%)	407 (10.4%)	1,904 (48.4%)	1,393 (35.4%)	124 (3.2%)	43 (1.1%)	3,931
肉類	とり肉	54 (1.4%)	653 (16.6%)	2,202 (56.2%)	907 (23.1%)	88 (2.2%)	18 (0.5%)	3,922
	牛肉、豚肉	42 (1.1%)	217 (5.5%)	1,626 (41.3%)	1,749 (44.5%)	244 (6.2%)	56 (1.4%)	3,934
	ハム、ソーセージ	66 (1.7%)	740 (18.9%)	1,814 (46.4%)	1,032 (26.4%)	182 (4.7%)	76 (1.9%)	3,910
野菜	緑の葉の野菜	124 (3.1%)	518 (13.1%)	1,369 (34.6%)	1,253 (31.7%)	383 (9.7%)	307 (7.8%)	3,954
	赤や黄色の野菜	82 (2.1%)	418 (10.6%)	1,314 (33.3%)	1,331 (33.7%)	466 (11.8%)	337 (8.5%)	3,948
	淡色野菜	76 (1.9%)	255 (6.5%)	1,006 (25.5%)	1,561 (39.7%)	604 (15.3%)	438 (11.1%)	3,940
	野菜ジュース	1,749 (44.5%)	1,064 (27.1%)	532 (13.5%)	290 (7.4%)	123 (3.1%)	172 (4.4%)	3,930
果物	くだもの	111 (2.8%)	577 (14.6%)	1,161 (29.4%)	1,035 (26.2%)	431 (10.9%)	634 (16.1%)	3,949
	果物ジュース	1,099 (27.9%)	1,222 (31.1%)	845 (21.4%)	455 (11.5%)	139 (3.5%)	182 (4.6%)	3,942
大豆	納豆	454 (11.5%)	1,119 (28.4%)	1,503 (38.1%)	596 (15.1%)	168 (4.3%)	104 (2.6%)	3,944
	味噌汁	63 (1.6%)	178 (4.5%)	455 (11.5%)	841 (21.3%)	816 (20.7%)	1,598 (40.4%)	3,951
	とうふ料理	137 (3.5%)	756 (19.1%)	1,621 (41.1%)	989 (25.0%)	298 (7.5%)	149 (3.8%)	3,950
	煮豆料理	1,649 (42.0%)	1,643 (41.9%)	498 (12.7%)	104 (2.6%)	21 (0.5%)	10 (0.3%)	3,925
牛乳		158 (4.0%)	110 (2.8%)	179 (4.6%)	276 (7.0%)	795 (20.2%)	2,415 (61.4%)	3,933
豆乳		3,242 (82.3%)	492 (12.5%)	110 (2.8%)	52 (1.3%)	15 (0.4%)	28 (0.7%)	3,939
ヨーグルト、乳酸菌飲料		131 (3.3%)	465 (11.8%)	1,083 (27.3%)	961 (24.3%)	503 (12.7%)	813 (20.6%)	3,956
朝食		30 (0.8%)	5 (0.1%)	27 (0.7%)	72 (1.8%)	105 (2.7%)	3,719 (93.9%)	3,958

10. 子どもの情緒と行動について（問9）

子どもの情緒と行動(子どもの情緒と行動に関するアンケート(SDQ 日本語版))は、有効回答 3,967 人のうち、16 点^{※1}以上が 627 人(15.8%)、20 点^{※2}以上が 255 人(6.4%)であった(図 3)。平均総合得点は 9.7 点であった。

男児では有効回答 2,034 人のうち、16 点以上が 372 人(18.3%)、20 点以上が 158 人(7.8%)であり、女児では有効回答 1,933 人のうち、16 点以上が 255 人(13.2%)、20 点以上が 97 人(5.0%)であった(図 4)。平均総合得点は男児では 10.3 点、女児では 9.1 点であった。

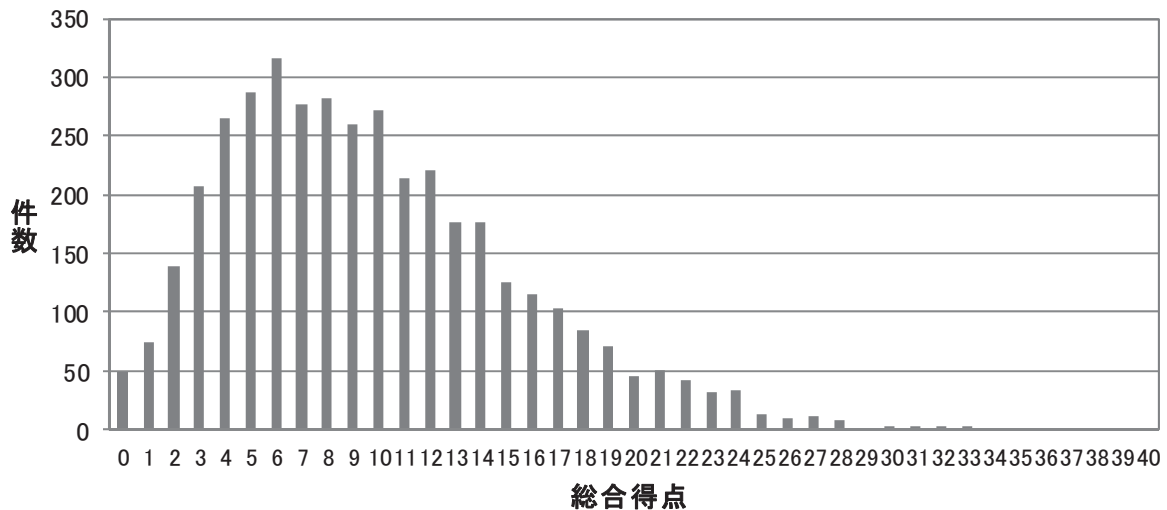


図 3 小学生の子どもの情緒と行動(SDQ) : 全体

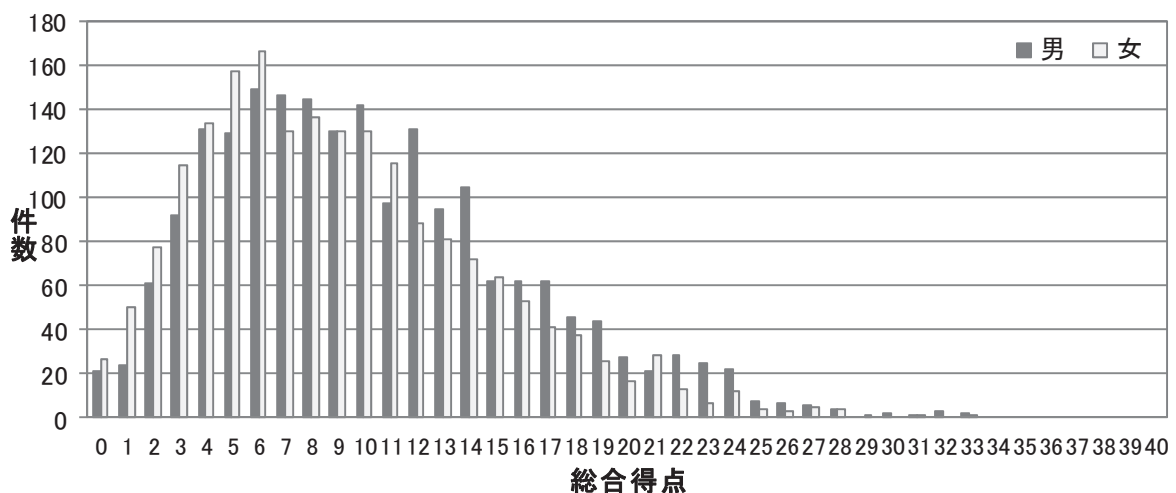


図 4 小学生の子どもの情緒と行動(SDQ) : 男女別

※1 16 点: 先行研究で示されている基準

※2 20 点: 支援を行うために設けた基準

平成 24 年度「こころの健康度・生活習慣に関する調査（中学生用）」結果

こころの健康度・生活習慣に関する調査(中学生用)の対象 6,023 人のうち、有効回答は 1,796 人(29.8%)であった。内訳は、男子 891 人(49.6%)、女子 905 人(50.4%)で、平均年齢は 13.9 歳であった。

現住所は、県内 1,436 人(80.0%)、県外 360 人(20.0%)であった。

1. お子様の健康状態について（問 1）

健康状態は、「きわめて良好」が 323 人(26.9%)、「良好」が 406 人(33.8%)、「普通」が 428 人(35.5%)、「悪い」が 38 人(3.2%)、「きわめて悪い」が 7 人(0.6%)であった。

2. お子様の現在の身長と体重について（問 2）

身長は、平均で 159.6cm であり、体重は、平均で 52.0 kg であった。

男子の身長・体重の平均は、1 年生 158.4cm・50.4kg、2 年生 164.0cm・54.7kg、3 年生 168.3cm・58.6kg であった。女子の身長・体重の平均は、1 年生 154.6cm・47.9kg、2 年生 155.6cm・48.7kg、3 年生 157.0cm・51.7kg であった。

3. 睡眠について（問 3）

- 1) 睡眠時間は、平均で 7 時間 9 分であった。
- 2) 睡眠満足度は、「満足している」が 488 人(40.8%)、「少し不満」が 589 人(49.2%)、「かなり不満」が 120 人(10.0%)、「非常に不満か、全く眠れなかった」が 0 人(0.0%)であった。

4. 普段の運動量について（問 4）

運動(普段、体育の授業以外に運動をどのくらいしていますか)は、「ほとんど毎日している」が 501 人(41.7%)、「週に 2~4 回している」が 206 人(17.1%)、「週 1 回程度している」が 80 人(6.6%)、「ほとんどしていない」が 417 人(34.6%)であった。

5. 食生活について（問5）

食品（飲料）および朝食を食べる（飲む）頻度は、表10のとおりであった。

表10 の食品（飲料）および朝食を食べる（飲む）頻度（上段人数／下段割合）

		食べ ない	週に 1回未満	週に 1-2回	週に 3-4回	週に 5-6回	毎日	計
ごはん		10 (0.8%)	11 (0.9%)	16 (1.3%)	50 (4.2%)	164 (13.6%)	953 (79.2%)	1,204
パン		60 (5.0%)	226 (19.0%)	462 (38.9%)	202 (17.0%)	107 (9.0%)	132 (11.1%)	1,189
魚料理		33 (2.8%)	153 (12.8%)	556 (46.6%)	380 (31.8%)	54 (4.5%)	18 (1.5%)	1,194
肉類	とり肉	27 (2.3%)	191 (16.1%)	648 (54.4%)	262 (22.1%)	46 (3.9%)	14 (1.2%)	1,188
	牛肉、豚肉	19 (1.6%)	90 (7.5%)	488 (40.9%)	457 (38.3%)	109 (9.1%)	31 (2.6%)	1,194
	ハム、ソーセージ	34 (2.9%)	261 (22.0%)	477 (40.2%)	294 (24.8%)	77 (6.5%)	43 (3.6%)	1,186
野菜	緑の葉の野菜	35 (2.9%)	137 (11.5%)	385 (32.2%)	341 (28.6%)	150 (12.6%)	146 (12.2%)	1,194
	赤や黄色の野菜	30 (2.5%)	124 (10.4%)	348 (29.0%)	375 (31.3%)	175 (14.6%)	146 (12.2%)	1,198
	淡色野菜	26 (2.2%)	70 (5.9%)	260 (21.8%)	411 (34.6%)	218 (18.3%)	205 (17.2%)	1,190
	野菜ジュース	550 (46.1%)	311 (26.0%)	145 (12.1%)	79 (6.6%)	53 (4.4%)	57 (4.8%)	1,195
果物	くだもの	65 (5.4%)	224 (18.7%)	335 (28.0%)	267 (22.3%)	134 (11.2%)	173 (14.4%)	1,198
	果物ジュース	321 (26.9%)	345 (28.9%)	230 (19.3%)	166 (13.9%)	62 (5.2%)	69 (5.8%)	1,193
大豆	納豆	245 (20.4%)	366 (30.5%)	348 (29.0%)	156 (13.0%)	52 (4.3%)	33 (2.8%)	1,200
	味噌汁	37 (3.1%)	68 (5.7%)	126 (10.5%)	240 (20.0%)	225 (18.8%)	504 (41.9%)	1,200
	とうふ料理	83 (6.9%)	203 (17.0%)	442 (37.0%)	319 (26.7%)	86 (7.2%)	62 (5.2%)	1,195
	煮豆料理	524 (44.0%)	443 (37.2%)	158 (13.3%)	49 (4.1%)	9 (0.8%)	7 (0.6%)	1,190
牛乳		108 (9.1%)	62 (5.2%)	60 (5.0%)	88 (7.4%)	281 (23.6%)	592 (49.7%)	1,191
豆乳		974 (81.9%)	141 (11.8%)	30 (2.5%)	17 (1.4%)	13 (1.1%)	16 (1.3%)	1,191
ヨーグルト、乳酸菌飲料		88 (7.3%)	204 (17.0%)	276 (23.1%)	223 (18.6%)	154 (12.9%)	253 (21.1%)	1,198
朝食		15 (1.3%)	6 (0.5%)	17 (1.4%)	21 (1.8%)	69 (5.8%)	1,070 (89.2%)	1,198

6. お子様震災で経験したことについて ※ 複数回答（問 6）

震災にて経験したことは、「地震」が1,186人、「津波」が173人、「原子力発電所事故」が1,130人、「いずれもなし」が3人であった。

7. 治療中の病気について（問 7）

治療中の病気は、「ない」が1,269人(72.1%)、「ある」が491人(27.9%)であった。

「ある」と回答した人の内訳は、表 11 のとおりであった。

8. 入院の経験について（問 8）

入院の経験は、「ない」が1,174人(66.7%)、「ある」が586人(33.3%)であった。

「ある」と回答した人の内訳は、表 12 のとおりであった。

表 11 治療中の病気の内訳

病名	人数
喘息	54
アレルギー性鼻炎	186
アトピー性皮膚炎	77
上記以外のアレルギー性疾患	42
風邪	34
インフルエンザ	16
中耳炎	8
副鼻腔炎	22
歯科疾患	110
てんかん	10
ADHD	19
その他	76

表 12 入院の経験の内訳

病名	人数
喘息	90
肺炎	191
マイコプラズマ肺炎	55
RS ウイルス感染症	8
風邪	60
気管支炎	75
インフルエンザ	67
胃腸炎	81
ロタウイルス感染症	26
熱性けいれん	48
川崎病	12
鼠径ヘルニア	40
その他	77

9. 検査の経験について（問 9）

1) CT 検査の経験は、「ない」が1,429人(80.5%)、「ある」が277人(15.6%)、「わからない」が69人(3.9%)であった。

2) その他、X線を使った検査の経験は、「ない」が1,363人(78.1%)、「ある」が267人(15.3%)、「わからない」が115人(6.6%)であった。

「ある」と回答した人のうち、「透視検査」が229人、「血管造影」が20人、「核医学検査」が2人であった。

10. 病気の治療のための放射線療法の経験について（問 10）

病気の治療のための放射線療法の経験は、「ない」が1,727人(97.4%)、「ある」が9人(0.5%)、「わからない」が38人(2.1%)であった。

11. 子どもの情緒と行動について（問 11）

子どもの情緒と行動(子どもの情緒と行動に関するアンケート(SDQ 日本語版))は、有効回答 1,785 人のうち、16 点^{※1}以上が 228 人(12.8%)、20 点^{※2}以上が 114 人(6.4%)であった(図 5)。平均総合得点は 8.8 点であった。

男子では有効回答 888 人のうち、16 点以上が 119 人(13.4%)、20 点以上が 62 人(7.0%)であり、女子では有効回答 897 人のうち、16 点以上が 109 人(12.2%)、20 点以上が 52 人(5.8%)であった(図 6)。平均総合得点は男子では 8.9 点、女子では 8.7 点であった。

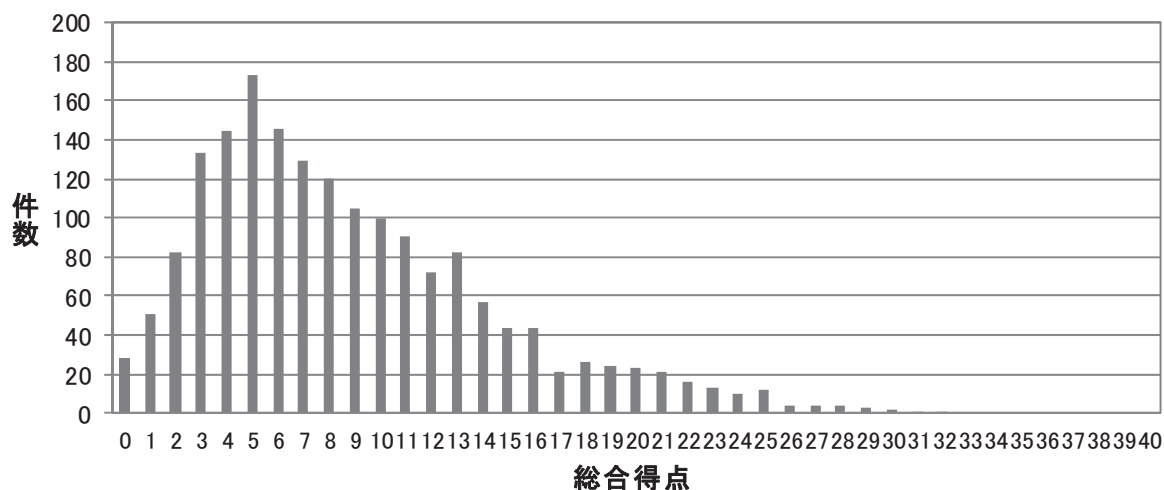


図 5 中学生用の子どもの情緒と行動(SDQ) : 全体

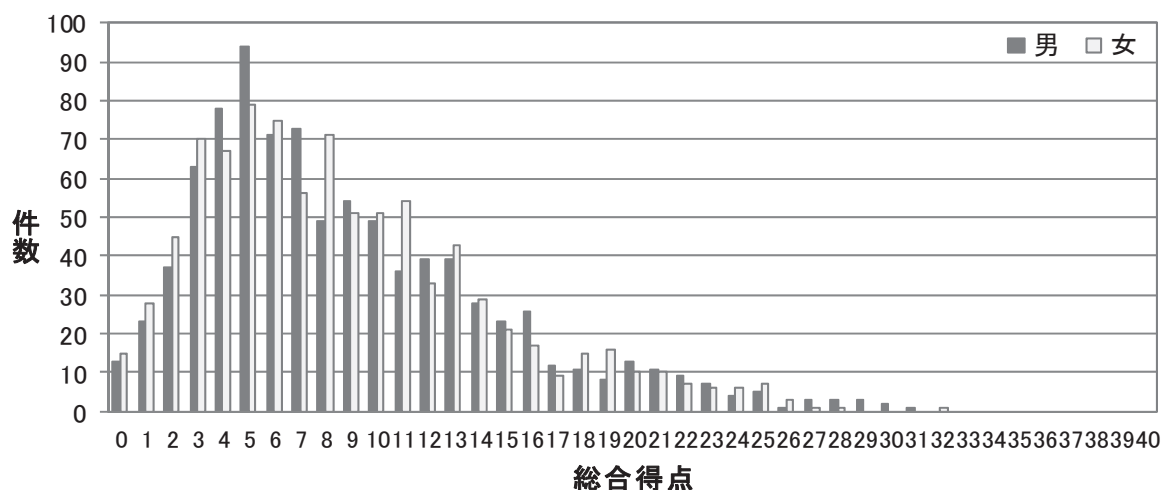


図 6 中学生用の子どもの情緒と行動(SDQ) : 男女別

※1 16 点 : 先行研究で示されている基準

※2 20 点 : 支援を行うために設けた基準

平成 24 年度「こころの健康度・生活習慣に関する調査（一般用）」結果

こころの健康度・生活習慣に関する調査（一般用）の対象 184,507 人のうち、有効回答は 39,495 人(21.4%)であった。内訳は、男性 17,624 人(44.6%)、女性 21,871 人(55.4%)で、平均年齢は 59.0 歳であった。

現住所は、県内 31,965 人(80.9%)、県外 7,530 人(19.1%)であった。

1. 健康状態について（問 1）

健康状態は、「きわめて良好」が 1,295 人(3.8%)、「良好」が 5,176 人(15.3%)、「普通」が 21,237 人(62.7%)、「悪い」が 5,656 人(16.7%)、「きわめて悪い」が 518 人(1.5%)であった。

2. 身長と体重について（問 2）

- 1) 身長は、平均で 159.3cm であり、体重は、平均で 59.8kg であった。BMI は 23.5 であった。BMI 18.5 未満は 2,198 人(6.3%)、18.5 以上 30 未満は 31,021 人(88.7%)、30 以上 40 未満は 1,670 人(4.8%)、40 以上は 79 人(0.2%)、であった。

男性の身長・体重の平均は、166.0cm・66.4kg であり、BMI の平均は、24.1 であった。

男性の BMI 18.5 未満は 611 人(3.8%)、18.5 以上 30 未満は 14,622 人(91.1%)、30 以上 40 未満は 792 人(4.9%)、40 以上は 30 人(0.2%)、であった。

女性の身長・体重の平均は、153.7cm・54.3kg であり、BMI の平均は、23.1 であった。

女性の BMI 18.5 未満は 1,587 人(8.4%)、18.5 以上 30 未満は 16,399 人(86.7%)、30 以上 40 未満は 878 人(4.6%)、40 以上は 49 人(0.3%)、であった。

- 2) 体重変化(平成 23 年 3 月 11 日の東日本大震災以前と比べて体重に変化はありましたか)は、「3Kg 以上増えた」が 9,188 人(24.1%)、「ほぼ変わらない(±3Kg 以内)」が 23,149 人(60.7%)、「3Kg 以上減った」が 5,790 人(15.2%)であった。

男性の体重変化は、「3Kg 以上増えた」が 4,091 人(23.9%)、「ほぼ変わらない(±3Kg 以内)」が 10,481 人(61.4%)、「3Kg 以上減った」が 2,510 人(14.7%)であった。

女性の体重変化は、「3Kg 以上増えた」が 5,097 人(24.2%)、「ほぼ変わらない(±3Kg 以内)」が 12,668 人(60.2%)、「3Kg 以上減った」が 3,280 人(15.6%)であった。

3. 既往歴について（問3）

既往歴（今まで、次のような病気にかかっていると医師に診断されたことがありますか）は、表13のとおりであった。

表13 一般用の傷病別の診断経験および通院状況（上段人数／下段割合）

傷病名	有効回答数	診断された経験		現在の通院状況	
		ない	ある	はい	いいえ
高血圧 （または、血圧が高い）	37,814	22,102 (58.4%)	15,712 (41.6%)	14,740 (81.9%)	3,250 (18.1%)
糖尿病 （または、血糖が高い）	37,055	32,184 (86.9%)	4,871 (13.1%)	4,532 (51.7%)	4,237 (48.3%)
高脂血症 （または、コレステロールや中性脂肪が高い）	37,113	24,736 (66.7%)	12,377 (33.3%)	8,423 (56.2%)	6,558 (43.8%)
がん （白血病やリンパ腫を含む）	37,594	35,571 (94.6%)	2,023 (5.4%)		
脳卒中	37,534	35,862 (95.5%)	1,672 (4.5%)		
（脳卒中の種類）複数回答					
脳こうそく			1,383		
脳出血			282		
くも膜下出血			206		
その他			93		
わからない			411		
心臓病	37,411	33,711 (90.1%)	3,700 (9.9%)		
（心臓病の種類）複数回答					
心筋梗塞			659		
狭心症			1,547		
その他			850		
わからない			811		
慢性肝炎	37,979	37,229 (98.0%)	750 (2.0%)		
（慢性肝炎の種類）複数回答					
B型肝炎			216		
C型肝炎			293		
その他			187		
肺炎 （この10年くらいの間で）	38,073	36,679 (96.3%)	1,394 (3.7%)		
50歳以後の骨折 （震災時50歳以上の回答を集計）	27,017	23,826 (88.2%)	3,191 (11.8%)		
甲状腺疾患	37,894	36,712 (96.9%)	1,182 (3.1%)		
（甲状腺疾患種類）					
甲状腺機能亢進症（バセドウ病）			327		
甲状腺機能低下症			423		
その他			280		
精神疾患	37,775	34,945 (92.5%)	2,830 (7.5%)	2,275 (64.3%)	1,262 (35.7%)

4. 検査の経験について（問 4）

- 1) CT 検査の経験は、「ない」が 19,130 人 (49.7%)、「ある」が 17,934 人 (46.6%)、「わからない」が 1,437 人 (3.7%) であった。
- 2) 透視検査の経験は、「ない」が 14,069 人 (36.7%)、「ある」が 23,459 人 (61.3%)、「わからない」が 779 人 (2.0%) であった。
- 3) その他、血管造影検査、核医学検査、PET 検査のいずれか経験は、「ない」が 30,824 人 (81.4%)、「ある」が 5,023 人 (13.3%)、「わからない」が 1,998 人 (5.3%) であった。
「ある」と回答した人のうち、「血管造影検査」が 3,503 人、「核医学検査」が 448 人、「PET 検査」が 1,058 人であった。

5. 病気の治療のための放射線療法の経験について（問 5）

病気の治療のための放射線療法の経験は、「ない」が 35,720 人 (93.3%)、「ある」が 1,274 人 (3.3%)、「わからない」が 1,315 人 (3.4%) であった。

6. 日常生活機能について（問 6）

- 1) 日常生活機能（それぞれの行為について、ひとりでできるかどうかをお答えください）は、表 14 のとおりであった。

表 14 一般用の日常生活機能（人数（割合））

日常生活での行為	ひとりでできる	ひとりではできない	有効回答数
1. 介助なしに食事をする（食事のしたくは含まない）	38,414 (98.7%)	496 (1.3%)	38,910
2. 介助なしに衣服の着替えをする	38,044 (98.0%)	758 (2.0%)	38,802
3. 介助なしにトイレで用をたす	38,180 (98.4%)	620 (1.6%)	38,800
4. 日用品の買い物をする	36,436 (93.9%)	2,361 (6.1%)	38,797

- 2) レクリエーション活動（レクリエーション活動（カラオケやゲートボール等）や地域の仕事（お祭り等）へ参加することがありますか）は、「ない、めったにない」が 24,010 人 (62.1%)、「ときどき参加する」が 11,201 人 (29.0%)、「よく参加する」が 3,422 人 (8.9%) であった。

7. 睡眠について（問 7）

- 1) 睡眠時間は、平均で 7 時間 1 分であった。
- 2) 睡眠満足度は、「満足している」が 12,812 人 (38.0%)、「少し不満」が 15,256 人 (45.2%)、「かなり不満」が 4,633 人 (13.7%)、「非常に不満か、全く眠れなかった」が 1,056 人 (3.1%) であった。
- 3) 睡眠に関する経験（以下の経験が少なくとも週 3 回以上ありましたか）は、表 15 のとおりであった。

表 15 一般用の睡眠に関する経験(人数(割合))

	ある	ない	有効回答数
1. 夜、床に入ってから寝つくまでの時間がかかる	15,279 (45.0%)	18,707(55.0%)	33,986
2. 夜間、睡眠途中で目が覚める	22,636 (66.3%)	11,492 (33.7%)	34,128
3. 希望する起床時刻より早く目覚め、それ以上眠れない	14,293 (42.6%)	19,275 (57.4%)	33,568
4. 総睡眠時間が不足する	12,055 (36.5%)	20,999 (63.5%)	33,054
5. 日中の気分がめいる	10,244 (31.2%)	22,625 (68.8%)	32,869
6. 日中の身体的および精神的な活動が低下する	11,157 (33.6%)	22,080 (66.4%)	33,237
7. 日中の眠気	16,552 (49.3%)	16,996 (50.7%)	33,548

8. 運動について (問 8)

運動は、「ほとんど毎日している」が 5,972 人(15.5%)、「週に 2~4 回している」が 8,726 人(22.7%)、「週 1 回程度している」が 6,014 人(15.6%)、「ほとんどしていない」が 17,728 人(46.2%)であった。

9. 笑う機会について (問 9)

笑う機会(普段の生活で、声を出して笑う機会はどのくらいありますか)は、「ほぼ毎日」が 10,757 人(27.7%)、「週に 1~5 回程度」が 15,335 人(39.5%)、「月に 1~3 回程度」が 7,593 人(19.6%)、「ほとんどない」が 5,127 人(13.2%)であった。

10. 喫煙について (問 10)

- 1) 震災以前の喫煙(平成 23 年 3 月 11 日の震災以前に、タバコを吸っていましたか?)は、「吸っていなかった」が 25,704 人(70.5%)、「吸っていた」が 10,739 人(29.5%)であった。
- 2) 喫煙(タバコ(紙巻きタバコ)を吸いますか?葉巻やパイプは除きます。)は、「吸ったことがない」が 18,045 人(56.0%)、「やめた」が 7,683 人(23.8%)、「吸っている」が 6,525 人(20.2%)であった。
「吸っている」と回答した人のうち、平均 1 日本数は 16.7 本、平均喫煙年数は 28.2 年であった。
- 3) 受動喫煙(この 10 年ほどの間に、家庭や職場などで人が吸ったタバコの煙を吸わされることがありましたか?)は、「毎日」が 6,863 人(22.0%)、「週 4-5 日程度」が 2,878 人(9.2%)、「ときどき」が 11,201 人(36.0%)、「めったにない」が 10,213 人(32.8%)であった。

11. 飲酒について（問 11）

- 1) 震災以前の飲酒は、「飲んでいなかった、またはほとんど飲んでいなかった(月に1回未満)」が 19,549 人(53.2%)、「飲んでいて(月に1回以上)」が 17,164 人(46.8%)であった。
- 2) 飲酒(お酒(アルコール飲料)を飲みますか)は、「飲まない、または、ほとんど飲まない」が 18,673 人(53.2%)、「やめた」が 1,184 人(3.4%)、「飲む(月に1回以上)」が 15,243 人(43.4%)であった。

「飲む(月に1回以上)」と回答した人のうち、種類別に飲む頻度は表 16 のとおりであった。1日あたりの平均飲酒量は、エタノール重量に換算すると 31.3g であり、日本酒 1.4 合と同程度であった。多量飲酒者(1日にエタノール重量 43.2g(日本酒 2 合)以上)は、飲酒(問 11)の有効回答者 35,588 人のうち 3,640 人(10.2%)であった。

表 16 一般用の種類別の飲酒頻度(上段人数/下段割合)

お酒の種類		飲まない	飲む頻度(当てはまるもの1つに✓)					計
			週に 1回未満	週に 1-2回	週に 3-4回	週に 5-6回	毎日	
ビール	大瓶	3,158 (67.7%)	430 (9.2%)	240 (5.1%)	180 (3.9%)	123 (2.6%)	536 (11.5%)	4,667
	中瓶・中缶	2,239 (35.1%)	937 (14.6%)	929 (14.5%)	566 (8.8%)	400 (6.2%)	1,330 (20.8%)	6,401
	小瓶・小缶	2,149 (31.9%)	1,249 (18.5%)	980 (14.5%)	664 (9.8%)	412 (6.1%)	1,292 (19.2%)	6,746
日本酒		3,087 (41.0%)	1,313 (17.4%)	893 (11.9%)	632 (8.4%)	383 (5.1%)	1,218 (16.2%)	7,526
焼酎		2,293 (26.2%)	1,292 (14.8%)	1,127 (12.9%)	854 (9.8%)	641 (7.3%)	2,538 (29.0%)	8,745
ワイン		3,470 (59.6%)	1,252 (21.5%)	525 (9.0%)	251 (4.3%)	114 (2.0%)	209 (3.6%)	5,821
洋酒※	シングル	4,321 (85.1%)	337 (6.6%)	160 (3.1%)	74 (1.5%)	47 (0.9%)	143 (2.8%)	5,082
	ダブル	4,413 (88.3%)	217 (4.3%)	111 (2.2%)	60 (1.2%)	34 (0.7%)	164 (3.3%)	4,999

※ ウイスキーやブランデー等

- 3) 飲酒に関する経験(過去 30 日間を振り返って、次のことについてお尋ねします)は、0 点が 20,094 人(73.8%)、1 点が 4,209 人(15.4%)、2 点が 1,746 人(6.4%)、3 点が 812 人(3.0%)、4 点が 384 人(1.4%)であった。各項目に対する回答状況は、表 17 のとおりであった。男性では、0 点が 8,099 人(60.5%)、1 点が 3,044 人(22.7%)、2 点が 1,345 人(10.0%)、3 点が 638 人(4.8%)、4 点が 263 人(2.0%)であり、女性では、0 点が 11,995 人(86.5%)、1 点が 1,165 人(8.4%)、2 点が 401 人(2.9%)、3 点が 174 人(1.3%)、4 点が 121 人(0.9%)であった。年代別の結果は、表 18 のとおりであった。

表 17 飲酒に関する経験(上段人数/下段割合)

		いいえ	はい	有効 回答数
1	飲酒量を減らさなければならぬと感じたことがありますか？	21,291 (78.9%)	5,690 (21.1%)	26,981
2	他人があなたの飲酒を批難するので気にさわったことがありますか？	24,925 (93.2%)	1,819 (6.8%)	26,744
3	自分の飲酒について悪いとか申し訳ないと感じたことがありますか？	24,239 (90.6%)	2,522 (9.4%)	26,761
4	神経を落ち着かせたり、二日酔いを治すために、「迎え酒」をしたことがありますか？	25,220 (93.9%)	1,642 (6.1%)	26,862

表 18 年代別の飲酒に関する経験(上段人数/下段割合)

	0点	1点	2点	3点	4点	有効 回答数
20代	1,442 (83.2%)	176 (10.1%)	72 (4.2%)	23 (1.3%)	21 (1.2%)	1,734
30代	2,887 (79.4%)	398 (10.9%)	202 (5.5%)	100 (2.7%)	54 (1.5%)	3,641
40代	2,624 (74.8%)	489 (14.0%)	234 (6.7%)	106 (3.0%)	52 (1.5%)	3,505
50代	3,603 (72.0%)	833 (16.6%)	355 (7.1%)	145 (2.9%)	69 (1.4%)	5,005
60代	5,047 (70.6%)	1,255 (17.6%)	499 (7.0%)	245 (3.4%)	102 (1.4%)	7,148
70代以上	4,491 (72.3%)	1,058 (17.0%)	384 (6.2%)	193 (3.1%)	86 (1.4%)	6,212
全体	20,094 (73.8%)	4,209 (15.4%)	1,746 (6.4%)	812 (3.0%)	384 (1.4%)	27,245

12. 食生活について（問 12）

食品（飲料）を食べる（飲む）頻度は、表 19 のとおりであった。

表 19 一般用の食品（飲料）を食べる（飲む）頻度（上段人数／下段割合）

		食べ ない	週に 1 回未満	週に 1-2 回	週に 3-4 回	週に 5-6 回	毎日	計
ごはん		477 (1.2%)	295 (0.8%)	793 (2.1%)	1,979 (5.1%)	3,228 (8.4%)	31,677 (82.4%)	38,449
パン		4,902 (13.9%)	9,700 (27.6%)	9,301 (26.5%)	4,564 (13.0%)	1,940 (5.5%)	4,751 (13.5%)	35,158
魚料理		835 (2.2%)	3,779 (10.0%)	11,703 (30.9%)	13,264 (35.0%)	3,711 (9.8%)	4,572 (12.1%)	37,864
肉 類	とり肉	2,801 (7.8%)	9,916 (27.4%)	15,526 (43.0%)	6,385 (17.7%)	884 (2.4%)	627 (1.7%)	36,139
	牛肉、豚肉	1,863 (5.0%)	6,806 (18.3%)	15,883 (42.6%)	10,251 (27.5%)	1,663 (4.5%)	768 (2.1%)	37,234
	ハム、ソーセージ	4,005 (11.1%)	12,427 (34.4%)	12,191 (33.8%)	5,339 (14.8%)	1,156 (3.2%)	974 (2.7%)	36,092
野 菜	緑の葉の野菜	901 (2.4%)	3,899 (10.2%)	8,997 (23.6%)	10,653 (28.0%)	5,352 (14.1%)	8,257 (21.7%)	38,059
	赤や黄色の野菜	928 (2.4%)	4,595 (12.1%)	10,271 (27.1%)	10,963 (29.0%)	5,108 (13.5%)	6,025 (15.9%)	37,890
	淡色野菜	504 (1.3%)	2,280 (6.0%)	7,436 (19.6%)	11,914 (31.5%)	6,913 (18.2%)	8,880 (23.4%)	37,927
	野菜ジュース	16,234 (44.7%)	9,015 (24.8%)	4,723 (13.0%)	2,641 (7.3%)	1,164 (3.2%)	2,531 (7.0%)	36,308
果 物	くだもの	2,639 (7.0%)	6,603 (17.4%)	7,742 (20.4%)	7,262 (19.2%)	4,028 (10.6%)	9,604 (25.4%)	37,878
	果物ジュース	15,130 (42.3%)	10,037 (28.1%)	5,487 (15.4%)	2,634 (7.4%)	877 (2.5%)	1,519 (4.3%)	35,684
大 豆	納豆	3,750 (9.9%)	6,790 (18.0%)	9,766 (25.9%)	7,680 (20.3%)	3,537 (9.4%)	6,229 (16.5%)	37,752
	味噌汁	1,254 (3.3%)	2,262 (5.9%)	4,004 (10.5%)	5,880 (15.4%)	5,078 (13.3%)	19,755 (51.6%)	38,233
	とうふ料理	1,346 (3.6%)	5,868 (15.5%)	11,281 (29.8%)	10,359 (27.4%)	4,688 (12.4%)	4,282 (11.3%)	37,824
	煮豆料理	10,537 (28.6%)	14,266 (38.8%)	6,735 (18.3%)	3,077 (8.4%)	1,074 (2.9%)	1,120 (3.0%)	36,809
牛乳		10,660 (28.9%)	6,002 (16.3%)	4,895 (13.3%)	4,122 (11.2%)	2,337 (6.3%)	8,869 (24.0%)	36,885
豆乳		25,548 (71.6%)	5,121 (14.4%)	1,927 (5.4%)	1,095 (3.1%)	600 (1.7%)	1,344 (3.8%)	35,635
ヨーグルト、乳酸菌飲料		5,867 (15.5%)	6,593 (17.5%)	6,647 (17.6%)	5,424 (14.4%)	3,230 (8.6%)	10,013 (26.4%)	37,774
朝食		1,637 (4.3%)	445 (1.2%)	761 (2.0%)	1,169 (3.1%)	1,401 (3.7%)	32,352 (85.7%)	37,765

13. 全般的な精神健康状態について（問 13）

1) 全般的な精神健康状態(K6)は、有効回答 32,508 人のうち、13 点^{*1}以上が 3,865 人(11.9%)、17 点^{*2}以上が 1,723 人(5.3%)であった(図 7)。平均点は 5.7 点であった。

男性では有効回答 14,710 人のうち、13 点以上が 1,468 人(10.0%)、17 点以上が 633 人(4.3%)であり、女性では有効回答 17,797 人のうち、13 点以上が 2,397 人(13.5%)、17 点以上が 1,090 人(6.1%)であった(図 8)。男性の平均点は 5.1 点、女性の平均点は 6.3 点であった。

年齢階級別は、表 20 のとおりである。

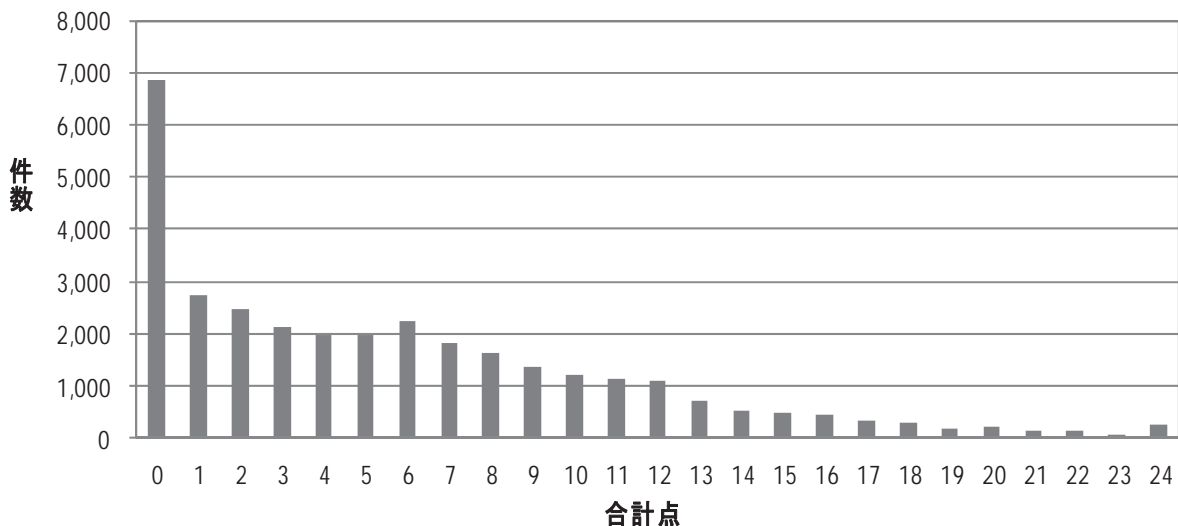


図 7 全般的な精神健康状態(K6):全体

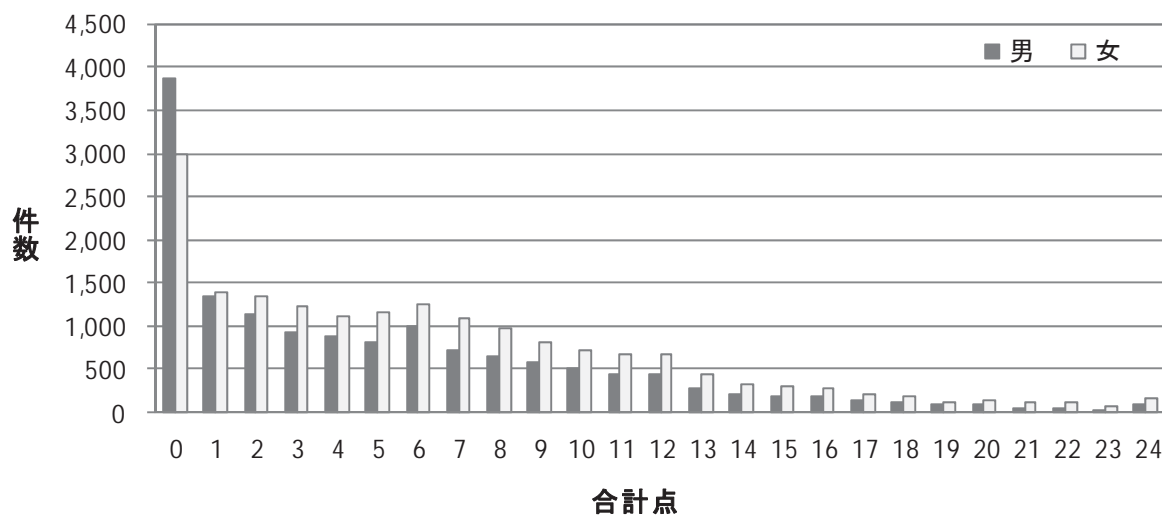


図 8 全般的な精神健康状態(K6):男女別

表 20 全般的な精神健康状態(K6):年齢階級別 (人数(割合))

	13 点以上	17 点以上	有効回答数
10 代	75 (7.9%)	33 (3.5%)	947
20 代	196 (10.4%)	100 (5.3%)	1,889
30 代	432 (11.2%)	168 (4.4%)	3,849
40 代	425 (11.7%)	170 (4.7%)	3,633
50 代	691 (12.1%)	281 (4.9%)	5,719
60 代	908 (10.8%)	419 (5.0%)	8,379
70 代以上	1,138 (14.1%)	552 (6.8%)	8,091

※1 13 点:先行研究で示されている基準

※2 17 点:支援を行うために設けた基準

- 2) こうした経験・不調が原因で、日常生活に支障があったかどうかは、「全くない」が 19,173 人 (56.8%)、「少しだけ」が 8,351 人 (24.8%)、「ときどき」が 4,015 人 (11.9%)、「たいてい」が 985 人 (2.9%)、「いつも」が 1,213 人 (3.6%)であった。

14. 震災で経験したことについて (問 14)

- 1) 震災にて経験したこと(複数回答)は、「地震」が 35,346 人、「津波」が 7,563 人、「原子力発電所事故」が 34,954 人、「いずれもなし」が 307 人であった。
- 2) 震災にて経験したことが命を脅かすような経験であったかどうかについては、「はい」が 22,743 人 (63.5%)、「いいえ」が 13,076 人 (36.5%)であった。

15. ト라우マ反応について (問 15)

- 1) ト라우マ反応(PCL)は、有効回答 32,246 人のうち、44 点^{※3}以上が 5,892 人 (18.3%)、61 点^{※4}以上が 1,761 人 (5.5%)であった(図 9)。平均点は 31.7 点であった。

男性では有効回答 14,543 人のうち、44 点以上が 2,420 人 (16.6%)、61 点以上が 724 人 (5.0%)であり、女性では有効回答 17,703 人のうち、44 点以上が 3,472 人 (19.6%)、61 点以上が 1,037 人 (5.9%)であった(図 10)。男性の平均点は 30.6 点、女性の平均点は 32.6 点であった。

年齢階級別は、表 21 のとおりである。

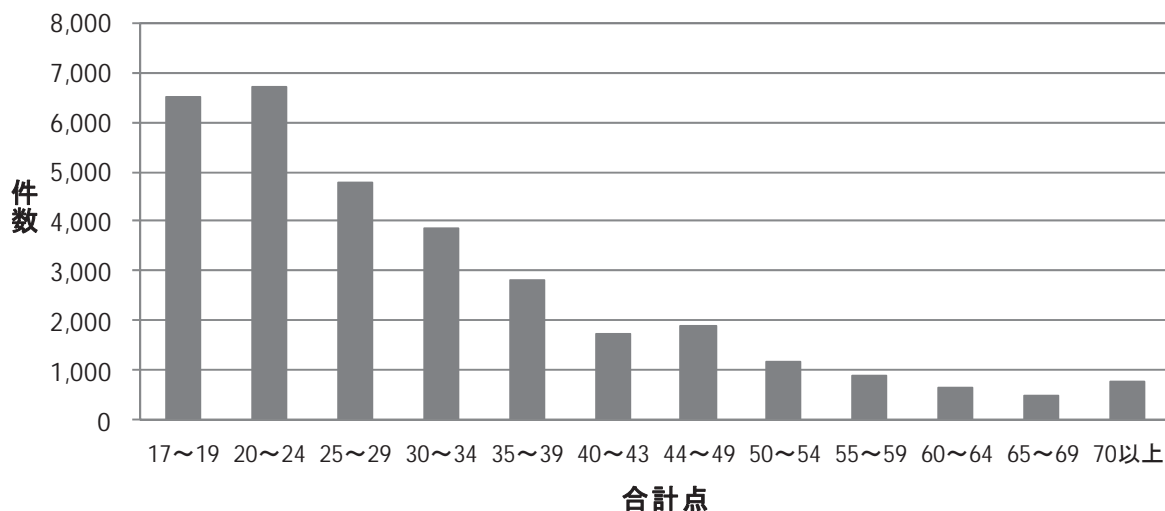


図9 一般用のトラウマ反応(PCL): 全体

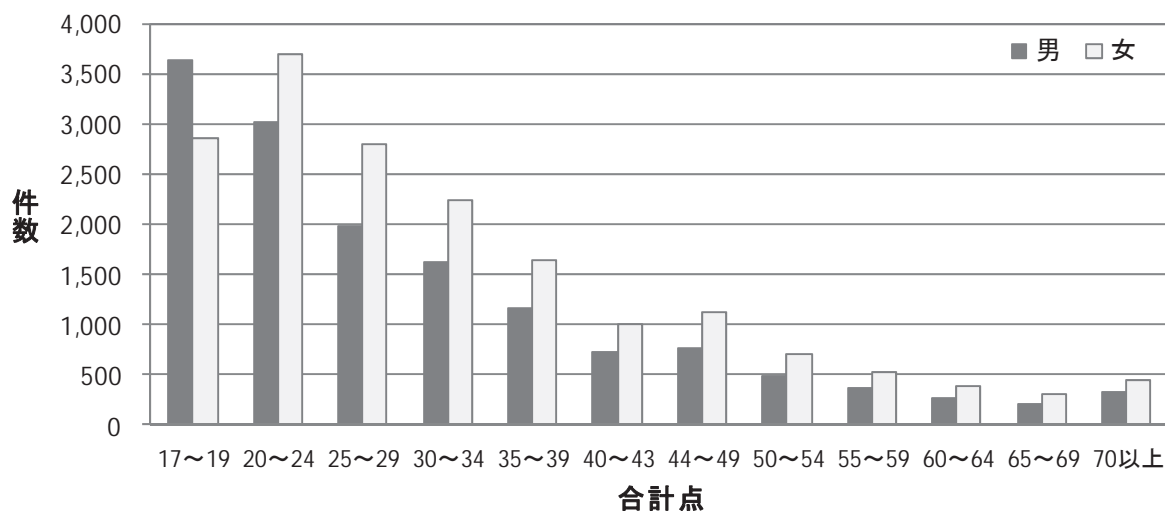


図10 一般用のトラウマ反応(PCL): 男女別

表21 一般用のトラウマ反応(PCL): 年齢階級別 (人数(割合))

	44点以上	61点以上	有効回答数
10代	62 (6.5%)	17 (1.8%)	948
20代	210 (11.1%)	58 (3.1%)	1,896
30代	529 (13.7%)	147 (3.8%)	3,849
40代	526 (14.5%)	142 (3.9%)	3,620
50代	875 (15.5%)	242 (4.3%)	5,630
60代	1,462 (17.7%)	392 (4.8%)	8,250
70代以上	2,228 (27.7%)	763 (9.5%)	8,053

※3 44点: 先行研究で示されている基準

※4 61点: 支援を行うために設けた基準

- 2) こうした経験・不調が原因で、日常生活に支障があったかどうかは、「はい」が 8,127 人 (25.0%)、「いいえ」が 24,443 人 (75.0%) であった。

16. 日常生活への支障について (問 16)

- 1) この 1 ヶ月間、日常生活に支障をきたした頻度は、「しばしばあった」が 1,540 人 (19.6%)、「時々あった」が 3,945 人 (50.3%)、「まれにあった」が 1,872 人 (23.9%)、「1 度もなかった」が 483 人 (6.2%) であった。
- 2) 仕事、学業、家事などへの支障は、「全く支障なし」が 349 人 (5.2%)、「軽度」が 2,930 人 (43.4%)、「中等度」が 2,293 人 (33.9%)、「重度」が 602 人 (8.9%)、「極めて支障あり」が 582 人 (8.6%) であった。
- 3) 人付き合いや余暇の過ごし方への支障は、「全く支障なし」が 422 人 (6.1%)、「軽度」が 2,690 人 (39.3%)、「中等度」が 2,450 人 (35.7%)、「重度」が 717 人 (10.4%)、「極めて支障あり」が 587 人 (8.5%) であった。
- 4) 家族内のコミュニケーションや役割への支障は、「全く支障なし」が 647 人 (9.4%)、「軽度」が 2,609 人 (38.1%)、「中等度」が 2,189 人 (31.9%)、「重度」が 751 人 (10.9%)、「極めて支障あり」が 665 人 (9.7%) であった。

17. 現在の生活状況について (問 17)

- 1) 震災のため、もともと同居していた家族と、離れて生活しているかどうかについては、「はい」が 14,923 人 (39.2%)、「いいえ」が 23,132 人 (60.8%) であった。
- 2) 同居の人数は、震災前が、「0 人(ひとり暮らし)」が 57 人 (0.2%)、「1 人」が 2,341 人 (6.6%)、「2 人」が 7,882 人 (22.1%)、「3 人以上」が 25,401 人 (71.1%) であった。現在は、「0 人(ひとり暮らし)」が 85 人 (0.2%)、「1 人」が 5,130 人 (13.8%)、「2 人」が 12,956 人 (34.9%)、「3 人以上」が 18,925 人 (51.1%) であった。
- 3) 震災後に住んだ場所(複数回答)は、「避難所」が 15,727 人、「仮設住宅」が 7,295 人、「借家・アパート」が 19,059 人、「親戚宅」が 16,156 人、「持家」が 10,442 人、「その他」が 3,442 人であった。
- 4) 震災から現在までの転居回数は、0 回が 3,619 人 (10.1%)、1 回が 3,998 人 (11.2%)、2 回が 4,656 人 (13.0%)、3 回が 6,366 人 (17.8%)、4 回が 6,085 人 (17.0%)、5 回以上が 11,090 人 (30.9%) であった。
- 5) 勤務形態は、「常勤・自営」が 11,162 人 (30.8%)、「パート」が 3,024 人 (8.4%)、「無職(学生、専業主婦を含む)」が 22,014 人 (60.8%) であった。
- 6) 仕事の状況(震災や原発事故によってお仕事の状況は変わりましたか)は、「変わった」が 16,652 人 (50.7%)、「変わらない」が 16,182 人 (49.3%) であった。
- 7) 「変わった」と回答した人のうち、どのように変わったか(複数回答)については、「無職だったが新しく仕事を始めた」が 1,795 人、「失業した」が 8,516 人、「転職した」が 1,731 人、「同じ会社・組織内での配置換え」が 2,421 人、「その他」が 2,701 人であった。
- 8) 現在のくらし向きを総合的にみてどう感じているかについては、「苦しい」が 6,110 人 (17.1%)、「やや苦しい」が 10,990 人 (30.7%)、「普通」が 17,443 人 (48.7%)、「ややゆとりがある」が 929

人(2.6%)、「ゆとりがある」が 332 人(0.9%)であった。

人とのつながりについて (問 18)

現在の生活における人とのつながり(LSNS-6)については、有効回答 34,400 人のうち、12 点*未満が 13,618 人(39.6%)であった(図 11)。平均点は 13.1 点であった。

男性では有効回答 15,306 人のうち、12 点未満が 6,308 人(41.2%)であり、女性では有効回答 19,093 人のうち、12 点未満が 7,310 人(38.3%)であった(図 12)。男性の平均点は 12.9 点、女性の平均点は 13.3 点であった。

年齢階級別は、表 22 のとおりである。

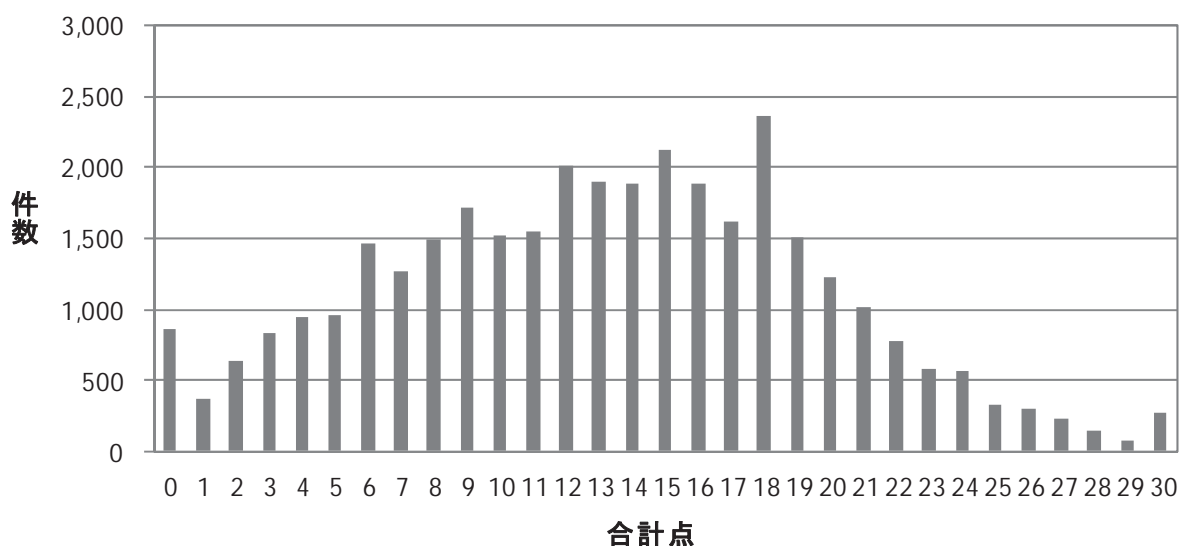


図 11 人とのつながり(LSNS-6):全体

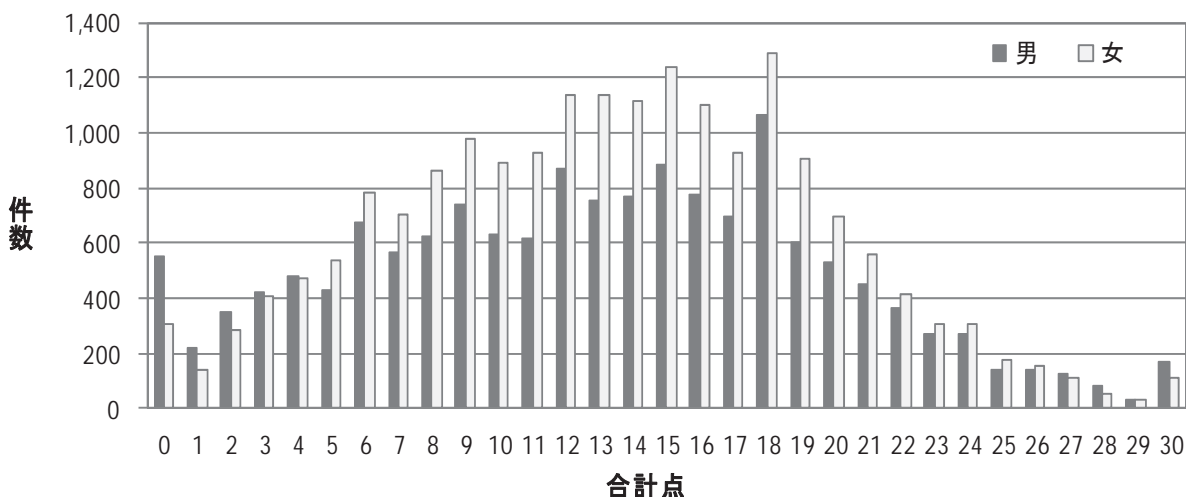


図 12 人とのつながり(LSNS-6):男女別

表 22 人とのつながり(LSNS-6) : 年齢階級別 (人数(割合))

	12 点未満	12 点以上	有効回答数
10 代	237 (29.2%)	574 (70.8%)	811
20 代	741 (41.0%)	1,067 (59.0%)	1,808
30 代	1,875 (49.8%)	1,893 (50.2%)	3,768
40 代	2,030 (54.9%)	1,669 (45.1%)	3,699
50 代	2,603 (47.1%)	2,922 (52.9%)	5,525
60 代	3,293 (37.2%)	5,566 (62.8%)	8,859
70 代以上	2,839 (28.6%)	7,090 (71.4%)	9,929

※ 12 点 : 先行研究で示されている基準

18. 放射線の健康影響についての認識について (問 15)

放射線の健康影響についての認識は、表 23 のとおりであった。

表 23 放射線の健康影響についての認識

		可能性は 極めて低い	←	→	可能性は 非常に高い
1	原発事故当初から現在までの放射線被ばくで、急性の放射線障害(例えば、脱毛、皮膚のただれ、鼻血など)がどのくらい起こると思いますか？	19,114 (58.5%)	7,240 (22.2%)	3,259 (10.0%)	3,045 (9.3%)
2	現在の放射線被ばくで、後年に生じる健康障害(例えば、がんの発症など)がどのくらい起こると思いますか？	10,225 (31.4%)	9,531 (29.2%)	6,488 (19.9%)	6,352 (19.5%)
3	現在の放射線被ばくで、次世代以降の人(将来生まれてくる自分の子や孫など)への健康影響がどれくらい起こると思いますか？	7,857 (24.3%)	8,982 (27.7%)	7,331 (22.6%)	8,215 (25.4%)

平成 24 年度 県民健康管理調査

「こころの健康度・生活習慣に関する調査」

資 料

平成24年度「こころの健康度・生活習慣に関する調査（0歳～3歳用）」資料

			人数	割合
性別	(回答者数 1,804人)	・男児	876	48.6%
(平均年齢 2.0歳)		・女児	928	51.4%
住所別	(回答者数 1,804人)	・県内	1,194	66.2%
		・県外	610	33.8%
問1 健康状態	(有効回答 1,784人)	・きわめて良好	487	27.3%
		・良好	745	41.7%
		・普通	526	29.5%
		・悪い	25	1.4%
		・きわめて悪い	1	0.1%
問2 身長と体重		(性別年齢階層別 ※本文中に掲載)		—
問3 治療中の病気	(有効回答 1,774人)	・ない	1,204	67.9%
		・ある	570	32.1%
		(内訳 ※本文中に掲載)		
問4 入院の経験	(有効回答 1,786人)	・ない	1,369	76.7%
		・ある	417	23.3%
		(内訳 ※本文中に掲載)		
問5 検査の経験				
1) CT検査	(有効回答 1,800人)	・ない	1,688	93.8%
		・ある	83	4.6%
		・わからない	29	1.6%
2) その他、X線を使った検査	(有効回答 1,780人)	・ない	1,523	85.5%
		・ある(※ある場合の検査内容)	179	10.1%
		(透視検査)	(150)	—
		(血管造影)	(6)	—
		(核医学検査)	(2)	—
		・わからない	78	4.4%
問6 放射線療法の経験	(有効回答 1,798人)	・ない	1,766	98.3%
		・ある	6	0.3%
		・わからない	26	1.4%
問7 睡眠時間と昼寝の有無				
1) 睡眠時間	(有効回答 1,784人)	・平均睡眠時間 10時間1分		
		・平均就寝時間 午後9時9分		
		・平均起床時間 午前7時10分		
2) 昼寝の有無	(有効回答 1,781人)	・いいえ	234	13.1%
		・はい	1,547	86.9%
		(平均昼寝時間 1時間54分)		
問8 普段の運動量	(有効回答 1,174人)	・ほとんど毎日している	339	28.9%
		・週に2～4回している	350	29.8%
		・週1回程度している	160	13.6%
		・ほとんどしていない	325	27.7%
問9 食生活				
1) 母乳による授乳	(有効回答 1,706人)	・はい	228	13.4%
		・いいえ	1,478	86.6%
2) 食品等を食べる頻度	—	・本文中に掲載		—
問10 育児	(有効回答 1,799人)	・はい	259	14.4%
		・いいえ	807	44.9%
		・何ともいえない	733	40.7%

※()は内数

平成24年度「こころの健康度・生活習慣に関する調査（4歳～6歳用）」資料

		人数	割合
性別 (平均年齢 4.8歳)	(回答者数 1,905人)	・男児 963	50.6%
		・女児 942	49.4%
住所別	(回答者数 1,905人)	・県内 1,316	69.1%
		・県外 589	30.9%
問1 健康状態	(有効回答 1,888人)	・きわめて良好 409	21.7%
		・良好 816	43.2%
		・普通 631	33.4%
		・悪い 32	1.7%
		・きわめて悪い 0	0.0%
問2 身長と体重		(性別年齢階層別 ※本文中に掲載) —	
問3 治療中の病気	(有効回答 1,860人)	・ない 1,137	61.1%
		・ある 723	38.9%
(内訳 ※本文中に掲載)			
問4 入院の経験	(有効回答 1,883人)	・ない 1,335	70.9%
		・ある 548	29.1%
(内訳 ※本文中に掲載)			
問5 検査の経験			
1) CT検査	(有効回答 1,896人)	・ない 1,711	90.2%
		・ある 134	7.1%
		・わからない 51	2.7%
2) その他、X線を使った検査	(有効回答 1,879人)	・ない 1,448	77.0%
		・ある(※ある場合の検査内容)	16.7%
		(透視検査) (271)	—
		(血管造影) (14)	—
		(核医学検査) (3)	—
		・わからない 118	6.3%
問6 放射線療法の経験	(有効回答 1,895人)	・ない 1,838	97.0%
		・ある 16	0.8%
		・わからない 41	2.2%
問7 睡眠時間と昼寝の有無			
1) 睡眠時間	(有効回答 1,880人)	・平均睡眠時間 9時間45分 ・平均就寝時間 午後9時7分 ・平均起床時間 午前6時51分	
2) 昼寝の有無	(有効回答 1,888人)	・いいえ 1,167	61.8%
		・はい 721	38.2%
(平均昼寝時間 1時間33分)			
問8 普段の運動量	(有効回答 1,886人)	・ほとんど毎日している 729	38.6%
		・週に2～4回している 605	32.1%
		・週1回程度している 267	14.2%
		・ほとんどしていない 285	15.1%
問9 食生活			
食品等を食べる頻度	—	・本文中に掲載 —	
問10 SDQ	(有効回答 1,898人)	・平均総合得点 10.2点	
	(有効回答 957人)	・平均総合得点 男 10.8点	
	(有効回答 941人)	・平均総合得点 女 9.7点	
		・16点以上 316	16.6%
		(男) (180)	—
		(女) (136)	—
		・20点以上 116	6.1%
		(男) (69)	—
		(女) (47)	—

※()は内数

平成24年度「こころの健康度・生活習慣に関する調査（小学生用）」資料

			人数	割合
性別	(回答者数 3,974人)	・男子	2,037	51.3%
(平均年齢 9.4歳)		・女子	1,937	48.7%
住所別	(回答者数 3,974人)	・県内	2,885	72.6%
		・県外	1,089	27.4%
問1 健康状態	(有効回答 3,929人)	・きわめて良好	850	21.6%
		・良好	1,641	41.8%
		・普通	1,358	34.6%
		・悪い	75	1.9%
		・きわめて悪い	5	0.1%
問2 身長と体重	(有効回答 3,268人)	・平均身長 136.3cm		—
	(有効回答 3,628人)	・平均体重 33.4kg		—
		(性別年齢階層別 ※本文中に掲載)		—
問3 治療中の病気	(有効回答 3,856人)	・ない	2,552	66.2%
		・ある	1,304	33.8%
		(内訳 ※本文中に掲載)		
問4 入院の経験	(有効回答 3,917人)	・ない	2,529	64.6%
		・ある	1,388	35.4%
		(内訳 ※本文中に掲載)		
問5 検査の経験				
1) CT検査	(有効回答 3,962人)	・ない	3,334	84.2%
		・ある	492	12.4%
		・わからない	136	3.4%
2) その他、X線を使った検査	(有効回答 3,869人)	・ない	3,057	79.0%
		・ある(※ある場合の検査内容)	566	14.6%
		(透視検査)	(481)	—
		(血管造影)	(34)	—
		(核医学検査)	(14)	—
		・わからない	246	6.4%
問6 放射線療法の経験	(有効回答 3,945人)	・ない	3,843	97.4%
		・ある	23	0.6%
		・わからない	79	2.0%
問7 睡眠時間	(有効回答 3,873人)	・平均睡眠時間 8時間55分		
		・平均就寝時間 午後9時25分		
		・平均起床時間 午前6時20分		
問8 普段の運動量	(有効回答 3,963人)	・ほとんど毎日している	261	6.6%
		・週に2～4回している	1,058	26.7%
		・週1回程度している	848	21.4%
		・ほとんどしていない	1,796	45.3%
問9 食生活	—	・本文中に掲載		—
問10 SDQ	(有効回答 3,967人)	・平均総合得点 9.7点		
	(有効回答 2,034人)	・平均総合得点 男 10.3点		
	(有効回答 1,933人)	・平均総合得点 女 9.1点		
		・16点以上	627	15.8%
		(男)	(372)	—
		(女)	(255)	—
		・20点以上	255	6.4%
		(男)	(158)	—
		(女)	(97)	—

※()は内数

平成24年度「こころの健康度・生活習慣に関する調査（中学生用）」資料

			人数	割合
性別	(回答者数 1,796人)	・男子	891	49.6%
(平均年齢 13.9歳)		・女子	905	50.4%
住所別	(回答者数 1,796人)	・県内	1,436	80.0%
		・県外	360	20.0%
問1 健康状態	(有効回答 1,202人)	・きわめて良好	323	26.9%
		・良好	406	33.8%
		・普通	428	35.5%
		・悪い	38	3.2%
		・きわめて悪い	7	0.6%
問2 身長と体重	(有効回答 1,725人)	・平均身長 159.6cm		—
	(有効回答 1,701人)	・平均体重 52.0kg		—
		(性別年齢階層別 ※本文中に掲載)		—
問3 睡眠				
1) 睡眠時間	(有効回答 1,203人)	・平均睡眠時間 7時間9分		
2) 睡眠(最近)1カ月間	(有効回答 1,197人)	・満足している	488	40.8%
		・少し不満	589	49.2%
		・かなり不満	120	10.0%
		・非常に不満か、全く眠れなかった	0	0.0%
問4 運動	(有効回答 1,204人)	・ほとんど毎日している	501	41.7%
		・週に2~4回している	206	17.1%
		・週1回程度している	80	6.6%
		・ほとんどしていない	417	34.6%
問5 食生活	—	・本文中に掲載		—
問6 震災での経験	※複数回答	・地震	1,186	—
		・津波	173	—
		・原子力発電所事故(爆発音を聞いた)	1,130	—
		・いずれもなし	3	—
問7 治療中の病気	(有効回答 1,760人)	・ない	1,269	72.1%
		・ある	491	27.9%
		(内訳 ※本文中に掲載)		
問8 入院の経験	(有効回答 1,760人)	・ない	1,174	66.7%
		・ある	586	33.3%
		(内訳 ※本文中に掲載)		
問9 検査の経験				
1) CT検査	(有効回答 1,775人)	・ない	1,429	80.5%
		・ある	277	15.6%
		・わからない	69	3.9%
2) その他、X線を使った検査	(有効回答 1,745人)	・ない	1,363	78.1%
		・ある(※ある場合の検査内容)	267	15.3%
		(透視検査)	(229)	—
		(血管造影)	(20)	—
		(核医学検査)	(2)	—
		・わからない	115	6.6%
問10 放射線療法	(有効回答 1,774人)	・ない	1,727	97.4%
		・ある	9	0.5%
		・わからない	38	2.1%
問11 SDQ	(有効回答 1,785人)	・平均総合得点 8.8点		
	(有効回答 888人)	・平均総合得点 男 8.9点		
	(有効回答 897人)	・平均総合得点 女 8.7点		
		・16点以上	228	12.8%
		(男)	(119)	—
		(女)	(109)	—
		・20点以上	114	6.4%
		(男)	(62)	—
		(女)	(52)	—

※()は内数

平成24年度「こころの健康度・生活習慣に関する調査（一般用）」資料

		人数	割合
性別 (平均年齢 59.0歳)	(回答者数 39,495人)	・男性	17,624 44.6%
		・女性	21,871 55.4%
住所別	(回答者数 39,495人)	・県内	31,965 80.9%
		・県外	7,530 19.1%
問1 健康状態	(有効回答 33,882人)	・きわめて良好	1,295 3.8%
		・良好	5,176 15.3%
		・普通	21,237 62.7%
		・悪い	5,656 16.7%
		・きわめて悪い	518 1.5%
問2 身長と体重	(有効回答 36,711人)	・平均身長 159.3cm	—
	(有効回答 36,084人)	・平均体重 59.8kg	—
	(有効回答 34,968人)	・平均BMI 23.5	—
問3 既往歴	—	(性別年齢階層別 ※本文中に掲載)	—
問4 検査の受診		・本文中に掲載	—
1) CT検査	(有効回答 38,501人)	・ない	19,130 49.7%
		・ある	17,934 46.6%
		・わからない	1,437 3.7%
2) 透視検査	(有効回答 38,307人)	・ない	14,069 36.7%
		・ある	23,459 61.3%
		・わからない	779 2.0%
2) その他検査	(有効回答 37,845人)	・ない	30,824 81.4%
		・ある(※ある場合の検査内容)	5,023 13.3%
		(血管造影検査)	(3,503) —
		(核医学検査)	(448) —
		(PET検査)	(1,058) —
・わからない	1,998 5.3%		
問5 放射線療法	(有効回答 38,309人)	・ない	35,720 93.3%
		・ある	1,274 3.3%
		・わからない	1,315 3.4%
問6 1) 日常生活機能		・本文中に掲載	—
問6 2) レクリエーション参加	(有効回答 38,633人)	・ない、めったにない	24,010 62.1%
		・ときどき参加する	11,201 29.0%
		・よく参加する	3,422 8.9%
問7 睡眠			
1) 睡眠時間	(有効回答 33,691人)	・平均睡眠時間 7時間1分	
2) 睡眠(最近)1カ月間	(有効回答 33,757人)	・満足している	12,812 38.0%
		・少し不満	15,256 45.2%
		・かなり不満	4,633 13.7%
		・非常に不満か、全く眠れなかった	1,056 3.1%
3) 睡眠に関する経験	—	・本文中に掲載	—
問8 運動	(有効回答 38,440人)	・ほとんど毎日している	5,972 15.5%
		・週に2~4回している	8,726 22.7%
		・週1回程度している	6,014 15.6%
		・ほとんどしていない	17,728 46.2%
		・ほとんどない	5,127 13.2%
問9 笑う機会	(有効回答 38,812人)	・ほぼ毎日	10,757 27.7%
		・週に1~5回程度	15,335 39.5%
		・月に1~3回程度	7,593 19.6%
		・ほとんどない	5,127 13.2%

		人数	割合
問10 喫煙			
1) 喫煙(震災以前)	(有効回答 36,443人)	・吸っていなかった	25,704 70.5%
		・吸っていた	10,739 29.5%
2) たばこ	(有効回答 32,253人)	・吸ったことがない	18,045 56.0%
		・やめた	7,683 23.8%
		・吸っている	6,525 20.2%
		(平均1日本数 16.7本)	—
		(平均喫煙年数 28.2年)	—
3) 受動喫煙	(有効回答 31,155人)	・毎日	6,863 22.0%
		・週4-5日程度	2,878 9.2%
		・ときどき参加する	11,201 36.0%
		・めったにない	10,213 32.8%
問11 お酒			
1) アルコール飲料の飲酒	(有効回答 36,713人)	・飲んでいなかった、または、ほとんど飲んでいなかった	19,549 53.2%
(震災以前)		・飲む(月1回以上)	17,164 46.8%
2) アルコール飲料の飲酒	(有効回答 35,100人)	・飲まない、または、ほとんど飲まない	18,673 53.2%
		・やめた	1,184 3.4%
		・飲む(月1回以上)	15,243 43.4%
		(飲む酒類と頻度 ※本文中に掲載)	—
3) 飲酒に関する経験	(有効回答 27,245人)	・本文中に掲載	—
問12 食生活			
	※複数回答	・本文中に掲載	—
問13 精神健康状態(K6)			
1) 精神健康状態(K6)	(有効回答 32,508人)	・平均点 5.7点	
(※男の有効回答 14,710人)		・平均点 男 5.1点	
(※女の有効回答 17,797人)		・平均点 女 6.3点	
		・13点以上	3,865 11.9%
		(男)	(1,468) 10.0%
		(女)	(2,397) 13.5%
		(年齢階層別 ※本文中に掲載)	—
		・17点以上	1,723 5.3%
		(男)	(633) 4.3%
		(女)	(1,090) 6.1%
		(年齢階層別 ※本文中に掲載)	—
2) 日常生活での支障の程度		・全くない	19,173 56.8%
		・少しだけ	8,351 24.8%
		・ときどき参加する	4,015 11.9%
		・たいてい	985 2.9%
		・いつも	1,213 3.6%
問14 東日本大災害について			
1) 震災での経験	※複数回答	・地震	35,346 —
		・津波	7,563 —
		・原子力発電所事故(爆発音を聞いた)	34,954 —
		・いずれもなし	307 —
2) 命を脅かすような経験	(有効回答 35,819人)	・はい	22,743 63.5%
		・いいえ	13,076 36.5%
問15 トラウマ反応(PCL)			
1) トラウマ反応(PCL)	(有効回答 32,246人)	・平均点 31.7点	
(※男の有効回答 14,543人)		・平均点 男 30.6点	
(※女の有効回答 17,703人)		・平均点 女 32.6点	
		・44点以上	5,892 18.3%
		(男)	(2,420) 16.6%
		(女)	(3,472) 19.6%
		(年齢階層別 ※本文中に掲載)	—
		・61点以上	1,761 5.5%
		(男)	(724) 5.0%
		(女)	(1,037) 5.9%
		(年齢階層別 ※本文中に掲載)	—
2) 日常生活での支障の有無		・はい	8,127 25.0%
		・いいえ	24,443 75.0%
問16 日常生活への支障(PCL)			
1) 日常生活での支障の頻度	(有効回答 34,267人)	・しばしばあった	1,540 19.6%
		・時々あった	3,945 50.3%
		・まれにあった	1,872 23.9%
		・1度もなかった	483 6.2%

※()は内数

		人数	割合
問16 日常生活への支障(PCL)			
2) 仕事/学業での支障の程度 (有効回答 6,756人)	・全く支障なし	349	5.2%
	・軽度	2,930	43.4%
	・中等度	2,293	33.9%
	・重度	602	8.9%
	・極めて支障あり	582	8.6%
3) 社会生活での支障の程度 (有効回答 6,866人)			
	・全く支障なし	422	6.1%
	・軽度	2,690	39.3%
	・中等度	2,450	35.7%
	・重度	717	10.4%
	・極めて支障あり	587	8.5%
4) 家族内のコミュニケーションや役割での支障の程度 (有効回答 6,861人)			
	・全く支障なし	647	9.4%
	・軽度	2,609	38.1%
	・中等度	2,189	31.9%
	・重度	751	10.9%
	・極めて支障あり	665	9.7%
問17 現在の生活状況について			
1) 家族との生活状況 (有効回答 38,055人)	・はい	14,923	39.2%
	・いいえ	23,132	60.8%
2) 同居人数 (有効回答 35,681人)			
震災前	・0人(ひとり暮らし)	57	0.2%
	・1人	2,341	6.6%
	・2人	7,882	22.1%
	・3人以上	25,401	71.1%
現在 (有効回答 37,096人)			
	・0人(ひとり暮らし)	85	0.2%
	・1人	5,130	13.8%
	・2人	12,956	34.9%
	・3人以上	18,925	51.1%
3) 震災後に住んだ場所 ※複数回答			
	・避難所	15,727	—
	・仮設住宅	7,295	—
	・借家・アパート	19,059	—
	・親戚宅	16,156	—
	・持家	10,442	—
	・その他	3,442	—
4) 震災からの転居回数 (有効回答 35,814人)			
	・0回	3,619	10.1%
	・1回	3,998	11.2%
	・2回	4,656	13.0%
	・3回	6,366	17.8%
	・4回	6,085	17.0%
	・5回以上	11,090	30.9%
5) 勤務形態 (有効回答 36,200人)			
	・常勤・自営	11,162	30.8%
	・パート	3,024	8.4%
	・無職(学生、専業主婦を含む)	22,014	60.8%
6) 仕事の状況 (有効回答 32,834人)			
	・変わった	16,652	50.7%
	・変わらない	16,182	49.3%
7) 仕事の変化 ※複数回答			
	・新しく仕事を始めた	1,795	—
	・失業した	8,516	—
	・転職した	1,731	—
	・配置換えがあった	2,421	—
	・その他	2,701	—
8) 現在のくらし向き (有効回答 35,804人)			
	・苦しい	6,110	17.1%
	・やや苦しい	10,990	30.7%
	・普通	17,443	48.7%
	・ややゆとりがある	929	2.6%
	・ゆとりがある	332	0.9%
問18 人とのつながり(LSNS-6)			
(有効回答 34,400人)	・平均点 13.1点		
(※男の有効回答 15,306人)	・平均点 男 12.9点		
(※女の有効回答 19,093人)	・平均点 女 13.3点		
	・12点未満	13,618	39.6%
	(男)	(6,308)	41.2%
	(女)	(7,310)	38.3%
	(年齢階層別 ※本文中に掲載)	—	—
問19 放射線の健康影響	・本文中に掲載	—	—
問20～23	・省略	—	—

※()は内数

県民健康管理調査「妊産婦に関する調査」の実施状況について

第 1 平成 24 年度「妊産婦に関する調査」中間報告

1. 実施状況

平成 24 年度「妊産婦に関する調査」においては、対象者を①平成 23 年 8 月 1 日から平成 24 年 7 月 31 日までに県内で母子健康手帳を交付された方、②その期間内に県外で母子健康手帳を交付され、県内で妊婦健診や分娩をされた方とした。

平成 24 年 12 月中旬以降 14,516 件を発送した。

2. 調査の主な集計・分析

(1) 回答者数について

- 6 月 30 日時点の回答者数（回答率）は 6,913 件（47.6%）であった。地域別にみると、県北地域 1,780 人（53.2%）、県中地域 2,002 人（47.2%）、県南地域 540 人（46.4%）、相双地域 492 人（43.0%）、いわき地域 1,150 人（45.7%）、会津地域 777 人（42.0%）、南会津地域 77 人（49.0%）、県外 95 人（99.0%）であった。

(2) 妊娠結果

- 全県で流産の割合（0.79%）、中絶の割合（0.09%）は前年度と変わらなかった。早産の割合は 5.86%で、前年度 4.75%より高かった。
- 単胎における先天奇形・異常の割合は全県で 2.32%であり、前年度（2.74%）同様、一般的な発見率（3～5%）とほぼ同様であった。一番多かった疾患は、心臓奇形 0.80%であった。

(3) 母親のメンタルヘルス

- 全県でうつ傾向は 25.6%であり、前年度の 27.1%を下回った。前年度と同様に、相双地域で 32.1%と一番高かった。一方、うつ傾向が一番低かったのは南会津地域であった（18.2%）。参考までに健やか親子 21（母子保健の国民運動計画）によると、エジンバラ産後うつ指標を用いて評価した産後うつの割合は 10.3%（平成 21 年）であった。

(4) 家庭と育児の状況

- 避難中（仮設、仮設以外含む）の割合は、相双地域で高かった（61.5%）。
- 子どもの栄養方法は、母乳のみ 35.3%、ミルクと母乳の混合 54.2%、ミルクのみ 9.9%と、母乳のみの割合が前年度（30.4%）よりも高くなった。ミルクを使った理由は放射線の母乳への影響の心配が 6.2%であり、前年度の 19.8%を下回った。
- 育児の自信があると答えた割合は 46.0%であった。参考までに平成 22 年乳幼児健康度調査によると、児が 1 歳時に育児の自信がある割合は 40.5%であった。

(5) 医療の質

- 全般的なケアを十分してもらったと回答した割合（「とてもそう思う」「そう思う」の合

計)は、8割を超えた(81.3%)。

- ・ 予定をしていた施設で妊婦健診・分娩を継続できなかった割合は、全県で14.2%であり、前年度24.6%を下回った。継続できなかった地域は、前年度は相双地域72.8%、今回は県外28.4%が一番高かった。自分で県外に変えた人は25.1%と前年度(54.7%)より減少した。
- ・ 妊婦健診を予定通りに受診できなかった割合は全県で2.3%であり、前年度(18.8%)より減少した。妊婦健診が予定通りいかないことによる影響があったとの回答は、全県で26.5%であった。

(6) 次回妊娠

- ・ 次回妊娠を希望する割合は52.7%であった。参考までに平成22年第14回出生動向基本調査によると、結婚10年未満の夫婦で子どもを予定している割合は58%(既に子どもがいる場合に限ると51%)であった。
- ・ 次回妊娠希望者が求めるサービスとして、「育児や小児医療に関する情報やサービス」が70.3%と一番多く、次いで「保育所・延長保育・病児保育などの拡充」が65.7%であった。
- ・ 次回妊娠を希望しない理由としては、「希望していない」が46.5%と最も多く、続いて、「今いる子どもに手がかかる」が35.6%だった。「放射線の影響が心配なため」の割合は、14.9%であった。

(7) 電話支援状況

- ・ 電話支援の総数は1,059件であり、支援理由はうつ傾向が726件(68.6%)、自由記載内容が333件(31.4%)であった。
- ・ 相談内容は、母親の心身の状態に関することが33.1%と一番多く、次に子育て関連のこと(26.7%)であった。前年度に一番多かった放射線の影響や心配に関することが占める割合は、29.2%から23.4%に減少した。

(8) 自由記載

- ・ 自由記載欄に記入したのは1,430人(20.7%)であり、前年度3,722人(40.0%)より減少した。
- ・ 記載内容で多かったのは、前年度(29.6%)と同様、胎児・子どもへの放射線の影響について(26.1%)であった。

第2 「妊産婦に関する調査」集計結果（平成23年度と平成24年度中間報告との比較）

注：この集計結果の割合の数値は、四捨五入しているため、内訳の合計が100%にならない場合がある。

1. 質問票送付数・回答数

(平成24年度) 平成24年12月17日～平成25年6月30日までに回答した対象者 6,913人

地域	送付数(%)	回答数(%)
県北	3,347 (23.1)	1,780 (53.2)
県中	4,243 (29.2)	2,002 (47.2)
県南	1,164 (8.0)	540 (46.4)
相双	1,145 (7.9)	492 (43.0)
いわき	2,516 (17.3)	1,150 (45.7)
会津	1,848 (12.7)	777 (42.0)
南会津	157 (1.1)	77 (49.0)
県外	96 (0.7)	95 (99.0)
合計	14,516 (100.0)	6,913 (47.6)

平成24年度は、左記回答数 6,913 件から無効回答 37 件（無回答 3 件、母子手帳交付日より対象外としたもの 33 件、出産日より対象外としたもの 1 件）を除いた 6,876 件について集計した。

(平成23年度) 平成24年1月20日～平成25年3月31日までに回答した対象者 9,316人

地域	送付数(%)	回答数(%)
県北	3,647 (22.8)	2,288 (62.7)
県中	4,819 (30.1)	2,857 (59.3)
県南	1,256 (7.8)	631 (50.2)
相双	1,468 (9.2)	962 (65.5)
いわき	2,711 (16.9)	1,513 (55.8)
会津	1,919 (12.0)	957 (49.9)
南会津	152 (0.9)	85 (55.9)
県外	29 (0.2)	23 (79.3)
合計	16,001 (100.0)	9,316 (58.2)

平成23年度は、左記回答数 9,316 件から無効回答 504 件（無回答 3 件、本人死亡 1 件、拒否 1 件、重複発送 19 件、該当出産不明 25 件、震災前のお産と明らかにわかるもの 455 件）を除いた 8,812 件について集計した。

2. 妊娠結果

(平成24年度) * 双胎(ふたご)で妊娠結果の違う方がいたため、件数は回答者数と一致しない。 件数(%)

地域	現在妊娠中	出産	流産	中絶	死産	合計
県北	13 (0.73)	1,737 (98.02)	16 (0.90)	0 (0.00)	6 (0.34)	1,772
県中	9 (0.45)	1,966 (98.65)	10 (0.50)	2 (0.10)	6 (0.30)	1,993
県南	3 (0.56)	532 (98.52)	5 (0.93)	0 (0.00)	0 (0.00)	540
相双	4 (0.83)	467 (96.69)	7 (1.45)	3 (0.62)	2 (0.41)	483
いわき	8 (0.70)	1,122 (98.16)	11 (0.96)	0 (0.00)	2 (0.17)	1,143
会津	2 (0.26)	762 (98.45)	5 (0.65)	1 (0.13)	4 (0.52)	774
南会津	0 (0.00)	77 (100.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	77
県外	0 (0.00)	95 (100.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	95
合計	39 (0.57)	6,758 (98.27)	54 (0.79)	6 (0.09)	20 (0.29)	6,877*

(平成23年度) 件数(%)

地域	現在妊娠中	出産	流産	中絶	死産	合計
県北	20(0.92)	2,124(98.11)	16(0.74)	1(0.05)	4(0.18)	2,165
県中	45(1.67)	2,616(96.92)	28(1.04)	2(0.07)	8(0.30)	2,699
県南	7(1.17)	588(98.00)	4(0.67)	0(0.00)	1(0.17)	600
相双	4(0.44)	897(98.25)	7(0.77)	1(0.11)	4(0.44)	913
いわき	20(1.41)	1,384(97.33)	12(0.84)	1(0.07)	5(0.35)	1,422
会津	18(1.98)	888(97.91)	1(0.11)	0(0.00)	0(0.00)	907
南会津	2(2.38)	82(97.62)	0(0.00)	0(0.00)	0(0.00)	84
県外	0(0.00)	22(100.00)	0(0.00)	0(0.00)	0(0.00)	22
合計	116(1.32)	8,601(97.61)	68(0.77)	5(0.06)	22(0.25)	8,812

早産率※（早産とは、在胎週数が22週～36週で出産すること）

（平成24年度）（単胎(一人)・双胎(ふたご)）

件数(%)

地域	(単胎・双胎) 分娩週数								早産数 (早産率(%))** (22週～36週)	
	12週～21週	早産					37週～41週	42週以上		
		22週～23週	24週～27週	28週～31週	32週～36週	37週～41週				
県北	6(0.34)	0(0.00)	3(0.17)	7(0.40)	72(4.10)	1,662(94.65)	6(0.34)	1,756	82	(4.69)
県中	6(0.30)	3(0.15)	5(0.25)	10(0.50)	113(5.68)	1,845(92.81)	6(0.30)	1,988	131	(6.61)
県南	4(0.74)	0(0.00)	1(0.18)	2(0.37)	19(3.51)	511(94.45)	4(0.74)	541	22	(4.10)
相双	8(1.66)	1(0.21)	3(0.62)	6(1.24)	23(4.77)	439(91.08)	2(0.41)	482	33	(6.96)
いわき	6(0.53)	0(0.00)	3(0.26)	5(0.44)	56(4.91)	1,069(93.77)	1(0.09)	1,140	64	(5.64)
会津	4(0.51)	1(0.13)	2(0.26)	3(0.39)	54(6.95)	713(91.76)	0(0.00)	777	60	(7.76)
南会津	0(0.00)	0(0.00)	0(0.00)	0(0.00)	8(10.26)	70(89.74)	0(0.00)	78	8	(10.26)
県外	0(00.0)	0(0.00)	0(0.00)	0(0.00)	0(0.00)	95(100.00)	0(0.00)	95	0	(0.00)
合計	34(0.50)	5(0.07)	17(0.25)	33(0.48)	345(5.03)	6,404(93.39)	19(0.28)	6,857	400	(5.86)

（平成23年度）（単胎(一人)・双胎(ふたご)）

件数(%)

地域	(単胎・双胎) 分娩週数								早産数 (早産率(%))** (22週～36週)	
	12週～21週	早産					37週～41週	42週以上		
		22週～23週	24週～27週	28週～31週	32週～36週	37週～41週				
県北	10(0.47)	1(0.05)	3(0.14)	5(0.23)	84(3.92)	2,032(94.91)	6(0.28)	2,141	93	(4.36)
県中	14(0.53)	2(0.08)	2(0.08)	15(0.56)	103(3.87)	2,509(94.32)	15(0.56)	2,660	122	(4.61)
県南	2(0.34)	2(0.34)	0(0.00)	4(0.67)	23(3.87)	559(94.11)	4(0.67)	594	29	(4.90)
相双	2(0.22)	2(0.22)	4(0.45)	4(0.45)	30(3.35)	849(94.86)	4(0.45)	895	40	(4.48)
いわき	5(0.36)	2(0.14)	3(0.21)	6(0.43)	64(4.55)	1,317(93.60)	10(0.71)	1,407	75	(5.35)
会津	0(0.00)	1(0.11)	0(0.00)	2(0.22)	47(5.24)	845(94.20)	2(0.22)	897	50	(5.57)
南会津	0(0.00)	0(0.00)	0(0.00)	0(0.00)	3(3.57)	81(96.43)	0(0.00)	84	3	(3.57)
県外	0(0.00)	0(0.00)	0(0.00)	0(0.00)	0(0.00)	22(100.00)	0(0.00)	22	0	(0.00)
合計	33(0.38)	10(0.11)	12(0.14)	36(0.41)	354(4.07)	8,214(94.41)	41(0.47)	8,700	412	(4.75)

*早産率は、週数不明と12週未満の方を除いて集計した。双胎(ふたご)は、別々に集計したため、対象者数とは一致しない。

**早産率は、分娩数から22週未満の分娩数を引いたものを分母とした。

(単胎(一人)) 先天奇形・異常の有無 (12週以降の分娩の方)

(平成24年度)

件数(%)

地域	あり	なし	無効回答	合計
県北	39 (2.25)	1,663 (96.02)	30 (1.73)	1,732
県中	46 (2.36)	1,867 (95.74)	37 (1.90)	1,950
県南	12 (2.27)	501 (94.71)	16 (3.02)	529
相双	15 (3.18)	434 (91.95)	23 (4.87)	472
いわき	24 (2.16)	1,064 (95.68)	24 (2.16)	1,112
会津	17 (2.23)	721 (94.74)	23 (3.02)	761
南会津	1 (1.32)	75 (98.68)	0 (0.00)	76
県外	2 (2.11)	92 (96.84)	1 (1.05)	95
合計	156 (2.32)	6,417 (95.39)	154 (2.29)	6,727

(平成23年度)

件数(%)

地域	あり	なし	無効回答	合計
県北	55 (2.60)	1,989 (93.95)	73 (3.45)	2,117
県中	76 (2.92)	2,418 (92.86)	110 (4.22)	2,604
県南	22 (3.77)	539 (92.29)	23 (3.94)	584
相双	19 (2.13)	837 (93.94)	35 (3.93)	891
いわき	38 (2.78)	1,271 (92.98)	58 (4.24)	1,367
会津	23 (2.63)	825 (94.50)	25 (2.86)	873
南会津	0 (0.00)	77 (96.25)	3 (3.75)	80
県外	1 (4.55)	20 (90.91)	1 (4.55)	22
合計	234 (2.74)	7,976 (93.42)	328 (3.84)	8,538

(単胎(一人)) 先天奇形・先天異常の内訳

(平成 24 年度)

件数(%)

地域	白内障	心臓奇形	腎臓・尿管奇形	二分脊椎	小頭症	水頭症	口唇・口蓋裂	消化管閉鎖	鎖肛	多指・合併症	その他	合計
県北	0	8	6	0	0	0	2	2	0	4	19	41
県中	0	20	4	0	1	0	4	2	0	3	20	54
県南	1	5	1	0	0	2	0	0	0	1	3	13
相双	1	6	0	1	0	0	2	1	0	1	5	17
いわき	0	9	2	0	0	0	3	1	1	4	6	26
会津	0	6	0	0	0	0	1	0	1	2	7	17
南会津	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
県外	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	2
合計	2(0.03)	54(0.80)	13(0.19)	1(0.01)	1(0.01)	2(0.03)	13 (0.19)	7 (0.10)	2(0.03)	15(0.22)	61(0.91)	171(2.54)

(重複回答あり)

「その他」の内訳

(延べ件数)

副耳	8	小耳症	1	卵巣のう腫	1	白皮症	1
ダウン症候群	7	先天性耳瘻孔	1	尿管遺残	1	先天性サイトメガロウィルス	1
横隔膜ヘルニア	2	耳介異常	1	副腎過形成	1	ソ径ヘルニア	1
海綿状血管腫	2	外耳閉鎖症	1	染色体異常	1	先天性膝脱臼	1
くも膜のう胞	2	耳介低形成	1	18トリソミー	1	脱臼	1
難聴	2	耳の奇形	1	単純性血管腫	1	上肢形成不全	1
胎児水腫	2	肺嚢胞性腺腫様奇形	1	肝血管腫	1	外反踵足	1
腸回転異常症	2	先天性胸水	1	母斑	1	骨形成不全症	1
脳瘤	1	限局性消化管穿孔	1	先天性色素性母斑	1	内反足	1
頭蓋瘻	1	甲状腺機能低下	1	新生児中毒性紅疹	1		
小眼球	1	先天性球状赤血球症	1	血管腫	1		

(平成 23 年度)

件数(%)

地域	白内障	心臓奇形	腎臓・尿管奇形	二分脊椎	小頭症	水頭症	口唇・口蓋裂	消化管閉鎖	鎖肛	多指・合併症	その他	合計
県北	0	20	6	1	0	0	6	1	2	2	23	61
県中	1	22	9	3	1	1	6	2	1	7	33	86
県南	0	5	2	0	0	0	0	1	0	2	12	22
相双	0	5	0	1	0	0	1	1	0	3	9	20
いわき	0	14	5	1	0	0	0	1	1	5	16	43
会津	0	7	0	0	0	0	2	0	1	3	10	23
南会津	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
合計	1 (0.01)	73 (0.86)	22 (0.26)	6 (0.07)	1 (0.01)	1 (0.01)	15 (0.18)	6 (0.07)	5 (0.06)	22 (0.26)	104(1.22)	256(3.00)

(重複回答あり)

「その他」の内訳

(延べ件数)

母斑	9	先天性股関節脱臼	2	外反踵足	1	先天性嚢胞性腺腫様奇形	1
副耳	8	全前脳胞症	2	眼瞼下垂	1	先天性皮膚弛緩症	1
ダウン症候群	6	停留精巣	2	口角下制筋	1	染色体異常	1
血管腫	5	乳び胸	2	口角下制筋形成不全	1	胎児水腫	1
ソ径ヘルニア	4	腹壁破裂	2	喉頭軟化症	1	致死性骨異形成症	1
内反足	4	裂手	2	甲状腺異常	1	腸回転異常床	1
難聴	4	13トリソミー	1	甲状腺機能低下症	1	頭蓋瘻	1
いちご状血管腫	3	18トリソミー	1	脂肪腫	1	瞳孔膜遺残	1
小耳症	3	クラインフェルター症候群	1	耳介異常・外耳道閉鎖	1	軟骨無形成症	1
皮膚洞	3	くる病	1	小眼球症	1	脳室周囲白質軟化症	1
クレチン症	2	サイトメガロウィルス感染	1	上唇小帯強直症	1	皮膚腫瘍(眼)	1
陰のう水腫	2	ブラダーヴィリー症候群	1	精巣欠損(片側)	1	鼻涙管閉塞症	1
斜頸	2	横隔膜ヘルニア	1	仙骨奇形腫	1	副腎皮質過形成	1
色素失調症	2	外性器異常	1	先天性耳瘻孔	1	臍帯ヘルニア	1
						頸部リンパ管腫	1

(双胎(ふたご)) 先天奇形・異常の有無(12週以降の分娩の方)

(平成24年度)

件数(%)

地域	あり	なし	無効回答	合計
県北	1 (4.17)	22 (91.67)	1 (4.17)	24
県中	1 (2.63)	37 (97.37)	0 (0.00)	38
県南	0 (0.00)	12 (100.00)	0 (0.00)	12
相双	0 (0.00)	9 (90.0)	1 (10.00)	10
いわき	1 (3.57)	23 (82.14)	4 (14.29)	28
会津	1 (6.25)	15 (93.75)	0 (0.00)	16
南会津	0 (0.00)	2 (100.00)	0 (0.00)	2
県外	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0
合計	4 (3.08)	120 (92.31)	6 (4.62)	130

(平成23年度)

件数(%)

地域	あり	なし	無効回答	合計
県北	2 (8.33)	19 (79.17)	3 (12.50)	24
県中	3 (5.36)	50 (89.29)	3 (5.36)	56
県南	1 (10.00)	9 (90.00)	0 (0.00)	10
相双	0 (0.00)	4 (100.00)	0 (0.00)	4
いわき	0 (0.00)	36 (90.00)	4 (10.00)	40
会津	2 (8.33)	20 (83.33)	2 (8.33)	24
南会津	0 (0.00)	3 (75.00)	1 (25.00)	4
県外	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0
合計	8 (4.94)	141 (87.04)	13 (8.02)	162

(双胎(ふたご)) 先天奇形・先天異常の内訳

(平成24年度)

件数(%)

地域	白内障	心臓奇形	腎臓・尿管奇形	二分脊椎	小頭症	水頭症	口唇・口蓋裂	消化管閉鎖	鎖肛	多指・合併症	その他	合計
県北	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	2
県中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
県南	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
相双	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
いわき	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
会津	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	2
南会津	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	2	0	1	1	0	0	0	2	6

「その他」の内訳

甲状腺機能低下症	1件
ヘルニア	1件

(双胎(ふたご)) 先天奇形・先天異常の内訳

(平成 23 年度)

件数(%)

地域	白内障	心臓奇形	腎臓・尿管奇形	二分脊椎	小頭症	水頭症	口唇・口蓋裂	消化管閉鎖	鋸工	多指・合併症	その他	合計
県北	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	2
県中	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	3
県南	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
相双	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
いわき	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
会津	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
南会津	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	3	0	1	0	0	1	0	0	0	3	8

「その他」の内訳

先天性嚢胞性腺腫様奇形	1 件
胎児水腫	1 件

3. 母親のメンタルヘルス

うつ傾向 両方「はい」、いずれかが「はい」両方「いいえ」の回答者数

(平成 24 年度)

件数(%)

地域	両方はい	片方はい	両方いいえ	無効回答	合計
県北	181 (10.2)	284 (16.0)	1,304 (73.6)	2 (0.1)	1,771
県中	218 (10.9)	303 (15.2)	1,468 (73.7)	4 (0.2)	1,993
県南	44 (8.1)	84 (15.6)	409 (75.7)	3 (0.6)	540
相双	69 (14.3)	86 (17.8)	328 (67.9)	0 (0.0)	483
いわき	107 (9.4)	152 (13.3)	882 (77.2)	2 (0.2)	1,143
会津	90 (11.6)	108 (14.0)	574 (74.2)	2 (0.3)	774
南会津	6 (7.8)	8 (10.4)	63 (81.8)	0 (0.0)	77
県外	5 (5.3)	17 (17.9)	73 (76.8)	0 (0.0)	95
合計	720 (10.5)	1,042 (15.2)	5,101 (74.2)	13 (0.2)	6,876

※うつ傾向 25.6% ((「両方はい」720件 + 「片方はい」1,042件) / 合計6,876件)

(平成 23 年度)

件数(%)

地域	両方はい	片方はい	両方いいえ	無効回答	合計
県北	290(13.4)	350(16.2)	1,482(68.5)	43(2.0)	2,165
県中	344(12.7)	379(14.0)	1,922(71.2)	54(2.0)	2,699
県南	77(12.8)	83(13.8)	426(71.0)	14(2.3)	600
相双	166(18.2)	134(14.7)	584(64.0)	29(3.2)	913
いわき	175(12.3)	176(12.4)	1,046(73.6)	25(1.8)	1,422
会津	83(9.2)	121(13.3)	686(75.6)	17(1.9)	907
南会津	1(1.2)	4(4.8)	76(90.5)	3(3.6)	84
県外	5(22.7)	4(18.2)	12(54.5)	1(4.5)	22
合計	1,141(12.9)	1,251(14.2)	6,234(70.7)	186(2.1)	8,812

※うつ傾向 27.1% ((「両方はい」1,141件 + 「片方はい」1,251件) / 合計8,812件)

4. 家庭と育児の状況

避難状況（現在避難生活をしていますか？）

(平成 24 年度)

地域	避難中仮設	避難中仮設以外	現在は自宅	避難なし	無効回答	合計
県北	3 (0.2)	85 (4.8)	613 (34.6)	1,057 (59.7)	13 (0.7)	1,771
県中	4 (0.2)	81 (4.1)	927 (46.5)	967 (48.5)	14 (0.7)	1,993
県南	1 (0.2)	11 (2.0)	103 (19.1)	421 (78.0)	4 (0.7)	540
相双	47 (9.7)	250 (51.8)	139 (28.8)	40 (8.3)	7 (1.4)	483
いわき	5 (0.4)	39 (3.4)	828 (72.4)	262 (22.9)	9 (0.8)	1,143
会津	0 (0.0)	13 (1.7)	39 (5.0)	720 (93.0)	2 (0.3)	774
南会津	0 (0.0)	1 (1.3)	3 (3.9)	72 (93.5)	1 (1.3)	77
県外	0 (0.0)	6 (6.3)	9 (9.5)	79 (83.2)	1 (1.1)	95
合計	60 (0.9)	486 (7.1)	2,661 (38.7)	3,618 (52.6)	51 (0.7)	6,876

子どもの栄養方法（これまで（離乳食をはじめるまで）の間、お子さんの栄養方法は？）

(平成 24 年度)

地域	母乳のみ	ミルクと母乳混合	ミルクのみ	無効回答	合計
県北	644 (37.1)	950 (54.7)	133 (7.7)	10 (0.6)	1,737
県中	655 (33.3)	1,095 (55.7)	205 (10.4)	11 (0.6)	1,966
県南	153 (28.8)	311 (58.5)	67 (12.6)	1 (0.2)	532
相双	146 (31.3)	254 (54.4)	63 (13.5)	4 (0.9)	467
いわき	443 (39.5)	574 (51.2)	97 (8.6)	8 (0.7)	1,122
会津	261 (34.3)	406 (53.3)	92 (12.1)	3 (0.4)	762
南会津	32 (41.6)	34 (44.2)	11 (14.3)	0 (0.0)	77
県外	53 (55.8)	40 (42.1)	1 (1.1)	1 (1.1)	95
合計	2,387 (35.3)	3,664 (54.2)	669 (9.9)	38 (0.6)	6,758

(平成 23 年度)

地域	母乳のみ	ミルクと母乳混合	ミルクのみ	無効回答	合計
県北	689(32.4)	1,318(62.1)	112(5.3)	5(0.2)	2,124
県中	759(29.0)	1,655(63.3)	193 (7.4)	9(0.3)	2,616
県南	168(28.6)	360(61.2)	59(10.0)	1(0.2)	588
相双	241(26.9)	549(61.2)	100(11.1)	7(0.8)	897
いわき	484(35.0)	822(59.4)	74(5.3)	4(0.3)	1,384
会津	238(26.8)	594(66.9)	55(6.2)	1(0.1)	888
南会津	33(40.2)	45(54.9)	4(4.9)	0(0.0)	82
県外	5(22.7)	14(63.6)	2(9.1)	1(4.5)	22
合計	2,617(30.4)	5,357(62.3)	599 (7.0)	28(0.3)	8,601

ミルクを使った理由について（混合とミルクのみの方）

（平成 24 年度）

件数(%)

地域	母乳不足	放射線の母乳への影響の心配	その他	合計
県北	847 (78.8)	40 (3.7)	228 (21.2)	1,075
県中	989 (76.6)	109 (8.4)	277 (21.5)	1,291
県南	311 (82.9)	26 (6.9)	60 (16.0)	375
相双	244 (77.7)	26 (8.3)	62 (19.7)	314
いわき	487 (73.5)	51 (7.7)	157 (23.7)	663
会津	385 (78.4)	12 (2.4)	120 (24.4)	491
南会津	36 (81.8)	2 (4.5)	7 (15.9)	44
県外	31 (75.6)	1 (2.4)	9 (22.0)	41
合計	3,330 (77.6)	267 (6.2)	920 (21.4)	4,294

分母は回答者数（有効回答数 4,294 名）。重複があるため、割合の合計は 100%を超える。

（平成 23 年度）

件数(%)

地域	母乳不足	放射線の母乳への影響の心配	その他	合計
県北	1,037(73.1)	248(17.5)	295(20.8)	1,418
県中	1,305(71.6)	410(22.5)	318(17.4)	1,823
県南	277(66.6)	113(27.2)	85(20.4)	416
相双	460(71.5)	150(23.3)	98(15.2)	643
いわき	619(70.0)	180(20.4)	188(21.3)	884
会津	512(80.1)	59(9.2)	112(17.5)	639
南会津	39(79.6)	6(12.2)	7(14.3)	49
県外	12(75.0)	1(6.3)	4(25.0)	16
合計	4,261(72.4)	1,167(19.8)	1,107(18.8)	5,888

分母は回答者数（有効回答数 5,888 名）。重複があるため、割合の合計は 100%を超える。

育児に自信がもてないことがありますか？

（平成 24 年度）

件数(%)

地域	はい	いいえ	なんともいえない	無効回答	合計
県北	294 (16.9)	773 (44.5)	646 (37.2)	24 (1.4)	1,737
県中	316 (16.1)	873 (44.4)	757 (38.5)	20 (1.0)	1,966
県南	78 (14.7)	253 (47.6)	196 (36.8)	5 (0.9)	532
相双	74 (15.8)	205 (43.9)	176 (37.7)	12 (2.6)	467
いわき	134 (11.9)	582 (51.9)	393 (35.0)	13 (1.2)	1,122
会津	129 (16.9)	357 (46.9)	270 (35.4)	6 (0.8)	762
南会津	8 (10.4)	37 (48.1)	32 (41.6)	0 (0.0)	77
県外	19 (20.0)	31 (32.6)	44 (46.3)	1 (1.1)	95
合計	1,052 (15.6)	3,111 (46.0)	2,514 (37.2)	81 (1.2)	6,758

5. 医療の質

今回の妊娠・分娩全般に関して十分なケアが受けられたと思いますか？

（平成 24 年度）

件数(%)

地域	とても そう思う	そう思う	どちらとも いえない	そう思わない	全く そう思わない	無効回答	合計
県北	430 (24.3)	1,044 (58.9)	232 (13.1)	48 (2.7)	15 (0.8)	2 (0.1)	1,771
県中	418 (21.0)	1,159 (58.2)	330 (16.6)	58 (2.9)	22 (1.1)	6 (0.3)	1,993
県南	91 (16.9)	329 (60.9)	100 (18.5)	14 (2.6)	2 (0.4)	4 (0.7)	540
相双	89 (18.4)	276 (57.1)	93 (19.3)	18 (3.7)	5 (1.0)	2 (0.4)	483
いわき	294 (25.7)	664 (58.1)	145 (12.7)	30 (2.6)	7 (0.6)	3 (0.3)	1,143
会津	159 (20.5)	482 (62.3)	108 (14.0)	19 (2.5)	3 (0.4)	3 (0.4)	774
南会津	20 (26.0)	51 (66.2)	4 (5.2)	2 (2.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	77
県外	43 (45.3)	44 (46.3)	6 (6.3)	2 (2.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	95
合計	1,544 (22.5)	4,049 (58.9)	1,018 (14.8)	191 (2.8)	54 (0.8)	20 (0.3)	6,876

当初より妊婦健診・分娩を予定していた施設でその後も妊婦健診・分娩を継続しましたか？

(平成 24 年度)

件数(%)

地域	はい	いいえ	無効回答	合計
県北	1,523 (86.0)	237 (13.4)	11 (0.6)	1,771
県中	1,686 (84.6)	296 (14.9)	11 (0.6)	1,993
県南	473 (87.6)	65 (12.0)	2 (0.4)	540
相双	390 (80.7)	90 (18.6)	3 (0.6)	483
いわき	990 (86.6)	145 (12.7)	8 (0.7)	1,143
会津	666 (86.0)	106 (13.7)	2 (0.3)	774
南会津	70 (90.9)	7 (9.1)	0 (0.0)	77
県外	67 (70.5)	27 (28.4)	1 (1.1)	95
合計	5,865 (85.3)	973 (14.2)	38 (0.6)	6,876

「いいえ」(継続しなかった)の内訳(平成 24 年度)

件数(%)

地域	自分で県内別	自分で県外別	医学的理由で県内別	医学的理由で県外別	無効回答	合計
県北	68 (28.7)	58 (24.5)	104 (43.9)	2 (0.8)	5 (2.1)	237
県中	70 (23.6)	70 (23.6)	147 (49.7)	3 (1.0)	6 (2.0)	296
県南	24 (36.9)	21 (32.3)	20 (30.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	65
相双	35 (38.9)	24 (26.7)	23 (25.6)	7 (7.8)	1 (1.1)	90
いわき	34 (23.4)	31 (21.4)	79 (54.5)	0 (0.0)	1 (0.7)	145
会津	34 (32.1)	17 (16.0)	53 (50.0)	1 (0.9)	1 (0.9)	106
南会津	2 (28.6)	1 (14.3)	4 (57.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	7
県外	4 (14.8)	22 (81.5)	1 (3.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	27
合計	271 (27.9)	244 (25.1)	431 (44.3)	13 (1.3)	14 (1.4)	973

1 自分で県内別施設へ変更した、2 自分で県外別施設へ変更した、3 医学的理由により県内別施設へ移動を指示（または搬送）された、4 医学的理由により県外別施設へ移動を指示（または搬送）された

(平成 23 年度)

件数(%)

地域	はい	いいえ	無効回答	合計
県北	1,860(85.9)	288(13.3)	17(0.8)	2,165
県中	2,050(76.0)	626(23.2)	23(0.9)	2,699
県南	497(82.8)	94(15.7)	9(1.5)	600
相双	236(25.8)	665(72.8)	12(1.3)	913
いわき	1,036(72.9)	369(25.9)	17(1.2)	1,422
会津	798(88.0)	99(10.9)	10(1.1)	907
南会津	78(92.9)	6(7.1)	0(0.0)	84
県外	5(22.7)	17(77.3)	0(0.0)	22
合計	6,560(74.4)	2,164(24.6)	88(1.0)	8,812

「いいえ」(継続しなかった)の内訳(平成 23 年度)

件数(%)

地域	自分で県内別	自分で県外別	県内里帰り	県外里帰り	医学的理由で 県内別	医学的理由で 県外別	合計
県北	54(19.4)	163(58.4)	5(1.8)	9(3.2)	51(18.3)	2(0.7)	279
県中	153(26.0)	292(49.7)	7(1.2)	15(2.6)	124(21.1)	7(1.2)	588
県南	24(27.6)	42(48.3)	3(3.4)	1(1.1)	17(19.5)	1(1.1)	87
相双	283(43.4)	357(54.8)	4(0.6)	10(1.5)	29(4.4)	8(1.2)	652
いわき	67(18.8)	242(67.8)	4(1.1)	9(2.5)	34(9.5)	12(3.4)	357
会津	31(32.6)	24(25.3)	4(4.2)	1(1.1)	36(37.9)	2(2.1)	95
南会津	2(33.3)	1(16.7)	1(16.7)	0(0.0)	1(16.7)	1(16.7)	6
県外	0(0.0)	17(100.0)	0(0.0)	0(0.0)	0(0.0)	0(0.0)	17
合計	614(29.5)	1,138(54.7)	28(1.3)	45(2.2)	292(14.0)	33(1.6)	2,081

分母は回答者数(有効回答数 2,081 名)。重複があるため、割合の合計は 100%を超える。

1 自分で県内別施設へ変更した、2 自分で県外別施設へ変更した、3 震災前から県内の別施設に里帰り受診していた、
4 震災前から県外の別施設に里帰り受診していた、5 医学的理由により県内別施設へ移動を指示（または搬送）された、
6 医学的理由により県外別施設へ移動を指示（または搬送）された

今回の妊婦健診を予定通りに受診できましたか

(平成 24 年度)

件数(%)

地域	はい	いいえ	無効回答	合計
県北	1,715 (96.8)	46 (2.6)	10 (0.6)	1,771
県中	1,933 (97.0)	48 (2.4)	12 (0.6)	1,993
県南	529 (98.0)	8 (1.5)	3 (0.6)	540
相双	469 (97.1)	12 (2.5)	2 (0.4)	483
いわき	1,115 (97.6)	21 (1.8)	7 (0.6)	1,143
会津	754 (97.4)	18 (2.3)	2 (0.3)	774
南会津	77 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	77
県外	92 (96.8)	2 (2.1)	1 (1.1)	95
合計	6,684 (97.2)	155 (2.3)	37 (0.5)	6,876

「いいえ」(予定通り受診できなかった)の内訳(平成 24 年度)

件数(%)

地域	妊娠経過に問題あり	妊娠経過に問題なし	無回答	合計
県北	9 (19.6)	36 (78.3)	1 (2.2)	46
県中	13 (27.1)	34 (70.8)	1 (2.1)	48
県南	3 (37.5)	5 (62.5)	0 (0.0)	8
相双	5 (41.7)	5 (41.7)	2 (16.7)	12
いわき	7 (33.3)	14 (66.7)	0 (0.0)	21
会津	4 (22.2)	14 (77.8)	0 (0.0)	18
南会津	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0
県外	0 (0.0)	2 (100.0)	0 (0.0)	2
合計	41 (26.5)	110 (71.0)	4 (2.6)	155

(平成 23 年度)

件数(%)

地域	はい	いいえ	無効回答	合計
県北	1,849(85.4)	307(14.2)	9(0.4)	2,165
県中	2,221(82.3)	453(16.8)	25(0.9)	2,699
県南	504(84.0)	88(14.7)	8(1.3)	600
相双	596(65.3)	306(33.5)	11(1.2)	913
いわき	965(67.9)	437(30.7)	20(1.4)	1,422
会津	843(92.9)	53(5.8)	11(1.2)	907
南会津	79(94.0)	5(6.0)	0(0.0)	84
県外	15(68.2)	7(31.8)	0(0.0)	22
合計	7,072(80.3)	1,656(18.8)	84(1.0)	8,812

「いいえ」(予定通り受診できなかった)の内訳(平成 23 年度)

件数(%)

地域	予定通り受診できず 入院	予定通り受診できずも 問題なし	無効回答	合計
県北	32(10.4)	269(87.6)	6(2.0)	307
県中	46(10.2)	395(87.2)	12(2.6)	453
県南	7(8.0)	77(87.5)	4(4.5)	88
相双	30(9.8)	270(88.2)	6(2.0)	306
いわき	37(8.5)	395(90.4)	5(1.1)	437
会津	19(35.8)	34 (64.2)	0(0.0)	53
南会津	0(0.0)	5(100.0)	0(0.0)	5
県外	0 (0.0)	7(100.0)	0(0.0)	7
合計	171(10.3)	1,452(87.7)	33(2.0)	1,656

6. 次回の妊娠・出産をお考えですか？

(平成 24 年度)

件数(%)

地域	はい(予定あり)	いいえ(予定なし)	無回答	合計
県北	944 (53.3)	795 (44.9)	32 (1.8)	1,771
県中	1,058 (53.1)	902 (45.3)	33 (1.7)	1,993
県南	273 (50.6)	260 (48.1)	7 (1.3)	540
相双	243 (50.3)	230 (47.6)	10 (2.1)	483
いわき	587 (51.4)	532 (46.5)	24 (2.1)	1,143
会津	420 (54.3)	341 (44.1)	13 (1.7)	774
南会津	40 (51.9)	36 (46.8)	1 (1.3)	77
県外	61 (64.2)	33 (34.7)	1 (1.1)	95
合計	3,626 (52.7)	3,129 (45.5)	121 (1.8)	6,876

「妊娠希望あり」の人のあったらよいと思うサービス

件数(%)

地域	制度充実	保育拡充	情報やサービス	放射線情報	その他	合計
県北	475 (51.7)	607 (66.1)	625 (68.0)	552 (60.1)	85 (9.2)	919
県中	529 (50.7)	707 (67.7)	746 (71.5)	674 (64.6)	122 (11.7)	1,044
県南	139 (52.9)	170 (64.6)	179 (68.1)	161 (61.2)	30 (11.4)	263
相双	98 (41.4)	131 (55.3)	183 (77.2)	146 (61.6)	20 (8.4)	237
いわき	291 (50.4)	368 (63.8)	428 (74.2)	375 (65.0)	59 (10.2)	577
会津	227 (56.0)	289 (71.4)	260 (64.2)	195 (48.1)	35 (8.6)	405
南会津	18 (46.2)	18 (46.2)	31 (79.5)	12 (30.8)	8 (20.5)	39
県外	32 (54.2)	39 (66.1)	39 (66.1)	26 (44.1)	4 (6.8)	59
合計	1,809 (51.1)	2,329 (65.7)	2,491 (70.3)	2,141 (60.4)	363 (10.2)	3,543

分母は回答者数(有効回答数 3,543 名)。重複があるため、割合の合計は 100%を超える。

「妊娠希望なし」の人の理由

件数(%)

地域	希望なし	収入不安定	協力者なし	預け先なし	現在子どもに手がかかる	避難生活
県北	349 (44.0)	170 (21.4)	68 (8.6)	40 (5.0)	266 (33.5)	6 (0.8)
県中	425 (47.5)	234 (26.2)	97 (10.9)	80 (8.9)	335 (37.5)	9 (1.0)
県南	139 (53.5)	54 (20.8)	21 (8.1)	14 (5.4)	72 (27.7)	1 (0.4)
相双	102 (44.7)	57 (25.0)	24 (10.5)	14 (6.1)	98 (43.0)	56 (24.6)
いわき	241 (45.7)	135 (25.6)	40 (7.6)	35 (6.6)	180 (34.2)	3 (0.6)
会津	155 (46.0)	82 (24.3)	35 (10.4)	27 (8.0)	129 (38.3)	2 (0.6)
南会津	17 (47.2)	8 (22.2)	2 (5.6)	1 (2.8)	15 (41.7)	0 (0.0)
県外	18 (54.5)	6 (18.2)	3 (9.1)	5 (15.2)	11 (33.3)	1 (3.0)
合計	1,446 (46.5)	746 (24.0)	290 (9.3)	216 (6.9)	1,106 (35.6)	78 (2.5)

地域	家族離散	年齢や健康	放射線影響	その他	合計
県北	14 (1.8)	270 (34.0)	101 (12.7)	129 (16.2)	794
県中	18 (2.0)	261 (29.2)	191 (21.4)	128 (14.3)	894
県南	3 (1.2)	81 (31.2)	34 (13.1)	38 (14.6)	260
相双	21 (9.2)	58 (25.4)	37 (16.2)	20 (8.8)	228
いわき	8 (1.5)	165 (31.3)	75 (14.2)	70 (13.3)	527
会津	7 (2.1)	78 (23.1)	22 (6.5)	62 (18.4)	337
南会津	0 (0.0)	9 (25.0)	2 (5.6)	10 (27.8)	36
県外	2 (6.1)	3 (9.1)	1 (3.0)	6 (18.2)	33
合計	73 (2.3)	925 (29.8)	463 (14.9)	463 (14.9)	3,109

分母は回答者数(有効回答数 3,109 名)。重複があるため、割合の合計は 100%を超える。

7. 電話支援状況

(平成 24 年度)

人(%)

地域	うつ項目による支援	自由記載内容による支援	支援総計
県北	183 (68.3)	85 (31.7)	268
県中	219 (67.4)	106 (32.6)	325
県南	44 (63.8)	25 (36.2)	69
相双	70 (75.3)	23 (24.7)	93
いわき	108 (66.3)	55 (33.7)	163
会津	91 (73.4)	33 (26.6)	124
南会津	6 (66.7)	3 (33.3)	9
県外	5 (62.5)	3 (37.5)	8
全体	726 (68.6)	333 (31.4)	1,059

(平成 23 年度)

人(%)

地域	うつ項目による支援	自由記載内容による支援	支援総計
県北	314 (90.0)	35 (10.0)	349
県中	361 (87.8)	50 (12.2)	411
県南	81 (82.7)	17 (17.3)	98
相双	175 (84.5)	32 (15.5)	207
いわき	192 (87.7)	27 (12.3)	219
会津	95 (87.2)	14 (12.8)	109
南会津	1 (50.0)	1 (50.0)	2
県外	5 (83.3)	1 (16.7)	6
全体	1,224 (87.4)	177 (12.6)	1,401

主な相談内容の割合

(平成 24 年度)

件数(%)

地域	放職線の影響や心配に関すること	母親の心身の状態に関すること	子育て関連(生活のこと)	子どもの心身の健康に関すること	遊業生活に関すること	家庭生活に関すること	その他	支援総数
県北	66 (24.6)	89 (33.2)	89 (33.2)	29 (10.8)	5 (1.9)	26 (9.7)	76 (28.4)	268
県中	78 (24.0)	102 (31.4)	74 (22.8)	43 (13.2)	8 (2.5)	42 (12.9)	101 (31.1)	325
県南	19 (27.5)	25 (36.2)	20 (29.0)	10 (14.5)	1 (1.4)	10 (14.5)	21 (30.4)	69
相双	15 (16.1)	27 (29.0)	21 (22.6)	13 (14.0)	6 (6.5)	6 (6.5)	34 (36.6)	93
いわき	45 (27.6)	60 (36.8)	46 (28.2)	28 (17.2)	0 (0.0)	14 (8.6)	50 (30.7)	163
会津	21 (16.9)	43 (34.7)	27 (21.8)	15 (12.1)	0 (0.0)	9 (7.3)	48 (38.7)	124
南会津	1 (11.1)	4 (44.4)	4 (44.4)	2 (22.2)	0 (0.0)	4 (44.4)	2 (22.2)	9
県外	3 (37.5)	1 (12.5)	2 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (12.5)	4 (50.0)	8
全体	248 (23.4)	351 (33.1)	283 (26.7)	140 (13.2)	20 (1.9)	112 (10.6)	336 (31.7)	1,059

分母は支援総数。重複があるので割合の合計は 100%を超える。

(平成 23 年度)

件数(%)

地域	放職線の影響や心配に関すること	母親の心身の状態に関すること	子育て関連(生活のこと)	子どもの心身の健康に関すること	遊業生活に関すること	家庭生活に関すること	その他	支援総数
県北	113 (32.4)	70 (20.1)	67 (19.2)	30 (8.6)	32 (9.2)	15 (4.3)	120 (34.4)	349
県中	129 (31.4)	79 (19.2)	49 (11.9)	41 (10.0)	39 (9.5)	20 (4.9)	144 (35.0)	411
県南	31 (31.6)	12 (12.2)	12 (12.2)	12 (12.2)	2 (2.0)	4 (4.1)	41 (41.8)	98
相双	45 (21.7)	45 (21.7)	26 (12.6)	24 (11.6)	45 (21.7)	14 (6.8)	73 (35.3)	207
いわき	62 (28.3)	49 (22.4)	33 (15.1)	27 (12.3)	11 (5.0)	10 (4.6)	83 (37.9)	219
会津	28 (25.7)	25 (22.9)	9 (8.3)	12 (11.0)	1 (0.9)	6 (5.5)	45 (41.3)	109
南会津	0 (0.0)	1 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (50.0)	2
県外	1 (16.7)	2 (33.3)	0 (0.0)	1 (16.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (33.3)	6
全体	409 (29.2)	283 (20.2)	196 (14.0)	147 (10.5)	130 (9.3)	69 (4.9)	509 (36.3)	1,401

分母は支援総数。重複があるので割合の合計は 100%を超える。

8. 自由記載

内容内訳

(平成 24 年度)

回答者 6,913 件、自由記載あり 1,430 人(20.7%)

	件(%)
胎児・子どもへの放射線の影響について	373 (26.1)
放射線についての静穏発言や調査結果の公表への要望について	183 (12.8)
この調査への苦情	147 (10.3)
離乳食・食物への放射線の影響について	137 (9.6)
外出・外遊びでの放射線の心配	111 (7.8)
水への放射線の影響についての心配	110 (7.7)
身体的不調	78 (5.5)
家族離散・避難に対する不安や不満	63 (4.4)
情報の信頼性・不足に対する不安や不満	58 (4.1)
健診・検診への要望	56 (3.9)
県民健康管理調査への要望	54 (3.8)
母乳・ミルクへの放射線の影響について	52 (3.6)
検査・健診全体への要望	52 (3.6)
育児相談 (離乳食、遊ばせ方、関わり方)	51 (3.6)
除染・遊び場の確保への要望	47 (3.3)
甲状腺検査への要望について	45 (3.1)
内臓臓ぶく (ホールボディカウンタ等) 検査の要望	43 (3.0)
育児支援サービスの充実の要望について	42 (2.9)
医療サービスの不足への不安や不満	42 (2.9)
医療サービスの充実や体のケアに対する要望	36 (2.5)
今回の妊娠の転帰との関連	36 (2.5)
この調査への賛同	30 (2.1)
本人の精神的な不調への訴え	27 (1.9)
経済的支援の要望	23 (1.6)
次回妊娠への放射線の影響への不安について	23 (1.6)
経済的な不安・負担に対するもの	23 (1.6)
母乳検査の要望	18 (1.3)
心のケアや相談窓口の充実の要望について	16 (1.1)
外臓臓ぶく(ガラスバッチ配布、線量器配布等)に関すること	7 (0.5)
避難に対する支援の要望について	4 (0.3)
物資・ガソリンの支援の要望	3 (0.2)
尿検査の要望	3 (0.2)
物質の不足に対する不安や不満	0 (0.0)
その他	213 (14.9)

(平成 23 年度)

回答者 9,316 件、自由記載あり 3,722 人(40.0%)

	件(%)
胎児・子どもへの放射線の影響について	1,102 (29.6)
放射線についての静穏発言や調査結果の公表への要望について	725 (19.5)
母乳・ミルクへの放射線の影響について	668 (17.9)
情報の信頼性・不足に対する不安や不満	542 (14.6)
家族離散・避難に対する不安や不満	506 (13.6)
離乳食・食物への放射線の影響について	476 (12.8)
水への放射線の影響についての心配	441 (11.8)
母乳検査の要望	425 (11.4)
検査健診全体への要望	416 (11.2)
外出・外遊びでの放射線の心配	382 (10.3)
経済的支援の要望	363 (9.8)
この調査への苦情	359 (9.6)
医療サービスの不足への不安や不満	348 (9.3)
内臓臓ぶく (ホールボディカウンタ等) 検査の要望	305 (8.2)
物資・ガソリンの支援の要望	275 (7.4)
物資の不足に対する不安や不満	244 (6.6)
除染・遊び場の確保への要望	238 (6.4)
経済的な不安・負担に対するもの	237 (6.4)
健診・検診への要望	227 (6.1)
県民健康管理調査への要望	215 (5.8)
本人の精神的な不調への訴え	211 (5.7)
カテゴリ判別外書き込み	201 (5.4)
医療サービスの充実や体のケアに対する要望	173 (4.6)
今回妊娠の転帰との関連	159 (4.3)
外臓臓ぶく(ガラスバッチ配布、線量器配布等)に関すること	125 (3.4)
次回妊娠への放射線の影響への不安について	112 (3.0)
甲状腺検査への要望について	109 (2.9)
心のケアや相談窓口の充実の要望について	78 (2.1)
この調査への賛同	78 (2.1)
避難に対する支援の要望について	74 (2.0)
育児支援サービスの充実の要望について	39 (1.0)
尿検査の要望	16 (0.4)

平成 25 年度

県民健康管理調査 妊産婦に関する調査 調査票

<調査の目的> 福島県では、福島県立医科大学を実施主体として、この調査を実施しています。妊産婦の皆さまのからだやこころの健康状態を把握し、不安の軽減や必要なケアを提供するとともに、今後の福島県内の産科・周産期医療の充実へつなげていくことを目的としています。

ご回答いただいた内容等により、専任の助産師等からお電話をさせていただくこともございます。また、メールや電話での妊娠や子育てについてのご相談事も受け付けております。

<調査の対象者> 福島県各市町村の母子健康手帳(以下、母子手帳)の交付資料に基づき、平成24年8月1日から平成25年7月31日までに母子手帳を交付された方を対象にお送りしております。

また、福島県外の市区町村から母子手帳を交付された方であっても、福島県内に転入または滞在して福島県内で妊婦健診を受けたり、分娩した方(いわゆる里帰りをした方)を対象に、県内産科医療機関を通じ、本調査へのご協力をお願いしております。

<個人情報の取り扱いについて> 本調査票に記載された個人情報は、健康管理のため、県において使用するほか、お住まいの市町村には求めに応じて情報提供させていただきます。また、調査結果は、集計、分析された形で公表することとし、個人が特定される形で公表することはありません。

<記入・返送について> 本調査票は、ご本人がご記入ください。ご自分で記入できない場合には、家族の方や同居されている方がご記入ください。また、ご返送に関しましては、お子様の1ヶ月健診の結果までご記入いただいた後にご返送くださるようお願い致します。

本調査についてご不明な点などございましたら、巻末のお問い合わせ先までご連絡ください。

福 島 県
福島県立医科大学

以下の欄に、必要事項をご記入いただき、
当てはまる口に✓をご記入ください。

ご記入日：平成____年____月____日	回答者： 1 <input type="checkbox"/> 本人 2 <input type="checkbox"/> 代理（続柄 _____）
ふりがな ご本人氏名： _____	
生年月日：1 <input type="checkbox"/> 昭和 2 <input type="checkbox"/> 平成 _____年____月____日	
連絡先 ※記入漏れなどの確認のために、調査担当者が直接お尋ねすることがあり、その際に必要となります。 電話番号：（_____） _____－_____（_____様方） 携帯番号： _____－_____－_____	
本調査送付時の登録住所に変更があった方、またはその予定のある方で、住所変更を希望される方はご記入ください。 ※本調査は、母子手帳交付の際に登録された住所をもとに発送しております。 （新住所） 〒 _____	

上記、ご記入の後、次ページからの質問にご回答ください。

これからの全ての質問は

平成 24 年 8 月 1 日～平成 25 年 7 月 31 日に母子手帳を交付された方を対象としています。

問1. 母子手帳の交付年月日、交付市町村名をご記入ください。

平成 年 月 日 交付市町村名： _____

問2. あなたはふだんご自分で健康だと思いますか？

<input type="checkbox"/> 非常に健康だと思う
<input type="checkbox"/> まあ健康な方だと思う
<input type="checkbox"/> あまり健康ではない
<input type="checkbox"/> 健康ではない

問3. 今回の妊娠・分娩全般に関して十分にケアが受けられたと思いますか？

<input type="checkbox"/> とてもそう思う
<input type="checkbox"/> そう思う
<input type="checkbox"/> どちらともいえない
<input type="checkbox"/> そう思わない
<input type="checkbox"/> 全くそう思わない

問4. 1) ここ最近 1 ヶ月間、気分が沈んだり、憂うつな気持ちになったりすることがよくありましたか？

<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
-----------------------------	------------------------------

2) ここ最近 1 ヶ月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは、心から楽しめない感じがよくありましたか？

<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
-----------------------------	------------------------------

問5. 現在避難生活をしていますか？

₁ 現在避難中で仮設住宅で生活している
₂ 現在避難中で仮設住宅以外の場所で生活している
₃ 避難生活をしてきた時期があるが現在は自宅で生活している
₄ 避難していたことはない

「1」または「2」と答えた方のみにお尋ねいたします。

問6. 避難生活のため、もともと同居していた家族と離れて生活していますか？

₁ はい ₂ いいえ

「はい」と答えた方のみにお尋ねいたします。家族とコミュニケーションがとれていますか？

₁ はい ₂ いいえ ₃ どちらともいえない

問7. ふだん、どなたと同居していますか？当てはまるすべての□に✓をご記入ください。

(里帰り中の方は、ふだんの状況で選んでください)

₁ 一人暮らし ₂ 夫またはパートナー ₃ 子ども (今回出産された子どもを含む)
₄ 義理または実父母 ₅ その他 (具体的に：)

問8. 今までのすべての妊娠歴についてお尋ねいたします、当てはまる□に✓をご記入ください。
ふたごの場合は2回として、別々にご記入ください。 現在妊娠中の方は、今の妊娠は除きます。

今回	<input type="checkbox"/> ₁ 出産 <input type="checkbox"/> ₂ 自然流産 <input type="checkbox"/> ₃ 人工妊娠中絶 <input type="checkbox"/> ₄ 死産
1回目	<input type="checkbox"/> ₁ 出産 <input type="checkbox"/> ₂ 自然流産 <input type="checkbox"/> ₃ 人工妊娠中絶 <input type="checkbox"/> ₄ 死産
2回目	<input type="checkbox"/> ₁ 出産 <input type="checkbox"/> ₂ 自然流産 <input type="checkbox"/> ₃ 人工妊娠中絶 <input type="checkbox"/> ₄ 死産
3回目	<input type="checkbox"/> ₁ 出産 <input type="checkbox"/> ₂ 自然流産 <input type="checkbox"/> ₃ 人工妊娠中絶 <input type="checkbox"/> ₄ 死産
4回目	<input type="checkbox"/> ₁ 出産 <input type="checkbox"/> ₂ 自然流産 <input type="checkbox"/> ₃ 人工妊娠中絶 <input type="checkbox"/> ₄ 死産
5回目	<input type="checkbox"/> ₁ 出産 <input type="checkbox"/> ₂ 自然流産 <input type="checkbox"/> ₃ 人工妊娠中絶 <input type="checkbox"/> ₄ 死産
6回目	<input type="checkbox"/> ₁ 出産 <input type="checkbox"/> ₂ 自然流産 <input type="checkbox"/> ₃ 人工妊娠中絶 <input type="checkbox"/> ₄ 死産
7回目	<input type="checkbox"/> ₁ 出産 <input type="checkbox"/> ₂ 自然流産 <input type="checkbox"/> ₃ 人工妊娠中絶 <input type="checkbox"/> ₄ 死産
8回目	<input type="checkbox"/> ₁ 出産 <input type="checkbox"/> ₂ 自然流産 <input type="checkbox"/> ₃ 人工妊娠中絶 <input type="checkbox"/> ₄ 死産
9回目	<input type="checkbox"/> ₁ 出産 <input type="checkbox"/> ₂ 自然流産 <input type="checkbox"/> ₃ 人工妊娠中絶 <input type="checkbox"/> ₄ 死産
10回目	<input type="checkbox"/> ₁ 出産 <input type="checkbox"/> ₂ 自然流産 <input type="checkbox"/> ₃ 人工妊娠中絶 <input type="checkbox"/> ₄ 死産

(参考1)

妊娠1ヶ月: 妊娠0週～妊娠3週
 妊娠2ヶ月: 妊娠4週～妊娠7週
 妊娠3ヶ月: 妊娠8週～妊娠11週
 妊娠4ヶ月: 妊娠12週～妊娠15週
 妊娠5ヶ月: 妊娠16週～妊娠19週
 妊娠6ヶ月: 妊娠20週～妊娠23週
 妊娠7ヶ月: 妊娠24週～妊娠27週
 妊娠8ヶ月: 妊娠28週～妊娠31週
 妊娠9ヶ月: 妊娠32週～妊娠35週
 妊娠10ヶ月: 妊娠36週～妊娠39週
 妊娠11ヶ月: 妊娠40週～妊娠43週

(参考2)

出産: 妊娠22週以降での生児の娩出
自然流産: 妊娠22週未満の妊娠の終了
人工妊娠中絶: 妊娠22週未満の人工的な妊娠の終了
死産: 妊娠22週以降での子宮内で亡くなった胎児の
 娩出とします。

問9. 今回の調査対象となる妊娠に関してのみお答えください。
 (それ以前の妊娠に関してお聞きするものではありません)

以下の表に、妊娠の経過、妊娠の結果、及びかかりつけ医について、
 必要事項をご記入いただき、当てはまる□に✓をご記入ください。

※平成24年8月1日～平成25年7月31日に複数回母子手帳をいただいた方は、
 別途、調査票をお送りさせていただきますのでご連絡ください。

妊娠様式	<input type="checkbox"/> 自然妊娠 <input type="checkbox"/> 排卵誘発 <input type="checkbox"/> 人工授精 <input type="checkbox"/> 体外受精		
妊娠の結果 (今回の対象のみ)	分娩予定日 平成 年 月 日		
	結果	妊娠終了時の年月日	妊娠期間(妊娠週数)
	<input type="checkbox"/> 1 出産	平成 年 月 日	() 週
	<input type="checkbox"/> 2 流産	平成 年 月 日	() 週
	<input type="checkbox"/> 3 中絶	平成 年 月 日	() 週
<input type="checkbox"/> 4 死産	平成 年 月 日	() 週	
母子手帳に記載されている医療機関	施設名： _____		
	所在地： _____ <small>都・道 市・区</small> <small>府・県 町・村</small>		
分娩施設が上記と異なる場合は、こちらもご記入ください。			
施設名： _____			
所在地： _____ <small>都・道 市・区</small> <small>府・県 町・村</small>			

←₁□に該当する方は以下すべての問いにお答えください。

←₂□₃□₄□に該当する方は問10～18で、ご自身が当てはまる問いにお分かりになる範囲でお答えください。

問10. おなかの赤ちゃん(分娩(出産・死産を含む)した赤ちゃん)は

₁ 一人(単胎) ₂ 二人(ふたご)

問11. 今回の妊婦健康診査(以下妊婦健診)の受診状況についてお答えください。

当初より妊婦健診・分娩を予定していた施設でその後も妊婦健診・分娩を継続しましたか？

₁ はい ₂ いいえ

↓
「いいえ」と答えた方のみにお尋ねいたします。次のどれに当てはまりますか。
(一つ選択)

- ₁ 自分で県内別施設に変更した
₂ 自分で県外別施設に変更した
₃ 医学的理由により県内別施設へ移動を指示(または搬送)された
₄ 医学的理由により県外別施設へ移動を指示(または搬送)された

問12. 今回の妊婦健診が予定通り受診できましたか？

₁ はい ₂ いいえ

↓
「いいえ」と答えた方のみにお尋ねいたします。次のどちらに当てはまりますか。

- ₁ 予定通りに受診できなかったため、妊娠経過に問題が生じた
₂ 予定通りに受診できなかったが、妊娠経過に問題はなかった

問13. あなたには、今回の妊娠前にかかったことのある病気がありましたか？

はい いいえ



「はい」と答えた方のみにお尋ねいたします。

以下に挙げる病名のうち、当てはまるすべての□に✓をご記入ください。

<input type="checkbox"/> 1 高血圧	<input type="checkbox"/> 2 糖尿病	<input type="checkbox"/> 3 高脂血症
<input type="checkbox"/> 4 がん		
<input type="checkbox"/> 5 脳の疾患（脳卒中、てんかんなど）		
<input type="checkbox"/> 6 神経・筋疾患（重症筋無力症など）		
<input type="checkbox"/> 7 精神疾患（うつ病、統合失調症など）		
<input type="checkbox"/> 8 甲状腺疾患		
<input type="checkbox"/> 9 心臓病（心筋梗塞・狭心症、不整脈、先天性心疾患など）		
<input type="checkbox"/> 10 呼吸器の疾患（肺炎、喘息（ぜんそく）など）		
<input type="checkbox"/> 11 肝臓の病気（慢性肝炎など）		
<input type="checkbox"/> 12 腸の病気		
<input type="checkbox"/> 13 膠原病（SLE（全身性エリテマトーデス）など）		
<input type="checkbox"/> 14 他のアレルギー性疾患（アトピー性皮膚炎、アレルギー性鼻炎など）		
<input type="checkbox"/> 15 感染症（結核など）		
<input type="checkbox"/> 16 血液の疾患（特発性血小板減少症など）		
<input type="checkbox"/> 17 その他		



✓をつけた□に関して、より具体的に病名をご記入ください。

()

問14. あなたには、今回の妊娠中に告げられた病気・状態がありましたか？

1 はい 2 いいえ

↓

「はい」と答えた方のみにお尋ねいたします。

具体的な病気・状態を教えてください(当てはまるすべてのに✓をご記入ください)。

1 妊娠高血圧症候群 2 妊娠糖尿病 3 前置胎盤 4 切迫流産
5 切迫早産 6 流産 7 早産 8 不眠、不安などの精神的問題
9 肺炎・インフルエンザ・破傷風などの感染症 10 羊水過多
11 羊水過少 12 血栓症 (エコノミークラス症候群)・肺塞栓症
13 脳卒中 (脳梗塞・脳出血・クモ膜下出血など)
14 外傷 15 その他 (具体的に: _____)

問15. 問13～14で病気が「はい」と答えた方のみにお尋ねいたします。

その病気・状態に関するケアは、十分に受けられたと思いますか？

1 とてもそう思う
2 そう思う
3 どちらともいえない
4 そう思わない
5 全くそう思わない

以下の問16～18は、分娩された方にお尋ねいたします。

(妊娠 12 週以降(妊娠4ヶ月以降)妊娠 22 週未満の自然流産・人工妊娠中絶された方、および妊娠 22 週以降の死産・出産を経験された方もお答え下さい。)

母子手帳などを参照のうえ、該当する部分をわかる範囲でご記入ください。

その他の方は、13 ページの自由記載欄にお進みください。

問16. おなかの赤ちゃんは分娩時にどのような格好でしたか？

<input type="checkbox"/> 1 頭位 (頭から分娩)	<input type="checkbox"/> 2 骨盤位 (さかご)	<input type="checkbox"/> 3 その他	<input type="checkbox"/> 4 不明
---------------------------------------	--------------------------------------	--------------------------------	-------------------------------

<ふたごの際には二人目に関して下記をご記入ください。>

<input type="checkbox"/> 1 頭位 (頭から分娩)	<input type="checkbox"/> 2 骨盤位 (さかご)	<input type="checkbox"/> 3 その他	<input type="checkbox"/> 4 不明
---------------------------------------	--------------------------------------	--------------------------------	-------------------------------

問17. 妊娠何週何日で分娩しましたか？

妊娠 () 週 () 日

<input type="checkbox"/> 1 自然分娩 (分娩誘発剤使用を含む)	<input type="checkbox"/> 2 吸引・鉗子分娩	<input type="checkbox"/> 3 帝王切開で分娩
--	------------------------------------	------------------------------------

<ふたごの際には二人目に関して下記をご記入ください。>

<input type="checkbox"/> 1 自然分娩 (分娩誘発剤使用を含む)	<input type="checkbox"/> 2 吸引・鉗子分娩	<input type="checkbox"/> 3 帝王切開で分娩
--	------------------------------------	------------------------------------

《今回出産された方は、以下の問いにお答えください。》

その他の方は、13 ページの自由記載欄にお進みください。

問19. 育児に自信がもてないことがありますか？

はい いいえ 何ともいえない

問20. これまで(離乳食をはじめるまで)の間、お子さんの栄養方法は？

母乳のみ ミルクと母乳の混合 ミルクのみ

1) ミルクをお使いの(お使いだった)方にお尋ねいたします。
ミルクを使った理由は何ですか？

母乳不足のため
 放射線の母乳への影響が心配なため
 その他 (具体的な理由：)

2) ミルクの作成に使っている(使った)水は、次のうちどれですか？

水道水 市販されている水 その他 ()

問21. 1ヶ月健診に関してご記入ください。

お子様の発育はどうでしたか？(母子手帳等ご参照ください)

		ふたごの際の第2子記入欄	
(平成 年 月 日実施) 生後 <input type="text"/> ヶ月 <input type="text"/> <input type="text"/> 日 に1ヶ月健診を受診		(平成 年 月 日実施) 生後 <input type="text"/> ヶ月 <input type="text"/> <input type="text"/> 日 に1ヶ月健診を受診	
体重 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> g	身長 <input type="text"/> <input type="text"/> . <input type="text"/> cm	体重 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> g	身長 <input type="text"/> <input type="text"/> . <input type="text"/> cm
胸囲 <input type="text"/> <input type="text"/> . <input type="text"/> cm	頭囲 <input type="text"/> <input type="text"/> . <input type="text"/> cm	胸囲 <input type="text"/> <input type="text"/> . <input type="text"/> cm	頭囲 <input type="text"/> <input type="text"/> . <input type="text"/> cm
栄養状態 1 <input type="checkbox"/> 良 2 <input type="checkbox"/> 要指導		栄養状態 1 <input type="checkbox"/> 良 2 <input type="checkbox"/> 要指導	

本調査についてのご意見、ご要望、または、ご自身の体調や心配ごとなどございましたら、以下の自由記載欄にご記入ください。

次回の妊娠・出産をお考えですか？

- はい
- いいえ

「はい」と答えた方のみにお尋ねいたします。

次回の妊娠・出産に関する事で、あったらよいと思っているサービスなどは次のうちどれですか(当てはまるすべての□に✓をご記入ください)。

- 産休・育児休暇などの充実
- 保育所・延長保育・病児保育などの拡充
- 育児や小児医療に関する情報やサービス
- 放射線と健康リスクに関する情報
- その他 ()

「いいえ」と答えた方のみにお尋ねいたします。

その理由は次のどれに当てはまりますか(当てはまるすべての□に✓をご記入ください)。

- 希望していない
- 収入が不安定なため
- 家事・育児の協力者がいないため
- 保育所など子どもの預け先がないため
- 今いる子どもに手がかかるため
- 避難生活をしているため
- 家族と離れて生活しているため
- 年齢や健康上の理由のため
- 放射線の影響が心配なため
- その他 ()

福島県では、将来にわたる県民の皆様の健康管理を目的とした「県民健康管理調査」を実施しています。

基本調査問診票は、ご提出されましたでしょうか？

はい いいえ

(この調査において、当設問の「はい」、「いいえ」いずれかの返答があなたの不利益になる事はありません)

↓
「いいえ」と答えた方のみにお尋ねいたします。

基本調査問診票を再送付してもよろしいでしょうか？

はい いいえ

これで質問はすべて終わりです。

本調査票は、お子様の1ヶ月健診の結果までご記入いただいた後に、返信用封筒に入れてご提出ください。

ご協力ありがとうございました。

〔お問い合わせ先〕

○「妊産婦に関する調査」専用お問い合わせ先

〒960-1295 福島県福島市光が丘1番地

福島県立医科大学 放射線医学県民健康管理センター

電話番号 024-549-5180 (9:00~17:00 (12/29~1/3、土日祝日を除く))

県民健康管理調査



福島県・福島県立医科大学

「県民健康管理調査」検討委員会における 甲状腺検査の部会の設置について（座長案）

長期継続して実施していく甲状腺検査については、県民の関心が高く、「県民健康管理調査」検討委員会（以下「検討委員会」という。）においても主要な議題となっていることから、以下のとおり、検討委員会の下に甲状腺検査に特化した専門部会を設置する。

1 名称

「県民健康管理調査」検討委員会「甲状腺検査評価部会」（仮称）

2 役割

部会を設置し、甲状腺検査の結果について、病理、臨床及び疫学等の観点から、専門的な議論を行い、多角的な検証・評価を行う。

具体的には、検査や治療実施者等以外の第三者、複数の専門家により、これまで検討委員会で提示された統計的な検査結果のみならず、個別の症例情報等を踏まえた検証・検討を行い、これにより現在導き出せる最大限の知見を引き出す役割を担う。

なお、議論の内容、評価及び得られた知見等については、直後に開催される検討委員会に報告する（広く県民に提示する）。

※会議の公開等については、検討委員会の取扱いに準ずる。

3 部会の構成

部会員は、検討委員会委員の甲状腺や疫学等の有識者のほか、検討委員会委員以外の甲状腺及び疫学等の有識者を招聘する。

また、必要に応じて部会員以外の有識者にもオブザーバーとして参加を求め、議論を深めることとする。

【部会員の構成イメージ（案）】

- | | |
|----------------------------|---------|
| ① 星 北斗 | 検討委員会座長 |
| ② 清水 修二 | 〃 座長代行 |
| ③ 春日 文子 | 〃 委員 |
| ④ 清水 一雄 | 〃 委員 |
| ⑤ 津金 昌一郎 | 〃 委員 |
| ⑥ 甲状腺専門家 | |
| ⑦ 甲状腺専門家 | |
| ⑧ 疫学の専門家 | |
| ⑨ 疫学の専門家 | |
| ※ その他の専門家（必要に応じ、オブザーバーとして） | |